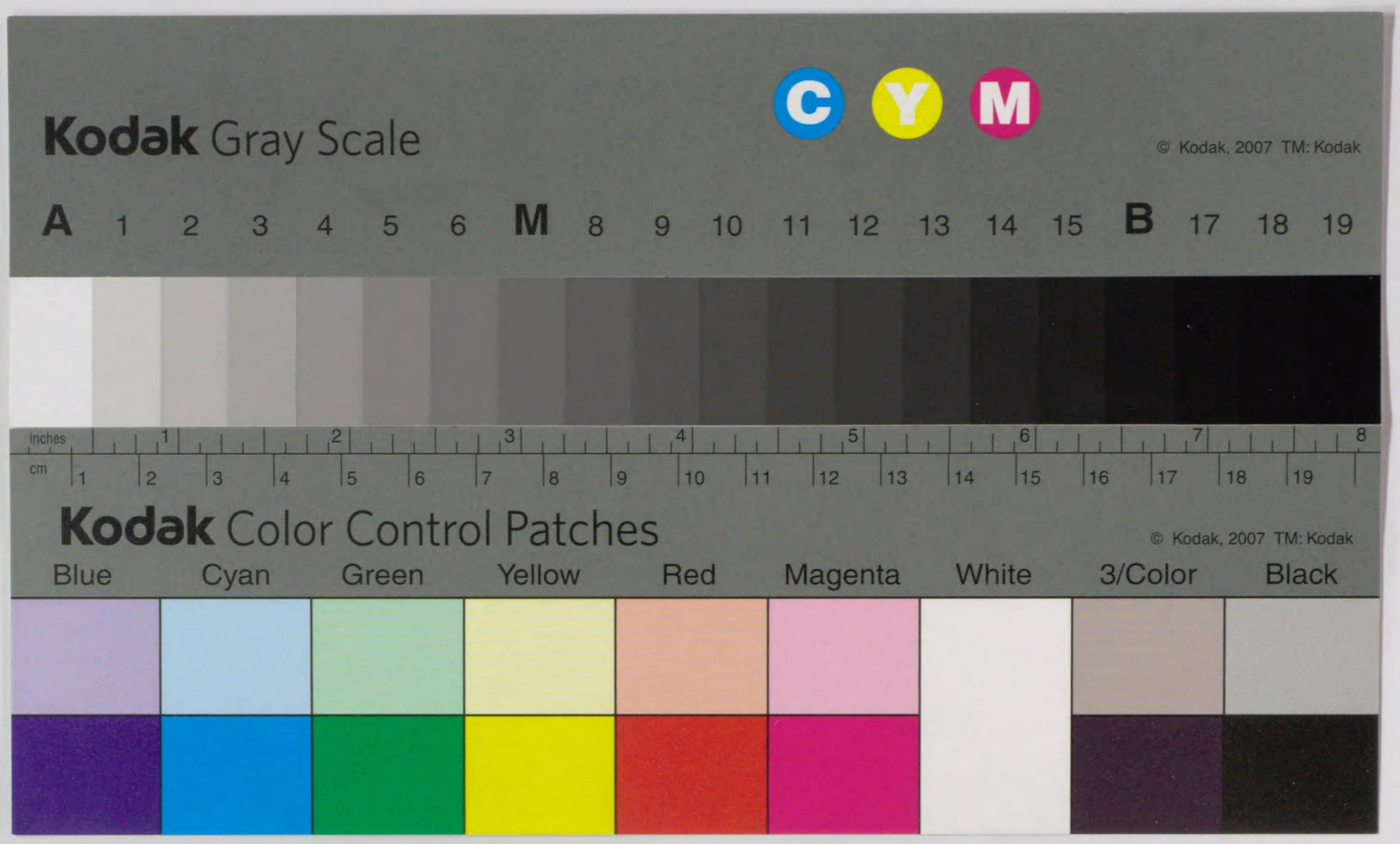


581
146
581-146
1200600099957

製鐵所參考資料

（第參拾七號）

昭和四年四月一日發行

製鐵所總務部

例言

一、本冊子ハ文書課ニ於テ抄譯シタル外字新聞若クハ雜誌中掲載ノ事項及ヒ其他ノ調査資料ニ就キ參考トナルヘキモノヲ撰ミ關係所員ニ頒タンカタメ謄寫ニ代ヘ印刷スルモノトス

二、本冊子ハ當務ノ參考ニ供スルヲ以テ目的トシ文字ノ彫琢編纂ノ體裁ニ於テ缺クル所少ナカラサルヘシ讀者之ヲ諒セヨ

製鐵所總務部

581-146

參考資料第三十七號目次

外人の觀たる本邦製鐵業　其の一……一
昭和三年佛蘭西の鐵鋼業……二七
印度の鐵鋼……四三
瑞典の鐵鋼業（一九二七年）……五一
歐洲製鐵業賃銀の增進に就て……五五
英國炭礦業合同に關する商務省報告……六一
露國に於ける鐵材不足狀況……六九
海外雜報……七三
佛蘭西の銑鐵アンタント更新……七三　獨逸の鍼力板生產高增加……七三　獨逸製鋼會社南阿に滿俺鑛を求む……七四　萬國工業會議に關する米國委員の會合……七四　合衆國の組合勞銀率稍々增進す……七五　合衆國は世界錫生產高の半ばを消費す……七六　輸出上の割戾制度氣受良し……七七　獨逸の銑鐵投資に對する合衆國の反投賣條令廢止……七九　合衆國の一九二七年中の耐火物生產高減少……八〇　歐洲加奈陀間の大洋運賃率値引……八一　日本の米國鍼力板購入……八一　獨逸賃銀爭議落着とバルチツク海造船業の罷業繼續……八二　獨逸の勞働爭議……八三　獨逸の賃銀爭議仲裁裁判に附せらる……八五　獨逸の工場閉鎖は斯業の五分の

四に亘れり……八六　獨逸の鋼鑄物シンヂケート組織……八六　白耳義製鋼職工の賃銀增進……八七　國際線材カルテルの價格値上……八七　獨逸は國際鋼カルテルより脫退せん……八八

鐵鋼市況（其の一）……八九

一九二八年の歐洲鐵鋼市況概觀　（イ）總論……八九　（ロ）【英國】……九二　（ハ）【佛國】……九六　（ニ）【獨逸】……一〇五　（ホ）【白國】……一一三　（ヘ）【伊太利】……一一七　（ト）【東部歐羅巴地方】……一二一

鐵鋼市況（其の二）……一二五

英國銑鋼業活況……一二五　英國鐵道運賃率引下げの結果製鋼業に有利なる影響を與ふ……一二六　英國市場大陸よりの競爭を受くること頓に薄し……一二七　佛國鋼材市場賣過ぎの傾向あり……一二九　ルール地方ロックアウトの白國鋼材市場に及ぼす影響……一三一　歐洲鋼材市場對照の妙を現はす……一三二　英國輸出入貿易概況……一三三　英國製鋼會社の合同……一三四　白國市場買氣薄の結果靜穩……一三六　英國業界の恢復緩漫……一三九　歐洲市場強調……一四一

統計……一四三

佛國銑鐵生產額減少……一四三　白國銑鋼生產額減少……一四五　獨逸銑鋼輸出入額減少……一四六　佛國鑛炭生產高減少……一四八　佛國鐵鑛石生產額增加……一五〇　ルクセンブルグ銑鋼生產額減少……一五二　獨逸銑鋼生產額スランプに陷る……一五三　獨逸生產額增加……一五四　白國及ルクセンブルグ輸入額增加……一五六　ルクセンブルグの鋼生產高新レコードを作る……一五七　白國に於ける十一月中實產額……一五八　獨逸に於ける十一月實產額……一六〇　佛國十一月銑鋼實產額……一六二　ルクセンブルグ十一月實產……一六四　歐洲鎔鑛爐一基當り製銑高增加……一六六　一九二七年中支那の鐵鑛及銑鐵輸出額……一六六　獨逸の十二月中及一九二八年中銑鐵產額……一六七　十二月中合衆國の銑鐵產額……一六八　一九四班牙の一九二八年上半期中鐵鑛及銑鋼產額……一六八　西班牙の一九二七年中鑛物及金屬產額……一六九　羅馬尼の一九二七年中鑛物產額……一七〇　伊太利の一九二八年上半期中燃料輸入……一七〇　十月中白耳義及ルクセンブルグの輸出入……一七〇　十二月中英國の鐵鋼產額……一七二　獨逸の十一月中銑鋼輸出入……一七三　九二八年中鋼產額……一七四　英米鉱力板輸出高增加……一七七　米國鐵道の鋼消費高……一七七　合衆國の鐵鑛石輸入額……一七八　一九二八年中合衆國及加奈陀の自動車製造高……一七九

附表

一、世界主要國の鐵鑛石埋藏量產額及輸出入表
二、昭和三年本邦主要製鐵所鐵鋼生產高
三、昭和三年外國電信爲替相場最高最低月別表
四、昭和三年外國電信爲替相場平均月別表
五、昭和二年及三年本邦鋼材品種別供給數量比較表

外人の觀たる本邦鐵鋼業　其の一

本論說は "The Far Eastern Review" 一九二九年一月號所載の記事にして外人か我が製鐵業を如何に觀察しつゝあるかを知るは興味なしとせず因つて譯出の上收錄せり、記するの數字其の他に多少の誤謬なしとせざるも大体に於て要を得たりと思惟せらる

目次

一、序論
一、總
一、鐵鑛石資源
一、日本內地の鐵山
一、朝鮮の鐵鑛床
一、南滿洲の鐵鑛床
一、鐵鑛の產額
一、日本の鐵鑛消費高に對する生產高の比率
一、久慈砂鐵
一、鐵鑛の輸入
一、日本內地の鐵鑛消費高
一、資源地別鑛石輸入高及價格
一、輸入鑛石資源地の鐵山概況

一、鑛石の供給計畫
一、八幡製鐵所の使用鑛石資源
一、鑛石の直接販賣
一、運鑛狀態

序

今日の日本の鐵鋼業は僅々二十五年の歷史を有するに過ぎず而して一八九四年官營製鐵所が九州八幡に設立せられたるに其の發達の第一步を印せり。此の間日本製鐵業の逢着しつゝある大問題は逐日增大する內國市場の需要銑鋼生產用の良鑛石並に骸炭用石炭の確保にありこ惟せらる。本問題並に此れが解決に對し日本の鐵鋼業が取りつゝある手段は卽ち本紙が茲に論ぜんこする所なり　（製鐵所の設立は一八九七年——譯者）

日本の製鐵業を記するに當り先づ其の手初めこして、現在利用しつゝある日本內地、朝鮮及滿洲に於ける鐵鑛石資源を茲に論じ次に「日本の銑鋼生產」こ題し回を逐つて論述せんこす

尙本記事は在東京米國商務官補ゼ・エッチ・イーラース氏 J. H. Ehlers, Assistant Commercial Attache. の報告に基けるものなり

總論

日本の鐵鋼生產を論究するに際しては、常に斯業の特性を了解し置くを必要なりこす。卽ち日本の鐵鋼生產主要地を區分して、日本內地、朝鮮及南滿洲の三地こなす。而して、斯業の各方面を論述するに當り或は之れに關する數字を示すに當り朝鮮及滿洲を含ませ居るや否やを知るは最も緊要にして若し然らずこせば多くの誤解を招くものこす。例へば、日本は、朝鮮及滿洲を含ませたる場合には、銑鐵に於ては、割合に外國銑に倚ることなく自足の域に近しこ云ふを得べし。此の二地方の鑛石生產高は內國のものより遙かに大なり。朝鮮は、一九一〇年の併合に依り全く日本の領土こなれり。爾來其の產額は凡ゆる點に於て內國產額中に含ませらる

滿洲は政治的には日本の管轄下に在らずこ雖鐵鑛の採掘は、日本獨自或は日本會社の管理下に在る日支合辦事業に屬し而も其等の鑛山は長期の租借に依り保護せらるゝ地帶內に在り、（滿洲の鐵鑛は日本獨自の管理に在るもの無く主要產地三ヶ所は皆日支合辦事業に屬す——譯者）日本政府の經營に係る南滿洲鐵道は、南滿に於ける主要製鐵工場を管理す、故に經濟的見地よりすれば此の地の產額は、亦日本鐵鋼業の重要なる一部をなせり日本內地の鐵鋼業が本論說の主題なりこ云へごも、朝鮮及滿洲に於ける分をも併せ論ずべし。鐵鑛石こ銑鐵こは朝鮮及滿洲の生產品なれごも、目下兩者何づれに於ても鋼を產せず

鐵鑛石資源

現在の採鑛法に依りて利用し得べき日本內地の鑛量は總計約四千萬屯を算す。朝鮮の鑛量は、內地の如く精査を見ざるも一千萬屯乃至四千萬屯に達すべし。尙此の外臺灣にも若干の鑛床あり

日本內地の利用し得べき鑛石の資源を品種別に擧ぐれば

磁鐵鑛	一九、一三〇、〇〇〇瓲
赤鐵鑛	一〇、六〇六、〇〇〇瓲
褐鐵鑛	一一、二二四、〇〇〇瓲
計	四〇、九六〇、〇〇〇瓲

にして此の數字中には砂鐵鑛を含まず。砂鐵鑛は莫大なるものあり。釜石鑛床の大部分を成す磁鐵鑛と褐鐵鑛とは赤鐵鑛よりも一層容易に利用せらる

日本帝國內の利用し得べき鑛量は約八千萬屯にして此の外低度鑛として釜石に約三千五百萬瓲に上る主として磁鐵鑛より成る鑛石あるも、こは現狀の下に於ては經濟的に採掘し得ざるものなりと

前述の數字より見れば日本の鑛量は如何にも大なるもの、如きも、之れを世界の鑛量並に主要製鐵諸國の鑛石資源に比するときは實に九牛の一毛に等し。世界の總鑛量見積額五百七十億屯の內

合衆國の資源（高度鑛）　百億屯
佛蘭西　八十億屯
獨乙　十億屯

と公稱せらる。尙小資源國の內ルクセンブルクは、利用し得べき低度鑛二億七千萬屯、白耳義は、七千萬屯を有す

日本には、一朝有事の際採掘し得べき小鐵山數多ありと雖、平時に稼行せられ得るものは極めて稀なり。而して此の內重要視すべき鐵山は十指を屈するに過ぎず。朝鮮の鐵山は內地のものに比し總べて重要視するに足り其の鑛石は稍々高度に屬し含鐵分は通例五〇乃至五五パーセントを示せり

日本內地の鐵山

釜石鑛山――日本內地の主要鐵山は岩手縣釜石に在り、釜石鑛山株式會社の經營に係はるものにして、目下三井系の管理に屬せり。本鐵山は一八二三年に發見せられ製銑作業は、一八四九年に開始せられたり。數年間政府之を經營したるも失敗に終れり

鑛石は磁鐵鑛にして石灰石と流入岩との接觸面に在り、本山は利用し得べき鑛量一千五百萬瓲と高度の硅酸を含む四〇パーセント以下の低度鑛（平均三〇パーセント）三千五百萬瓲とを埋藏せり。而して是等

の低度鑛は現狀の下に於ては採掘し得られざるものなり。採掘し得べき鑛床の含鐵分は、通例五〇乃至六〇パーセントにして最高六五パーセントを含めり。本山の鑛產高は一九一七年を以て最高とす。こは戰時の價格に刺戟せられたるものにして、合計約十五萬噸に達したり戰後產額は激減したるも二ヶ年以前より回復し始め今後は恐らく一層の活動を見るものと期待せらる。本鐵山は、鎔鑛爐の建設を許す日本に於ける唯一の鐵山なりとす

仙人鑛山――岩手縣仙人鑛山は若干重要視すべきものに屬せり鑛石は赤鐵鑛にして石灰石と流入岩との接觸面に見出され含鐵分約五〇パーセントを示す。本鐵山は、一八七三年に初めて採掘せられたるも其の後拋棄せられ一九〇〇年に至り再開せられたり。本鑛床中には亦多量の銅あり。一九一七年の鐵鑛石の產額六、一九〇屯、銅の產額六九五屯に達せり

虻田鐵山――北海道に虻田鐵山あり。此の鑛床は厚さ五呎の灰及泥土を以て覆はる。鑛石は北海道所在の鎔鑛爐に使用せらる

倶知安鑛山――北海道室蘭近傍の倶知安鑛山は褐鐵鑛を產す。日本製鋼所之を採掘し附近の輪西鎔鑛爐に對する供給資源となせり。鑛石の含鐵分は四五乃至五三パーセントにて產額は釜石鑛山に次ぎ目下年約六萬噸を產す。日本內地の現在に於ける鐵鑛產額の大部分は此の二鑛山の產額なりと云ふも過言にあらず

其の他の鑛山――此の外特筆すべき鑛山としては、赤谷鑛山あり、赤鐵鑛床にして以前銅を採掘したり。石川鑛山及中小坂の磁鐵鑛床は一八五二年に發見せられ爾來斷續的に稼行せらる

朝鮮の鐵鑛床

朝鮮西北部の鐵鑛床は海岸近くに在り。多量の鑛石を產し朝鮮內の鎔鑛爐に使用せらる、外移出にも向けらる。褐鐵鑛と赤鐵鑛とより成れるも前者を主とせり。鑛石の二割乃至二割五分は內地に移出せられ又滿洲にも若干移出せらる。（朝鮮鑛石（价川產）は大戰中滿洲本溪湖に輸出せられしことあるも其後中絕す――譯者。）殘餘は兼二浦の朝鮮製鐵業に使用せらる。兼二浦に於ては、主に內地移出用として銑鐵を生產す。此等の鑛石は直に鎔鑛爐に使用し得られ別に何等の問題を生ぜず、可成の高度鑛にて含鐵分は五〇乃至五五パーセントを示す。

三菱大會社は、朝鮮黃海道に兼二浦製鐵所を經營し同地方に鐵山をも所有す。目下同會社は、兼二浦、銀山面及南陽面の鐵山より褐鐵鑛の供給を受くと又兼二浦製鐵所は日本製鋼所所有の平安南道价川鐵山よりも鑛石の供給を受く。載寧鐵山は、政府の所有にして、三菱會社之を採掘し、九州八幡の官營製鐵所並に兼二浦の鎔鑛爐に供給す

利原鐵山株式會社は、鑛量一千萬屯と報ぜらる、重要鐵山を採掘す。本鐵山は西北朝鮮の咸鏡南道に在りて鑛石は含鐵分五〇乃至五五パーセントの赤鐵鑛なり。鑛石の供給先は八幡の官營製鐵所並に民間製鐵

所にして前者に對しては年六萬屯を供給しつゝあり

南滿洲の鐵鑛床

滿洲の鐵鑛床は別個の考察を要す。同地には數百萬屯の高度鑛と多量の低度鑛とあり。而して二者相混同せるを以て滿洲に於ける鐵生產問題の唯一の解決は此の低度鑛の開發に在り、此の鑛石は直接鎔鑛爐の使用に適せず、碎鑛、焙燒、選鑛等の豫備的處理を必要とす。是の處理をなすには莫大なる設備を必要とするを以て又骸炭用石炭が附近に存在する點よりして此の低度鑛を土臺とする製鐵業は自然鐵山の近傍に設けられざるべからず何となれば、僅かに鐵分三〇パーセントの鑛石を海陸遙かに運鑛することゝ其れ自體が既に不經濟なるべければなり。卽ち斯の如き低度鑛は、鑛石の市場に仲間入りするを得ざるこゝと同時に日本內地の鎔鑛爐に對する供給鑛石の資源たるべきを得ざるものこすテーゲングレン氏（Fr. F. R. Tegengre）の調査に依る南滿洲に於ける鐵鑛石の資源次の如し

南滿洲鐵鑛資源（千佛屯單位）

地方	鑛石	鐵量	含鐵分	硅酸分
弓長嶺	二六八、〇〇〇	九〇、〇〇〇	三四%	五一%
本溪湖	七〇、〇〇〇	二五、〇〇〇	三六%	四六%
鞍山	四〇〇、〇〇〇	一四四、〇〇〇	三六%	四六%
計	七三八、〇〇〇	二五九、〇〇〇		

前記の七億三千八百萬屯なる數字は日本內地の資源に比し實に莫大なる資源をなすこ雖も、現下の日本鐵鋼業に對する基礎資源たり得るやは明言し難し

尙テイン氏は（Mr. VK. Ting）南滿洲の鑛石資源を二億八千七百萬屯、鐵量を一億五百萬屯こ見積れり

鐵鑛の產額

日本內地の鐵鑛產額は、一八七五年には年額四千噸にも足らざりしが一八七八年には一萬屯に達し、越へて一八八九年には、二萬屯に上り一八九五年より一九〇〇年に至る年間に於ては年產二萬五千屯を算したり。八幡製鐵所設立後の一九〇一年には、六萬九千屯に增加し一九〇五年には一躍十三萬五千屯に、九一〇七年には十九萬屯に增進せるが爾來一九一七年に至るまで若干減少せり。一九一七年に於ては異常の鐵價に誘發せられ殆んご全鑛山の操業を見たるが同年の產額三十七萬九千噸に達し一九二〇年まで高率を續けたり。越へて一九二一年に至り產額は急落し前年の三分の一以下に下れり目下は徐々回復の步を迹りつゝあり

日本內地鐵山の大部分は、鑛價非常に騰貴する場合には稼行可能なり一九一七年以前に於ける內地鑛產高の九割五分以上は釜石、虻田及仙人鑛山の產出に係はるものなりしが、一九二〇年に於ては、其の他の鐵山の產額は前記三鐵山の產額の七割以上に達したり。目下は（一九二八年四月）僅かに二鐵山の採掘せらるゝを見るのみなり

次表は、一九一二年以來日本內地、朝鮮及滿洲に於ける鐵鑛石の生產高を示す

日本の鐵鑛產額（噸）

次年	內地			朝鮮	內地及朝鮮	滿洲	總計
	釜石鐵山	其他鐵山	計		合計		
一九一二	一三〇、四七一	二三、五二三	一五二、九八三	二七五、四八六	二七五、四八六		
一九一三	一三六、三五一	一六、七五〇	一五三、一〇一	二九五、一五〇	二九五、一五〇		
一九一四	九九、五二五	二三、一二四	一二二、六三六	三〇三、六七〇	三〇三、六七〇		
一九一五	七九、五七二	三九、三八三	一一八、九五五	三一八、八九二	三一八、八九二		
一九一六	九七、〇六七	四二、八八六	一三九、九五三	三八五、三七一	三八五、三七一		
一九一七	一四八、四二一	二九、一七三	一八二、九四四	四二〇、五二七	四二〇、五二七	一〇三、一四六	五二三、六七三
一九一八	一四三、六八三	二三四、四三一	三七九、一一四	四三〇、七八七	八〇八、九〇一	一八九、三五七	九九八、二五八
一九一九	二五、四三二	二四七、五二七	三六二、九四九	四一七、〇〇〇	七七九、九四九	二六三、八六五	一、〇四三、八一四
一九二〇	一三、一三二	一八三、七六六	二一四、八五八	四四七、二四九	七六二、一〇七	一七五、九六六	九三三、〇七三

一九二一	六五、一三三	二二、八四四	八六、九七七	二三二、六九二	三九、六六九	二〇六、二四三	五二五、九二二
一九二二	三七、七五二	一、九九二	三九、七四四	一八五、五八四	二三五、三八	一四〇、一二八	三六五、四五六
一九二三	五三、七二五	一、四三九	五五、一七四	三〇六、二五五	三六一、四二九	二一三、七三一	五七五、一六〇
一九二四	五七、一三六	六八六	五七、九三三	三三三、六三九	三八一、五六一	二三〇、一〇五	六〇一、六六六
一九二五	五三、九九七	二一、七六八	七五、七六五	三七六、一〇七	四五一、九七二	二三〇、九九九	六七二、九七一
一九二六	七四、九九三	五五、四三七	一三〇、四三〇	三八七、七一七	五一八、一三七	五六六、五四三	一、〇八四、六八〇
一九二七	九五、八五八	六三、一四七	一五九、〇〇五	四三二、五六〇	五八一、五六五	六三〇、六〇四	一、二二二、一六九

右表を見るに朝鮮及滿洲の生產が重要なることは一見明かなり。一九二六年に於ける內地の產額は總計の一割二分に過ぎず。南滿洲の產額は其の五割に達せり、然れども其は他鑛石に比し頗る低度鑛たることを記憶せざるべからず。滿洲の產額は、日本製鐵業に於て常に重要なる要素たりと雖滿洲に於ける鎔鑛爐の操業は必ずしも經濟上滿足なる狀態に在るに云ふを得ず、若し其の鎔鑛爐操業にして一層大規模に於て行はるゝ、ことせば恐らく利益を擧げ得べし

此の地の採鑛は露天掘に依りて行はる。鑛石は爆破せられ然る後手力に依りて必要なる大きさに破碎せらる、而して三十噸積の貨車に積込まれ鎔鑛爐に積送せらる。主要鑛山は、鞍山製鐵所の周圍半徑八哩の地帶に在り

滿洲の鐵山に關しては、其の操業擴大せらるゝものと期待せらる。一九二六年の產額は五十萬屯以上に

達し從來に於ける最高レコードの二倍以上を示せり。日本を主とする日支合辨會社に依りて採鑛せらる鑛石は、鞍山及本溪湖製鐵所に供給せらる

再び內地を見るに、鑛石の生產增加を期待し得らるゝものは、獨り釜石鑛山あるのみなり。目下同鑛山は以前より採鑛に努力しつゝあり。又北海道の或る鑛山にも若干囑望せらる。同鑛山は輪西の鎔鑛爐に褐鐵鑛を供給しつゝあるが、北海道の進步發達と鐵道の新線敷設とは以て同鑛山の採掘を一層激發せしむるものと見らる

日本內地の鑛山は、廣く點在すると同時に其の位置採掘上に不利なり。全版圖に亘り散在すれども、鐵山の小なると其の位置の不利なるとは、鎔鑛爐の設立を許さず。尙運搬費高き爲め平時に於ては、大多數の鐵山は採掘不可能なりとす。例へば、輪西製鐵所は有望なる鐵山を有すと雖、其の工場迄の鐵道運鑛費は、支那鑛石の三圓五十錢に比し屯四圓を要するが如し

次表は、自一九一四年至一九二七年全消費高に對する日本內地の鑛產高百分比、並に內地、朝鮮及滿洲の消費總高に對する右三地の鑛產合計高百分比を示す。本表は結局朝鮮及南滿洲に於ける鑛石の生產が重要なることを示すと同時に、日本の製鐵業が滿鮮を含む場合に於て其の需要鑛石の半數位を自國の供給資源地より取得し居ることを指示す

日本の鐵鑛消費高に對する生產高比率

年次	內地の消費高に對する內地生產高比率	內地、朝鮮及滿洲の消費高に對する右三地の生產高比率
一九一四	二一	五〇
一九一五	一九	五一
一九一六	二三	五八
一九一七	三九	六四
一九一八	三九	七四
一九一九	二八	六三
一九二〇	二四	五九
一九二一	一〇	四八
一九二二	四	三一
一九二三	五	三九
一九二四	五	三六
一九二五	六	三八
一九二六	一三	五三
一九二七	一四	五六

久慈砂鐵

北日本の砂鐵鑛床は數世紀間鐵鋼の製造に利用せられたるが主こして封建時代の武士に依り刀劍の製造に用ひられたるものなり。鑛床は多くの地方に散在するも現代製鐵業に關聯して重要視せらるゝ鑛床は、本州の北端岩手縣久慈近傍大平洋沿岸に在り

東京の常盤商會は本鑛床の採取權を有し、久慈海綿鐵工所を經營して此の砂鑛を還元す。採取權は長さ一七哩幅一〇哩の地域に亘れり。鑛床は海岸より六哩以内の地域こ五百呎乃至千呎の丘陵に見出さる。鑛量は、一億五千萬屯乃至十億萬屯こ見積らるこ雖、採取し得る量に就ては明かならず。然れごも、計畫せられ居る程度の製鐵業に對しては容易に利用し得べき鑛量十分なるもの、如し

古き海濱鑛床は、厚さ十呎以上の水平面層を成して見出され其の一部は地表下十呎以内にあるも約三十呎の處に多量に存在す。採取法は露天掘最も實行し易かるべく、若し大規模に行はるゝこせば、こは合理的採取法たるべし。目下試驗の爲め小規模の露天掘行はれつゝあり

砂鑛は磁鐵及褐鐵の兩分子を含み二三パーセント乃至六〇パーセントの鐵を含む。又一二パーセント乃至五〇パーセントの二酸化チタニューム（TiO_2）を含めり而して磁鐵褐鐵殆んご相半する含鐵分四五パーセント乃至五〇パーセントの砂鑛多量に在り。今日迄採取せられたる砂鑛は平均三五乃至四〇パーセントの鐵を含めり。一

九二六、二七兩年の採鑛高二萬五千屯こ報ぜらる

目下稼行中の二鑛區は海拔約一千呎の高處に在り、而して海綿鐵工所は約五哩を距てたる殆んご水準線上の平地に有り。鑛石は七百呎の高處より荷滑にて落され、而して小型のガソリン機關車の牽引する貨車にて輸送せらる

日本に於ける現製鐵業の一部こして此の砂鐵を利用せる最初の計畫は鎔鑛爐にて之れを鎔したるが全然不成功に終れり

現在の製銑法はアンダーソン、ソンヒル法（Anderson-Thornhill process）に依る鑛石の還元を以てす。此の製法は、銅冶金に用ひらるゝ方法の發達せるものにして、其の最も緊要なる點は、熔解點以下の溫度にて鑛石を直接還元するこころに在り、斯の如くにして還元せられ、而して冷却筒に通されたる後爐より出でたるスポンヂ品は磁氣分離器に渡され此處にて金屬こ不純物こは分離せらる。尙チタニューム化合物並硅酸物は鐵こ共に殘存す

粉末の鐵は、何等の粘結材料を用ひず。之を壓してブリケツトこなす。是等のブリケツトの大さは直徑四吋長さ五吋。時に直徑四吋長さ三吋半のものもあり斯くして平爐に積送せらる

本製法の成功に關しては未だ何等信賴すべき報に接せず。日本製鐵業の重要なる役目を演ずべき此の種の鐵の生產問題は未だ解決せられざるものこ云ふを得べし。然れごも又此の製法が失敗なりこも言ひ難し

要するに、凡そ新規の製法が其の發達途上に於て幾多の難關を踏めるこ同樣本製法も亦多くの困難に遭遇するの避け難きを思はざるべからず

此の砂鐵品を役立しめ得る可能性は數多あり。電氣爐に於て之れより鋼を製し優秀なる結果を齎し居るを以て、若し此の原料にして直接平爐の使用に向け得ざるこせば、久慈又は其の他の地に電氣爐を建設するは蓋し合理的方法たるを失はざるべし又、久慈にはスポンヂ鐵工場の設立以前に使用せられたる小鎔鑛爐あり。此の鎔鑛爐に於て、ブリクケットを再熔解せば敢へて商賣向きの銑鐵を作り得ずこは言ひ難し且鎔鑛爐に於ては、チタニユームの幾分を除去するこことを得べし

鐵鑛の輸入

年八十萬瓲の銑鐵を生產する內地の製鐵業が其の原料鑛石の大部分を海外に仰がざるべからざるこことは論を俟ざる所なるを以て、鑛石の海外輸入は內地生產よりも一層重要なりこす。朝鮮の一九二六年に於ける鐵鑛產出高は三八八、〇〇〇瓲にして內九九、〇〇〇瓲は內地に移出せられたり。然ごも朝鮮に於ても支那より若干の鑛石を輸入す。（楊子江沿岸の赤鐵鑛）中央支那の楊子江沿岸並に馬來半島は日本輸入鑛石の海外資源地たり。馬來半島よりの鑛石輸入は一九二一年に始まり其の資源地は、採掘權を有する日本會社の採鑛に係はれり。鑛石は、高度の赤鐵及磁鐵鑛なりこす。支那は日本に對し多年楊子江沿岸の高度

の赤鐵鑛を供給し來れるが、日本は本鑛石採掘上の財政に援助を與へ以て直接間接の權力を振へり

次表は日本の鐵鑛消費高を示す

日本內地の鐵鑛消費高

年次	內地鑛產高	輸入高	計	消費高に對する生產高割合
	瓲			%
一九一三	一五三、一〇一	四二二、三一六	五七五、四一七	二七
一九一六	一三九、九五三	四七〇、〇一六	六〇九、九六九	二三
一九二二	三九、七四四	九〇八、三三七	九四八、〇八一	四
一九二三	五五、一七四	九八八、六五〇	一、〇四三、八二四	五
一九二四	五七、九二二	一、二〇一、八五九	一、二五九、七八一	五
一九二五	七五、七六五	一、二一一、五七七	一、二八七、三四二	六
一九二六	一三〇、四二〇	八九一、八二二	一、〇二三、二四二	一三
一九二七	一五九、〇〇五	一、一一五、四二〇	一、二七四、四二五	一四

一九二六年の輸入高減少は、楊子江沿岸よりの供給減少したるに因る、前表の輸入數字中には朝鮮よりの移入を含む。然ごも南滿洲の鑛產高並に同地に於て銑鐵の生產に用ひられたる鑛石數量は之を除外せり

一九二六年の消費高は、手持ストックを多量に使用せるを以て、同年中の實際需要高を示すものにあらず。目下の需要高は年約百五十萬瓲を算す

次表は日本内地の輸入を示す。但し滿洲の鑛石に言及せず。又朝鮮に對する支那鑛石の輸入並に朝鮮より滿洲への輸出を示さざるも双方共小額なり

資源地別日本の鑛石輸入高及價格　量……噸、價格單位千圓

年次	支那		海峽植民地		其他		合計		朝鮮		總計		日本港渡一噸當り平均價格（概算圓）
	量	價格	量	價格	量	價格	量	價格	量	價格	量	價格	
1912	195,625	1,101			2,586	77	198,211	1,178	123,405	636	321,616	1,815	5½
1913	277,883	1,537			2,013	48	279,896	1,585	142,420	724	422,316	2,309	5½
1914	297,183	1,671			1,685	58	298,868	1,729	162,044	832	460,912	2,561	5½
1915	308,074	1,786			714	26	308,788	1,812	201,978	1,045	510,766	2,857	5½
1916	279,216	1,641			575	30	279,791	1,672	190,325	1,016	470,016	2,688	5¾
1917	295,688	2,382			1,193	77	296,881	2,459	120,907	961	417,788	3,420	8
1918	359,698	9,601			1,232	73	360,930	9,674	236,611	4,822	597,541	14,555	24
1919	595,140	15,331			25,946	808	621,086	16,139	333,521	2,340	954,607	18,479	19½
1920	650,527	14,373			11,841	524	662,368	14,897	332,533	3,358	994,901	18,255	18½
1921	439,769	7,266			138,287	2,817	578,056	10,083	190,541	1,702	768,597	11,785	15½
1922	644,730	6,622			173,780	2,801	818,510	9,423	89,827	768	908,337	10,191	11
1923	661,796	4,855	163,441	1,738	68,023	709	893,260	7,302	95,390	726	988,650	8,027	8
1924	800,157	6,110	264,933	2,844	42	4	1,065,132	8,958	136,727	995	1,201,859	9,952	8½
1925	813,490	6,299	290,213	3,142	6	—	1,103,709	9,441	107,868	919	1,211,577	10,360	8½
1926	502,747	4,002	290,053	3,188	30	1	792,830	7,191	98,992	773	891,822	7,964	9
1927	506,806	4,264	438,450	4,804	—	—	945,250	9,073	170,170	1,085	1,115,420	10,158	9

支那鑛石は殆んど全部楊子江沿岸のものにして時に山東省より來るものあれども小額なり。一九二四及一九二五年に於ける楊子江沿岸よりの輸入額は同年中日本内地の全鐵鑛消費高の六割七分に相當せり。一方一九二六、二七兩年の支那鑛石輸入額は、内亂に因り如何に支那の供給が減少せるかを示す

本表は又鐵鑛の輸入資源地を示す。海峽殖民地の數字は興味ある進展振りを呈せり。日本は逐年此の地に鐵鑛の供給を依賴するの傾向を增しつゝあるが其の一九二七年中の輸入額は支那よりの輸入額と殆んど匹敵するに至れり。表中「其他の欄」に算入せらるゝ一九二一年及二二年に於ける海峽殖民地よりの輸入額は前者は一三四、〇〇〇噸、後者は約一七〇、〇〇〇噸を算したり。同樣に一九二三年に於ても其の他の欄に在る六萬八千噸の大部分は、震災の爲め記錄不確實なるも事實上馬來鑛石たるものなり

計一　圓の額面價格米貨

	一九二一年の平均圓價
1922年	$0,4985
〃	$0,4825
1923年	$0,4780
〃	$0,4858
1924年	$0,4119
〃	$0,4104
1925年	$0,4712
〃	$0,4711
1926年	
〃	
1927年	

一九一九年より一九二一年迄少量の滿洲鑛石輸入せられ、又一九一九年には比律賓より約二萬瓲の輸入を見たり。尙一九二〇年前に於て數年間濠洲より一千瓲乃至二千瓲輸入せられたり

鑛石の生產上に及ぼす日本の勢力に關聯して其の供給資源地を分類するは又興味なしとせず。次表は此の目的に依りて分類せる資源を示す

日本の鑛石供給資源

數字は一九二六年（昭和元年）の分、　單位千瓲

資源地		內地製鐵業に對する供給量	內地、朝鮮、南滿洲に於ける日本製鐵業に對する供給量
一、內地		一三〇	一三〇
二、領土		一七〇	三八八
三、租借地		一	五六六
四、海外に於ける日本の採鑛區		四三八	四三八
五、日本の財政勢力下に在る鑛山		五〇七	五〇七
合計		一、二四五	二、〇二九

輸入鑛石の資源に關しては日本資力の關與せざるもの殆んどなし。日本が亞細亞鑛石供給の資源を完全に捕促し居ることは、鑛石の輸入に依り明かなるが其の輸入額は過去十六年間に約四倍に達せり。而して

日本の諸會社は皆其の開拓せる地域の鑛產を增進し、尙或る資源地に於ては時に變動あるを免れざるこするも、彼等は皆今後供給高の增加を保證し得る狀態に在り

輸入鑛石資源地の鐵山概況

多年日本の需要を滿しつゝある海外に於ける重要鑛石供給地に就て概說せん

支那の湖北、安徽兩省は日本に對する鑛石供給の主要地なりこす。湖北省には、見積鑛量約三千五百萬屯の鑛石を埋藏し、其鐵分は五四乃至六〇パーセントなり。日本の最も密接なる關係を有する漢冶萍公司の大冶鐵山は此地に在り。本鐵山の鑛石は、鐵分約六〇パーセントの赤鐵鑛にして、鑛量の見積一千萬瓲以上に達す。安徽省の鑛量は約一千五百萬屯を算し、鑛石は五二乃至六〇パーセントの鐵を含めり。太平及桃沖鐵山は此地に在りて多量の鑛石を日本に供給す

大冶鐵山は現狀の下に於て年六十萬瓲の鑛石を日本に供給するを得るこ同時に漢口に於ける支那會社の經營に係はる漢陽製鐵所の需要にも應ずることを得

本鐵山の鐵鑛供給先は、九州八幡の官營製鐵所、本州北部の釜石鑛山株式會社、北海道の輪西製鐵所並に朝鮮の兼二浦製鐵所なり（釜石、輪西及兼二浦等に供給するは大冶鐵石に非らずして大冶鐵山に隣接せる桑鼻山鑛石なり——譯者）

安徽省桃沖鐵山の鑛量は三百七十五萬屯にして鑛石の鐵分六一パーセントを示せり。本鐵山は裕繁公司と稱する支那會社の經營に係はるものなるが同公司は中日實業株式會社に二百五十萬圓の借款あり。而して中日會社は東洋製鐵會社より其の資金を仰げり。八幡の製鐵所は中日實業會社の保有する買鑛契約を繼承せりと傳へらるゝと同時に目下同鑛床の踏査を更に行ひつゝありと報ぜらる。南京近傍の秣陵關鐵山亦日本に鐵鑛を供給す。本山の經營會社は大倉組との間に借款あり

山東省金嶺鎭鐵山は日本の關係會社に依り採鑛せられたることあり。本鐵山は五五パーセントの鑛石約一千四百萬屯を埋藏すと報ぜらる

馬來半島――馬來半島は、逐年日本に對する鐵鑛供給の重要なる資源地と化しつゝあるが、尙將來は一層其の緊要の度を增すものと見らる、日本は一九二一年（大正十年）以來多量の鑛石を此地より輸入しつゝあるが主としてジョホール州に鑛區を有する日本會社の南洋公司經營の鐵山より取れり。本鐵山は年四十萬屯の高度鑛を供給す（昭和二年――譯者）

久原鑛業株式會社は一九二七年より向ふ五十ケ年馬來半島トレンガンヌ州鐵鑛區の借地權を獲得したり。鑛區の埋藏量四千萬屯と見積られ鑛石は鐵分五八乃至六六パーセント、硫黃〇・二乃至〇・三パーセント、燐〇・〇四パーセント、硅酸約二パーセントを含有す。鑛石は全部一九二九年より向ふ二十ケ年間の契約にて八幡の製鐵所に賣渡さるゝ筈なり

其の積出高豫定次の如し

一九二九年	十萬屯
一九三〇年	十五萬屯
一九三一年	二十五萬屯乃至三十萬屯
以降	年二十五萬屯

比律賓――比律賓にも高度の赤鐵鑛床あり一九一九年に約二萬屯日本に輸出せられたるが其の內、カランバヤンガ島及其の對岸ラプの鑛床を著名なるものとす

鑛量三百萬屯と見積られ、鐵分約六三パーセント、燐及硫黃分少し目下鑛石輸出上の商談に困難なるものありて、鑛山の採掘を休止せりと雖昨年中に於ては日本に對する賣鑛を目的とし本鑛山の稼行實現せらるゝもの、如く見られたり

濠洲――目下濠洲の一鑛山主は、日本に鑛石の販路を開拓せんが爲め濠洲沿岸一島嶼中の鐵山開發の商議に努めつゝあるが、鑛石の鐵分六九パーセントと稱せらる

鑛石の供給計畫

鑛石の供給に關し確乎たる政策を建つることは、日本製鐵業睫眉の問題たるを失はず。本件に關し、目

下商工省は製鐵所長官の報告に基き考慮中なるが今後二ケ年中に二百六十萬屯の鑛石を購入する計畫なり一九二六年に於ける輸入減の爲め貯鑛減少し、目下の在庫高は約八十萬屯程度に過ぎざるべし。尙鑛石供給問題に就ては八幡製鐵所に對し充分にして繼續的の供給を確保するを第一義と成せるが同所は支那より輸入する鑛石の大部分と朝鮮及馬來より來る鑛石の殆んど全部を消費す

八幡製鐵所に於ける來年度の鑛石需要額は百三十五萬屯に達すと云ふ尙昭和二年及昭和三年の（一九二七及一九二八年）兩會計年度に於ける同所の資源を示せば次の如し

八幡製鐵所に對する供給鑛石資源　（單位千噸）

資源地	昭和二年度	昭和三年度
支那湖北省大冶	三五五	四〇〇
〃 安徽省桃沖	一七五	三〇〇
海峽殖民地ジョホール	四七〇	三五〇（？）
朝鮮	二二二	二〇〇
其他	四八	五〇

同所に對する支那鑛石の運鑛は日本郵船會社及三井物産會社の貨物船に依れり。同製鐵所は、運鑛用の特別船四隻を所有す。馬來の鐵山を採掘する南洋公司も又運鑛船數隻を所有し以て八幡製鐵所に鑛石を供給す

鑛石の直接販賣――鑛石は大抵、採鑛會社と製鐵會社との長期販賣契約に依り、仲買商人の手を經ることなく直接に賣渡さる。然れども或る小鐵山の鑛石は日本輸入會社の手に依ることもあり、大阪の石原善平商店は仲買人の著名なるものとす

運鑛狀態――馬來の積出は冬期の雨期に止まり又楊子江沿岸の積出は十二月より二月迄停止するとは雖運鑛は年間を通し概ね順調に行はるものと見るを得べし

（以下次號）

昭和三年佛蘭西の鐵鋼業

The Iron & Coal Trades Rev., Dec. 28, 1928.

摘　要

一、銑鐵石の産額と輸出入
　鑛石の産額は世界第二位にして合衆國に次き其の一九二七年の生産高約四千六百万佛屯を算せり
二、銑鋼の産類
　銑、鋼の産額漸次增大し一九二八年の産額は、双方共約一千万屯に近く英國を凌駕せり
三、銑鋼の輸出
　一九二七年中の銑鐵輸出は八三六、〇〇〇屯にして一九一三年の八倍に當り又鋼材の輸出は四百三十五万屯に達し一九一三年に比し品種に從ひ十倍乃至三十倍を增加せり
四、英國の佛蘭西鐵鋼購入
五、佛蘭西の鋅鑛熕と地方別銑鐵産額
　一九二八年上半期に於ける平均操業熕數一四九基にして一基當り平均月生産能力五、三七〇屯
六、地方別製鋼高
七、鐵鑛石と骸炭問題
　佛蘭西は歐洲に於ける最大鐵鑛國にして從つて其の生産と剩餘鐵鑛年約二千萬屯の販賣は最も重要なる問題なりとす一方冶金用骸炭の不足は、國内産額の增加と外國に於ける骸炭の管理とに因り善化しつゝあり

八、鐵鋼業經營上の統合

佛蘭西の鐵鋼會社は概ね四、五の合同團体に依りて統括せられ其結果を收め居れるが斯の如きは、世界に多く其の例を見ざる所なり

九、團体相互間の提携

製鋼團体は又互に相倚れるが、こは大戰の結果勢ひ共同動作を促進せられたるものなり

尙此等の團体は、仕上品の製造にも關與し以て生産鋼の消化に當つ

一〇、製鋼設備の改善

大戰の爲め破壞せられたる佛蘭西の製鋼設備は今や最新式設備を以て再建せられ且ローレヌの回復は鑛産能力を二倍し又多數の獨逸所有の製鐵所は佛蘭西の手に歸せり

一一、工業總管理機關

佛蘭西には「製鐵業組合」なる管理機關ありて殆んと全國に亘り權力を行使す、其の事務所には、鑛山、鐵、鋼、機械、電氣其他の組合工業代表者が事務を司り一切の社會、勞働及會計事務を處理す

一二、勞働組合機關と福利施設

勞働組合は別に發達の著しきものなく、團体的賃銀率の制定なく各製鐵所各様に取り極め居れり、一方家族手當、住宅の設備、不時用資金の給付等勞働者に對する福利施設は大いに見るべきものあり

一三、國際製鋼協定

巴里英國大使館商務參事官ゼ・アル・カーヒル氏の報告に係はる一九二八年佛蘭西の經濟事情中鐵鋼業に關する分次の如し

佛蘭西の鐵鑛石産額は合衆國に次ぎ其の一九二七年の産額約四千六百萬噸は、英、獨、ルクセンブルグ

白及波蘭の産額を合せたる約二倍半に相當せり同年の鐵鑛輸出額は一九一三年の額より頗る大にして卽ち一千六萬七千屯より一千四百六十六萬屯に增加したり。一九二八年の統計は未詳なれごも其の上半期の輸出額八百六十四萬屯を以てせばザールへ積出したる分を除き、一千七百萬屯以上を算す。佛蘭西鑛石の最大消費者は、「白耳義及ルクセンブルグ」にして其の一九二七年に於ける輸入額一千百四十萬屯に達せり。獨逸は大いに購買高を回復したるも其の佛鑛石輸入額二百十一萬屯（一九二六年の二倍半）は同國鑛石消費高の僅に一割一分に相當せるに過ぎず。然れごも一九二八年の上半期に於ては、一九二八年の購買高の五割三分を增加したり。英國の佛鑛石輸入額は一九二七年に於て十二萬屯、一九二八年上半期に於て九萬屯に達せり

數年間佛蘭西鐵鋼業の享樂せる好景氣は一九二八年に於て一層其の度を加へたり。一九二六年（九百四十萬屯）及一九二七年（五百二十萬屯）及一九二三年（五百二十八萬屯）の産額より約八割大なり而して一九二八年最初七ヶ月間の産額は五百八十三萬屯卽ち年額一千萬屯の率に達す。一九二八年の月平均産額は、一九二二年の七七五、〇〇〇屯及一九一三年の四三〇、〇〇〇屯に對し八三三、〇〇〇屯を算せり。一九二八年五月の産額はレコードにして八十七萬屯に達したり。今英、米、獨、佛、白の銑鐵月平均産額を英噸にて示せば次の如し

	一九一三年	一九二七年	一九二八年上半期平均
英	八五五、〇〇〇	六〇八、〇〇〇	五五七、〇〇〇
米	二、五八〇、〇〇〇	三、〇四七、〇〇〇	三、〇八四、〇〇〇
獨	一、三七四、〇〇〇	一、〇七五、〇〇〇	一、一一三、〇〇〇
佛	四二七、〇〇〇	七六二、〇〇〇	八二〇、〇〇〇
白	二〇四、〇〇〇	三〇八、〇〇〇	約　三二〇、〇〇〇

鉄鐵の生産者としては英國は、米獨佛の次に位す

佛蘭西は亦鋼の産額に於ても長足の發達を成せり一九一三年の四百六十八萬佛屯及一九二二年の四百五十三萬佛屯は、一九二六年に至り八百四十三萬屯に一九二七年には八百二十七萬屯に增進したり。一九二八年最初七ヶ月に於ては、五百三十七萬佛屯に達し月平均にすれば、一九二七年の六八八、〇〇〇屯及一九一三年の三九〇、〇〇〇屯に對し七六七、〇〇〇屯を算したり。佛蘭西の鋼産額が英國を凌駕せるは一九二八年を以て最初となす。（英國の一九二六年は異常の年なるを以て除外視す）今英、米、獨、佛、白の鋼産額を比較せば次の如し

	一九一三年	一九二七年	（月平均ー英噸）一九二八年上半期平均
英	六三九、〇〇〇	七五八、〇〇〇	七一五、〇〇〇
米	二、六〇八、〇〇〇	三、五八六、〇〇〇	約　四、二〇〇、〇〇〇
獨	一、四四五、〇〇〇	一、三三八、〇〇〇	一、二九〇、〇〇〇
佛	三八四、〇〇〇	六七八、〇〇〇	七五八、〇〇〇
白	二〇二、〇〇〇	三〇五、〇〇〇	約　三一〇、〇〇〇

鉄鋼の輸出

一九二六年及二七年中鉄鐵及鑄物の輸出額は七〇三、〇〇〇屯及八三六、〇〇〇屯に達し之を一九一三年の九九、七〇〇屯に比すれば七倍と八倍との增進を示せり。一九二八年は減少し上半期に於て二九九、〇〇〇屯の數字を示し一九一三年に比し六倍の增加に止まれり。鋼材の輸出に於ても同樣の進歩を示せり。一九一三年の六四九、〇〇〇屯は一九二六年に於て三百十七萬屯に一九二七年には四百三十五萬屯に增加し又一九二八年上半期の輸出額は二百八萬屯に達し居れり。尙或種の鋼材に於ては、一九二七年の輸出額は一九一三年の十倍又は三十倍に增進せるものあるを見る。此の二ヶ年に於ける鋼材の月平均輸出額を品目別に列擧するは興味なしとせず（佛噸）

品目	一九一三年	一九二七年
鋼塊	六〇〇屯	四、九〇〇屯

ブルームビレット及バー	二六、一〇〇	二三六、〇〇〇
線材	二〇〇	一五、四〇〇
厚板及薄板	七〇〇	二五、一〇〇
フープ及スリツブ	三〇〇	八、〇〇〇
軌條	六、三〇〇	三二、三〇〇
轍枕其他 (railway chairs, etc.)	二、二〇〇	二九、七〇〇
ワイヤー	五〇〇	四、五〇〇
チユーブ及パイプ	五〇〇	八、四〇〇
形物	二、六〇〇	二二、一〇〇
其の他	三、二〇〇	一七、三〇〇

英國の購買

英國は佛蘭西鐵鋼最上顧客の一たり。一九一一年より一三年に至る其の購入額は平均年二一、八〇〇屯を算せるが（但一九一三年は四一、五〇〇屯）一九二五より二七年に至る三ケ年間の平均は一躍九四二、〇〇〇屯（但一九二七年は一、二八八、五〇〇屯）に達し四十三倍の増加を示せり

一九二七年に於ける英國の購入高はブルーム、ビレット及バーの八八八、〇〇〇屯と銑鐵及鑄物の二七一、〇〇〇屯とを算したり。英國の外同年に於けるブルーム、ビレット及バーの主要購入者は、獨逸（七二四、〇〇〇屯但ザールよりの輸入を含む）白耳義ルクセンブルグ（五〇〇、〇〇〇屯）瑞西（一一九、〇〇〇）及伊太利（九九、八〇〇屯）の諸國なり

鎔鑛爐

鎔鑛爐の操業平均爐數次の如し

一九一三年	一三一基
一九二七年	一四二基
一九二八年上半期	一四九基

一九一九年以來鎔鑛爐の大半は改築せられ而して現在のものは其の生產能力頗る高し、一基當りの生產高平均は、一九一三年の三、二六〇屯は一九二七年に至り五、三七〇屯に增加したり。現在に於ける其の平均生產能力は英國のものより大にして一九二七年英國鎔鑛爐の月平均產額四、〇八〇屯に對し佛蘭西は五、三七〇屯を示せり。同年に於ける獨、米の平均高爐月產額は之れより遙かに大にして一基當り前者は九、〇〇〇屯後者は、一八、〇〇〇屯に達す

銑鐵

銑鐵の産額を地方別に擧ぐれば、一九二七年の月平均生産高七七四、〇〇〇屯の内

三三一、〇〇〇屯　舊東部地方（Meurthe-et-Moselle）

二八一、〇〇〇屯　ローレヌ（Moselle）

八五、〇〇〇屯　北部

卽ち約九割の六九七、〇〇〇屯は白耳義、ルクセンブルグ及獨逸に境する石炭及鑛石産地内又は之れに隣接する地帶に於て生産せらる又月平均産額の内七〇〇、〇〇〇屯卽ち九割は含燐銑又はキヤスチングスにして七四、〇〇〇屯はヘマタイト銑なり。一九二八年上半期に於ては産額は更に增進し月平均八三三、〇〇〇屯に達し其の半ケ年の總産額は、一九二七年及一九二六年の同期間の産額を超ゆること前者は三七五、〇〇〇屯後者は、四〇五、〇〇〇屯を算したり

製鋼高

銑鐵産地と同じ三地方卽ち Meurthe-et-Moselle, Moselle 及び Nord に於ける一九二七年の粗鋼月平均産額は全國總計月平均六八九、〇〇〇屯中六〇二、〇〇〇屯を占め八割七分に相當せり。之を地方別に

示せば次の如し

Meurthe-et Moselle	二六七、〇〇〇屯
Moselle	二二六、〇〇〇屯
Nord	一〇八、〇〇〇屯

尙製法別に示せば全國總計中割合次の如し

鹽基性ベセマー鋼	四八八、〇〇〇屯	七一%
平爐鋼	一八七、〇〇〇〃	二七%
電氣鋼	七、七〇〇〃	一・一%
酸性ベセマー	五、三〇〇〃	〇・七%
坩堝鋼	一、〇〇〇〃	

一九二八年上半期に於ける月平均鋼産額は七七一、〇〇〇屯にして、上半期總計に於ては、一九二七年及一九二六年の同期に於ける産額を超ゆること前者は五四二、〇〇〇屯、後者は五二七、〇〇〇屯に達したり

鐵鑛と骸炭問題

現在の佛蘭西は歐洲に於ける最大鐵鑛所有國にして從つて、鑛石の生産及販賣は最も重要なる問題なりとす。戰後數年間に於ける鑛産高は戰前の佛蘭西産地及一九一八年に歸屬せる戰前獨逸産地の鑛産高の半數に達せざりき。一九二一年及一九二二年に於ける佛蘭西の全鑛産高は、一九一三年の四千三百萬屯以上に對し前者は千四百二十萬屯、後者は二千百十萬屯に過ぎざりしが一九二五年に三千五百三十萬屯に達したる以來剩餘鑛石の資拠が問題化するに至れり。鮞狀燐鑛石（oolithic phosphoric ore）の戰前に於ける最大使用者たる獨逸は瑞典、ニユファウンドランド其他に供給を仰ぐの傾向を生じたるも、一九二七年及二八年に於ては再び佛蘭西鑛石へ注意を向けつゝあり。ルクセンブルグ、ザール地方、白耳義及和蘭は、一大顧客にして益々其の購買高を増加しつゝあり。一九二七年に於ける佛蘭西の鑛石消費高は二千五百萬屯にして恐らく三千萬屯を超へざるが故に、年千五百乃至二千萬屯は之を輸出に振り向くることを得べし

佛蘭西は其の冶金用骸炭問題を漸次善化しつゝあるがこは、炭山に於ける産額及び鐵鋼所自身の骸炭爐産額の増加に負ふ所あると同時に一方獨、白、及和蘭に於ける骸炭並に骸炭用石炭の管理に因るものとす。骸炭の國内産額は今や七百五十萬屯に達し一九二二年の三倍以上となれり。輸入骸炭（年四五百萬屯）の大半は、獨逸より賠償金を物資にて受け取れるものにて又ザールよりも一部を輸入す。然れどもこは、關税同盟以來不確實となれり

鋼の國内消費量は遞減し自一九二五年至一九二七年三ヶ年に於ては生産高の六三、六六及五三パーセントを示せり。されば鐵鋼製造業者中央聯合會に於ては、鐵鋼産額の半數以上を確實に輸出に向けざるべからずとなせり。此の目的は、一九二七年に於て殆んど實現せられたるが同年の輸出高四百三十五萬屯に達し外に八三五、〇〇〇屯の銑鐵輸出と機械工業方面にて處理せられたる鋼製品の輸出も頗る大なるものありき

統合

佛蘭西鐵鋼業に於ては統合よく行はれ良結果を收め居れるが斯の如きは他に殆んど類例を見ざる所なり

鐵山は最大鐵鋼團たる例へば de Wendel, Schneider, Marine et Homecourt, Acieries de Longwy, Pont-a-Mousson 等の二三會社に依りて管理せらる。The Acieries de Longwy 及これと同盟せる Lorraine Minière et Metallurgique 會社は、自己所有の鐵山より前者は一、八〇六、〇〇〇屯、後者は一、〇四七、〇〇〇屯の鑛石を産出す。又 Marine et Homecourt 會社は一八、〇〇〇乃至二〇、〇〇〇人の鑛夫を直接傭役し鑛石の産額百三十萬屯に上る鐵山を所有する外他の鐵山にも關係を有し（例へば鑛産百七十五萬屯に上る Moselle county の Rombas）又 Redange-Dillingen の如き多くの鐵鋼會社に關係せり（Redange はルクセンブルグに、Dillingen はザール地方に在り）

The Hauts-Fourneaux et Aciéries de Differdange-St. Ingbert-Rumelange 會社は鐵山十を所有する

外他にも關係せり而して其の Ottange, Differdange, Rumelange 及び St. Ingbert に於ける四製鋼所の粗鋼年産能力は約百二十萬屯に達す。The Schneider 會社は、約二萬五千人の勞働者を直接使用しモーゼル縣の the Société Minière des Terres-Rouges 會社を管理す。又 Meurthe-et-Moselle, Luxemburg, Lorraine, Belgium 及獨逸内に二萬七千エーカーに亘る鑛區を所有す而して其の一九二六年に於ける粗鋼産額は、約二百萬屯に達したるが尚一九二六年以來資本金一億法の Société Métallurgique des Terres-Rouges 會社の株の九割九分を所有するに至れり。而してルクセンブルグのみに於て、百萬屯以上の鉄鐵産額を把持せり

Wendel 會社は、其の組織最も大規模にして佛蘭西に於て最大勞力を直接使用せり其の數、鐵山、炭山、鎔鑛爐、鐵鋼、機械工場等に於ける勞働者を合せ約三萬五千人に達す。此の外 Joeuf の製鋼所に四千乃至五千人を使用せり、又白國及ルクセンブルグ等に於ける其の他多くの製鐵所にも關係せり

以上の團体は、概ね、骸炭又は骸炭用石炭の需要を滿す爲め内外に炭礦區及會社を所有す（例へば、ケント、白耳義、和蘭、獨逸内に有す因にルクセンブルグには石炭を産せず

團体相互間の聯絡

以上の團体は又互に相倚れり。大戰の結果勢ひ共働の止むなきに至れるものにしてローレヌの回復に依り、ローレヌ内の多數の新式事業は獨逸より佛蘭西の手に渡り又ルクセンブルグに於ける多數製鐵所の管理も佛蘭西へ讓渡せられたるが爲め製鋼團体は自然共同動作を促進せらるゝに至れり

一九一九年 de Wendel 及 Schneider の兩團体は、二三の他會社と提携して、ルクセンブルグの Société Métallurgique des Terres-Rouges 會社（獨逸の Gelsenkirchen 會社所有のもの）及獨逸のロートリングヒュツテンフェライン所有の Société Metallurgique de Knutange 會社を引き繼ぎたり又 Marine et Homecourt 團は Pont-a-Mousson 團其の他の會社と相結んで前の Rombacher 製鐵所を引續ぎ尚 Schneider 團其他多數の佛蘭西炭坑會社と合して Barre-et-Moselle の大炭山を引繼げり、又二十二の機械工業會社は相協同して、前に Thyssen の所有たりし Forges et Aciéries de Hagondange 會社を引繼ぎたり

仕上品の製造に干與

是等の團体は自由市場に對する其の生産品の販賣は別として、機械工業に從事する工場を多くの場合において所有し以て其の生産品の消化に當て居れり。戰後數年間に於て右の團体は、或は買收、或は出資に依り各種の仕上工場を傘下に集めんとする政策に出でたり Schneider 團は其の最も顯著なる一例なりとす。即ち造船、車輛、機關車、砂糖機械、モーター、エンヂン、電氣材料其の他各種の製造工場を所有し又は

之れに出資し居れり

ルクセンブルグに於ける佛蘭西製鐵業者の勢力伸張に就いては既述せる通りなるが又彼等は、和蘭、チエコスロバーキヤ、波蘭、墺太利及羅馬尼亞に於ける主要會社をも取得したり、又一方に於ては、諸外國に對し頗る活動的の販賣政策を採り代理店又は或る場合に於ては、多數會社の共同代理店を印度、南米、北米、極東、英國、南阿及濠洲等の各地に置けり

製鋼所の設備

主要鑛産地及鐵鋼生産地が戰爭地帶と化したる爲め佛蘭西は一九一四年より一九一九年に至る間は、製鉄能力の六割四分、製鋼能力の六割二分を失ひたり、されば戰爭地帶外に於て極力能力の增進に努めざるを得ざりし結果當時の製鐵製鋼所例へば Schneider, Homécourt, Commentry 等は大擴張を行ひ又新製鐵所の建設せらるゝものありき。最近の報に依れば、此等の地帶に於ける平爐は一〇〇パーセントを、轉爐は一〇二パーセントを、又坩堝は一〇五パーセントを增加せり。ローレヌの回復は佛蘭西の鑛産能力を約二倍せるのみならず、獨逸の所有に屬せる數多大規模の新式製鐵所と大 de Wendel 製鐵所とを佛蘭西に齎したり。戰爭地帶に在りし佛蘭西の鑛山及製鐵所に於ける機械の大部分と一般設備とは敵の爲めに組織的に破壞せられたるも今や全部再建せられ且最新式の設備施されたり。是等

變化の結果を要約すれば、佛蘭西は一九二五年以來、增大せる且總べての點に於て一新したる製鐵製鋼設備を有し而して其の經營は優越せる統合的管理に依りて行はれつゝあり

工業總管理機關

佛蘭西の鐵鋼業には以前より製鐵業組合（the Comité des Forges）の名を以て知らるゝ勢力ある管理機關ありて、Loire, North, East, Alsace—Lorraine 其の他の地方聯合地全部に亘り其の權力を行使す。組合掩護の下に在る其の事務所に於ては、鑛山、鐵、鋼、機械、電氣其他の同盟工業の組合代表者が事務を司り一切の社會、勞働及會計事務を處理す、又別に事務所には鐵鋼業及機械工業の從業員に對する災害保險基金、養老基金並に加入工業に對する失業保險、住宅貸金等の方面を擔當する機關あり

勞働者側に就いて見るに、勞働組合機關の發達はさして見覺しきものなきが如し、こは國内各地方に遠く工業の離散せるこ、又多數の外國勞働者が從事せるこに因るものこ思惟せらる。又何づれの重要地にも團体的賃銀率の制定せられたるものなく各製鐵所毎に取り極め居れり

福利施設は大に見るものあり、例へば家族手當は一般に支給せられ、住宅の設備も所在に見る、又凡ゆる不時用資金は傭主より給付或は扶助す

國際製鋼協定

一九二六年十月より實施せる、佛、（ザールを含む）獨、白、及ルクセンブルグ製鋼業者間の「大陸鋼トラスト」は今日迄根本的の改變を見ず此の四ケ國に對する每期（三ケ月の）産額は依然として七、三二一、七五〇屯と定められる。一九二七年の初頭に於て、中歐に對する割當額は七・二パーセントとせられたり。或る程度の罰金免除及其の他の輕減が一九二七年及二八年中特に獨逸に對して許されたるがこは、其の國內市場の殷賑を極めたるに因れり

此の外線材營業社、國際チューブ社等の國際團体組織せられ又倫敦に本店を置く國際軌條社は至つて不振の營業を續け居れり。尙佛蘭西には半成品及ジョイスト社設立せられたるがこは國際協約の締結を見越して用意せるものなり

印度の鐵鋼

The Iron & Coal Trades Rev., Dec. 28, 1928.

摘要

一、一九二七—二八年會計年度の鐵鋼輸入額
一、一九七、二六一噸
一、印度屈指の製鐵會社タタ鐵鋼會社の同年度に於ける鋼材生産高三六三、一九五噸、尙同會社は、豫算約二百二十五万磅を投じ工場設備の擴張を計畫中にして完成の曉には、約九十萬屯の銑鐵と六十萬屯以上の鋼材を産出するに至るべし
一、著しき鋼材需要の增加と相俟つて鋼材の輸入增大す
一、タタ鐵鋼所の設備と各種鋼材生産高內容と擴張すべき設備
一、カルカツタの輸入貿易は英國品に對する特惠新關稅實施以來英國鋼材の輸入增加せり
一、印度に對する主なる鐵鋼材の供給先國別及噸數
一、印度市場に於ける英國の競爭者は白耳義及獨逸なりとす

在印度英國一等書記官トマス・エム・アインスコーフ氏の報告に係はる一九二七—二八會計年度に於ける印度の貿易事情中鐵鋼の部に關し左の如く指摘し居れり

一九二七—二八會計年度に於ける最も注目に値するものは、鐵鋼の輸入著しく增加せる點に在り卽ち一九二六—二七會計年度の八四五、〇〇〇屯に對し一九二七—二八會計年度に於ては一、一九七、二六一屯

に增加したり、前年度に於ては英國炭礦罷業の爲め輸入品のストック著しく減少せるは事實なるも輸入貿易の恢復は、タタ鐵鋼會社の鋼材生產高三六三、一九五屯に達するレコード產額と相俟つて印度の鋼の消費量が激增せることを物語るものなり。識者の意見を以てすれば各種鋼材に對する需要の增進は、急增せるタタ鐵鋼所の產額を消費し盡すは勿論一方輸入鋼の需要を增大するに至るべし

タタ鐵鋼所の概要

次に揭ぐるは、在ジャムセドプル、タタ鐵鋼所に於ける一九二八年三月三十一日に終る年度中の生產及設備と該年度中工場擴張に關するアインスコーフ氏の報告にしてタタ會社より提供せる資料に依れり

熔鑛爐數	五基（一九二八年三月三十一日現在以下同じ）
銑鐵產額	六四四、二九六屯
（內自家用に向けたるもの）	五七五、二〇四屯
自家用滿俺鐵產額	七、六六四屯
轉爐數（醱性）	三基　外に建設中のもの一基
平爐數	九基　外に建設中のもの一基
平爐鹽基性鋼塊產額	二五一、六一八屯

二段鹽基性鋼塊產額	三四七、九四七屯
工場數	
分塊工場	二
軌條工場	二
厚板工場	一
型、バー及マーチヤントバー工場	四
薄板工場	九
鋼材產額	
分塊工場產額	五一一、〇二六屯
ビレット	七〇、三七一
シートバー及スリーバー　バー	四二、一〇八
鍛力板棒及フラトバー	六四、六八八
再壓延の爲他製鋼所より受入たる鋼片	二二、三一八
軌　條（五〇封度以上）	一七三、七七三
軌　條（三〇封度以下）	二、九四九
繼　目　板	七、二〇八

枕木	四、三九九
アングル、チャンネル及テース	三三、四六一
ビーム	一九、一〇八
丸、四角、平、八角、及タイバー(tie bar)	六八、八九九
鋼板(厚さ3/16″m以上)	二五、九二一
薄板(1/8in以下)亞鉛引用以外のもの	一八、九七〇
亞鉛引薄板	八、五〇七
計	三六三、一九五屯

尙同年中同會社々長は、工場設備の擴張計畫案を決裁したり、其の豫算約二、二五〇、〇〇〇磅(Rs. 3 crores)にして完成までは數年間を要すべく、完成の曉には約九十万屯の銑鐵と六十万屯以上の鋼材とを生産するに至るべし。擴張の主なるもの左の如し

第三合併式傾注爐
第四圓骸炭爐
ベンゾール回收工場　一
平爐の改善

瓦斯發生爐
鎔鑛爐の擴大
新タービブロワー　四臺
新ボイラー工場
一萬八千キロワット發電機　一臺
車輛及クレーン
均熱爐帶鋼工場　一、　粗延工場　一
其の他の改善

カルカツタの輸入貿易

カルカツタ輸入貿易組合委員會の一九二七年度報告に依れば、四月一日より英國製品に對する特惠新關稅實施せられたる結果消費者は英國標準仕樣書材料を一屯當り約三〇志(二〇ルピー)安にて買込むことを得之れが爲輸入增加を見るに至れり。英國製造者側の鋼材相場に就ては、一九二六年末炭礦罷業落着後に暴騰せる相場を一九二七年度中概ね維持せり
特に厚板製造業者に於ては、造船業の恢復に因り注文充實し、價格を維持することを得たり。大陸製品の價格は年間を通じ低落を續け年初年末に於ける價格の開きは屯當り一磅に達する品さへあるを見たり然

れごも、大陸諸國に於ては英國の罷業に依り一九二六年の後半期中は、相場を引上げ得たることを記憶せざるべからず

一九二七年度中カルカッタの輸入額は、一九五、三一七屯にして、市場の消化し得る噸數以上たることは疑なし、一九二六年度中の輸入額は、一七九、三四三屯に達し一九二五年の輸入額を超ゆること四五%、一九二四年の二倍に相當せり

輸入鐵鋼材の供給先

次表は、印度輸入鐵鋼の主なる供給先を示す。（千噸單位）

年度別	英國	獨	白	佛	米	其他	計
一九二五―二六年	四八九	六九	二二九	四五	二三	二九	八八四
一九二六―二七年	四〇六	七九	二五七	三三	二九	四一	八四五
一九二七―二八年	六八五	七九	三一六	四八	一六	五三	一、一九七

英國鋼の輸入增加二八〇、〇〇〇屯は主として、一九二六年英國炭礦罷業の爲め減少せるストックの充塡と亞鉛引薄板に對する需要の旺盛とに起因するものなるが右薄板は、昨年に於ける英國鋼積出總額の四割三分を占めたるものなり、英國鋼に對する輸入稅の低率より來る利益は著大なるものあり多くの場合橋

梁材及建築用形物に對する註文は英國工場へ確實に發せらるを見る、昨年中競爭の激甚なりし主要品目を示せば次の如し

一九二七年度中輸入先國別表（噸）

品目	英	米	白	獨	輸入合計
薄捧（鑄鋼以外のもの）	三三、〇二五	※	一〇、六〇〇	一四、二六三	一八二、〇七五
ビーム、ガーダ、ヒラー及橋梁材	六三、二七四	一三二	五八、八〇九	三、〇七二	一四四、三六八
ナツト及ボールト	三、七九六	二四八	三、四八三	一、三五三	一〇、二六五
フープ及スツリツプ	一五、一八八	一八	一〇、三九七	四、三九一	三三、〇一一
釘及リベツト其他	六、六二七	※	四、七九七	一、五一八	一八、五六二
鑄管	六、四三三	※	※	※	一五、六七一
亞鉛引鋼板	二九七、六八六	四三、三八〇	※	※	三三一、五〇四
鋲力板	一七、四二〇	七、三九三	※	※	二四、九四九
厚板（亞鉛引又は錫引にあらざるもの）	四四、三九六	一五〇	三〇、五六六	九四九	七九、七二八
鍛鋼管	二八、五八三	一、三三〇	七、〇八六	七、三二七	四六、九八〇
ワイヤネール	三九	※	六、六七一	二、二六六	一三、四三三
ワイヤロープ	三、九一〇	四八	※	※	四、二四〇

※印は區別して揭げられざるもの

英國標準仕樣書が强要せられざる、バー、厚板、及建築用形物に於ては白耳義の競爭激甚なり、タタの鋼は其の勢力を强めつゝありと雖印度市場は白耳義及獨逸の鋼に依り支配されつゝあり

亞米利加の競爭は鉄力板を除いてはさまで激甚ならず、鉄力板に於ける英國の地位は改善せられたるを見る、ルクセンブルグは二二、〇〇〇屯以上の鋼棒を輸出し、瑞典、諾威は多量の釘、リベット及座鐵を供給したり

瑞典の鐵鋼業（一九二七年）

The Iron & Coal Trades Rev., Jan. 18, 1929.

鑛石

最近接受せる政府の統計に依れば、一九二七年中瑞典の鐵鑛石産額は直接消費に適せるもの九、〇四四、八七五噸（鑛山二六八）に達したり內八、八二三、四四七噸は高度鑛にして殘りは低度鑛なり。此外スリグ（選鑛）六一六、一〇二噸を産し合計九、六六〇、九七七噸を數へ最高レコードを示せり（因に一九二六年中の産額は合計一〇、五八七、六六七噸）尙一九二八年中のブリクケット鑛の産額は一九二六年の七九、〇〇四噸に對し一二八、〇九八噸を算したり

銑鐵

同年中操業中の高爐數は五八基を數へ（總數一二三基）四〇八、七二九噸の銑鐵と九、〇三六噸の直接鑄物を産出せり。銑鐵産額の內三二、九八六噸は可鍛鐵、二八、九三九噸はベセマー銑、八一、四一三噸は鹽基性鐵、一三〇、七〇〇噸は、酸性平爐鋼用銑、五九、一六八噸は、鹽基性平爐鋼用銑、七五、五二

三瓲は鑄物用銑なり。高爐五八基の內四七基は二五四、七二二瓲の木炭銑を、三基は、八六、〇五七瓲の骸炭銑を、七基の電氣爐は骸炭を使用して七三、一八三瓲の銑鐵を、他の三基の電氣爐は、木炭及骸炭を混用して三、八〇三瓲の銑鐵を產したり。四七基の高爐は銑鐵一屯に木炭五四・三ヘクトリツトルを消費せるが又一高爐の骸炭消費高は銑鐵一屯に付一瓲一、を算したり。前述七基の電氣爐は、銑鐵一屯を製するに二四・七ヘクトリツトル（六八ブツシエル）の木炭を消費したり

鐵合金

同年中電氣爐に於ける鐵合金生產高は、一九二六年の三二、五〇八瓲に對し三六、七五三瓲を算せり、內二三、八三八瓲は、フエロシリコン、三、三九六瓲は硅素滿俺鐵、一、八三七瓲は滿俺鐵、六、九四七瓲は、はフエロクロームなり

ロートアイアンの生產高は、三一、四七四瓲に達したるが內三〇、一八六瓲はランカーシヤー爐にて、一〇二瓲はワルーン爐にて、一、一八六瓲は屑より製せられたるものなるが內一一、三五〇瓲は輸出せられたり

鋼

ベセマー鋼の產額は、七四、八六九瓲を算せり。內五九、一七〇瓲は鹽基性鋼なり、又平爐鋼の生產高は、三七一、四一五瓲（一九六、九九三瓲の鹽基性鋼を含む）坩堝鋼の產額は一、二〇六瓲、電氣爐鋼の產額は、五一、九二四瓲を算し各種鋼の總計四九九、四一四瓲に達したり、尙此外六五瓲の有泡鋼（ブリスター）あり

製鋼設備

國內五十九製鐵所の工場には、鍊鐵生產用各種爐七四基、酸性轉爐一一基、鹽基性轉爐四基、酸性平爐二三基、鹽基性平爐二八基、坩堝爐五基、電氣爐二五基、有泡鋼生產用爐一基あり

壓延鋼材產額

壓延鋼材產額の內容次の如し

プルーム及プレツト其他	三四八、六九七瓲
チューアプランク	三〇、四九四
其の他の半成鋼	一六、八八五
丸、角、平鋼	八一、四七三

アングル、ザヨイスト其他の形物	一六、〇二七
軌條	一、五八六
其の他の鐵道材料	八八三
車軸	一、一九五
フープ及ストリップ	七五、八三五
線材	五四、六四二
厚板及薄板	五七、七七〇
其他の製品	一〇、二七九

其の他の鑛産

其他の鑛物産額次の如し	
石炭	三九八、二九八廋
滿俺鑛及選鑛	一六、八一三
亞鉛鑛及選鑛	六二、五二六
黃鐵鑛	六九、二三九

歐洲製鐵業賃銀の増進に就て

The Iron & Coal Trades Rev., Nov. 23, 1928.

摘要

一、歐大陸中最も賃銀增進率の大なるを獨逸とし三年前に比し二割の增進を示せり
一、獨逸に於ては、從來の時間拂賃銀は大抵功程拂に取り替へられたる結果實際の所得高は增進せり
一、獨逸の職工平均所得高は一週五〇志(二五圓)ザール地方は三八志(一九圓)佛蘭西は、三三志(一六圓五〇)白耳義は三〇志(一五圓)ルクセンブルグは、白耳義より稍々低廉なり
一、歐大陸諸國は皆近年著しく賃銀の增進を示せるも尙之を英國のものに比すれば數歩の低地に在り
一、大陸諸國は賃銀安の爲め生產費低廉となり從つて商業上の競爭に有利の地歩を占む
一、獨逸は鐵鋼業の合理化に長足の發達を示せるも尙賃銀の低廉と生活標準の低準なる白佛及ルクセンブルグの競爭に對し腦みつゝあり
一、鐵鋼材の輸出額に就て見るに、獨逸は總產額の二割五分、佛は五割、白耳義及ルクセンブルグは八割乃至九割を輸出す
一、大陸諸國製鐵業の活況なるは生產費特に賃銀の低廉なるに負ふ所多大なるものありと雖、通貨の下落、稅金、運賃等の低廉なるは亦其の一原因たるを失はす
一、大陸に於ける賃增銀進の傾向は恐らく向後も繼續すべしと思惟せらる、尙獨逸の罷業は他國に於ける賃銀値上運動に甚大なる影響を及ぼせり

ルール鐵鋼業爭議の結果として歐大陸諸國の賃銀に關し新資料を入手せり

大陸新報の所報に就て見るに、大陸生産諸國の鐵鋼業賃銀は、近年著しく上昇せるにも拘らず英國の賃銀率に比するときは尙及ばざること遠しの事實を明かに指摘せり、歐大陸に於ける賃銀上昇の傾向は獨逸に於て最も著しく職工組合の勢力增進と其の攻擊とは、强制仲裁制度の運用と相俟つて絕へず賃銀の値上を實現せしめ遂に現在に於ける賃銀率は三年前に比し二割方の增進を示すに至れり、獨逸の賃銀を見るに際し記憶すべきことは、賃銀表（卽ち政府の賃銀料金表に定められたる時間拂賃銀率）と實際所得高とは、大差あることなり。一般に云へば賃銀表中の賃銀は最低賃銀にして此れを土臺として實際所得高は計算せらる。近年出來得る限りに於て時間拂仕事の代りに功程拂仕事の採用を見たるが其の結果實際所得高は、時間拂率を土臺とせる計算よりも、未熟練職工の場合に於ては、二割五分、熟練職工の場合に於て二割八分の增進を示し居れり之れに家族手當をも考慮に入れざるべからず（譯者謂ふ、家族手當とは、「既婚者にして小供を有する職工に對しては月三〇乃至八〇馬克の增賃」云々を指すべし一九二八年十一月一日アイアン・エーヂ所報）諸種の手當を加算して獨逸鐵鋼業職工（熟練、未熟、年少者及徒弟を含む）の平均所得高は一週五〇志に達す

獨逸の賃銀率は其の他の大陸諸國のものに比し頗る高處に在り例へばザールに於ける賃銀の平均は、一週三八志、佛蘭西に於ては、三三志、白耳義に於ては、三〇志を示し、ルクセンブルグに於ては、白耳義よりも稍々低廉なり、是等の諸國は總べて其の程度に相違こそあれ、近年賃銀の增進を示し居れり一例を

擧ぐれば、白耳義に於ける現在の賃銀は、二年前に比し約一割七分乃至二割方增進せり。佛蘭西、白耳義、ルクセンブルグ及ザールに於ては、獨逸と同樣福利增進に對する手當一般に支出せられ居れり、而して前記の數字は此の要素を加算せるものなりとす今大陸諸國と英國との賃銀を比較するに作業時間數の差異を差引勘定して左の如き割合を示せり

		（英國賃銀の）
獨逸鐵鋼業賃銀		七五パーセント
ザール	〃	五七 〃
佛蘭西	〃	五〇 〃
白及ルクセンブルグ	〃	四五 〃

歐大陸諸國が賃銀安と之れに結果する生産費の低率とに因り英國に比して競爭上頗る有利の地步を占むることは多言を要せざる所なり、又賃銀の最も低廉なる諸國よりの競爭が最も激甚を極め居ることは重要視すべきことなりとす。過去四ヶ年間中、斯業の利益を目的として鐵鋼業の合理化に長足の進步を成せる獨逸の生産業者は、低廉なる賃銀及低き生活標準を以て襲來する白、佛及ルクセンブルグの競爭に遭遇して愚痴をこぼすこと再三に止まらず。是等諸國より受くる競爭の熾烈は、近年に於ける竝外づれの鐵鋼材賣價安の最も重要なる一原因を成せり、獨逸は通例鐵鋼總産額の二割五分乃至三割を輸出し佛蘭西は約五割を、白耳義及ルクセンブルグは八割乃至九割を輸出す。英國輸入品の大部分は佛白及ルクセンブルグよ

り來るものなり。

大陸の鐵鋼業が現在の地位を保てるは低廉なる生產費に負ふものにして內賃銀は其の主役を勤むるものなり。賃銀の重要視すべき要素たるは勿論なるが又前論說に於て指摘せる如く、大陸諸國が近年其の他の異常要素例へば通貨の下落、資本及福利費、稅金、運送費等の低率なる點に於て利益を享有し來れるは事實なり、尙前述の通り大陸に於ける賃銀率は、目下上向傾向に在るを以て英國對大陸の賃銀率の差異は過去三ケ年間中に於ては何づれの時を問はず現在よりも大なりしことを記憶し置かざるべからず

歐大陸に於ける此の賃銀率の上向傾向は將來に於ても尙恐らく、たゞへ徐々たりとも繼續すべしと思惟せらる、獨逸に於て傭主側の拒絕せる仲裁判定は四乃至五パーセントの增賃を提議せるものなり、現在に於ては、勞働者側は斯の如き多額の增賃を贏ち得るの望み少しとするも、少くとも若干の賃銀增進はあるものと思料せらる、獨逸爭議の結果は他の生產諸國に於ける賃銀値上運動に甚大なる效果を及ぼせり、ザールの製鐵鋼職工は最近四パーセントの增賃を受けたるが尙一九二九年一月一日より一パーセント增給せらる、筈なり、白耳義の職工は最近受けたる增給に滿足せず更に二パーセント半方の値上運動中なり此の運動を助長せんが爲め社會主義者金屬勞働者會議は十一月二十五日に於て二十四時間の罷業宣言を決議したり亦佛蘭西に於ても製鐵職工側の增賃運動擴大しつゝあり、要するに勞働者の現狀は、斯業の殷盛と否定し難き勞力の不足とに鑑みれば强腰に在りと見るを得べし

歐大陸製鐵諸國に於ては一般に賃銀昂騰の傾向明かなりと雖白耳義、ルクセンブルグ、佛蘭西及ザールに關しては、其の賃銀率が英國のものに追及する迄には尙百步の距離を剩せることも明白なりされば大陸に於ける賃銀値上げの運動が直に英國の賃銀率と同一線上に接近するの結果を齎すべしと豫斷するは愚なり

英國炭礦業合同に關する商務省報告

（昭和三年十一月二十日附在倫敦國帝總領事代理米澤菊二報告）

今般英國商務省より英國炭鑛業合同の進行狀態に關する報告公表せられたるが、右は戰後最甚しき打擊を蒙れる同國主要產業の內部よりする經營改善の努力如何を如實に示すものとして興味深きものなるが、其要旨左の通。

一九二六年に制定された炭鑛業法（Mining Industy Act）第十二條によると、同法實施二ケ年の後商務省は同法第一部（第一條—第十二條炭鑛業合同促進に關する規定）の運用に就て炭鑛業合同進行の程度に關する調査資料、其の他參考資料竝に統計を添へ議會に報告することになつて居る。

炭鑛業法第一部は一九二五年に石炭爭議に關聯して設けられた石炭委員會から、英國炭鑛業はその生產販賣輸送等に關し、今一層の統一、協力を必要とするこの意見を報告したので、右統一協力を實現するに法の制定を要する點に付て立法したものであるが、同委員會は炭鑛業者が自發的に合同を進めるを本旨とし、又炭鑛業者が進んで同法が合同に對し與へて居る便宜を利用することを希望して居るが、場合によつては强制することが必要であり、又望ましいことであるといふ意見で、炭礦業法も合同關係者に裁判所の命令を得、又は印紙登錄稅を免除する等の合同促進の規定があると同時に、强制を加へなくては合同が達

成されぬ場合に強制規定を設けて居るのである。

今過去二年間に於ける炭礦業法第一部の運用を見るに、鐵道及運河委員會（The Railway and Canal Commission）に持出された事例は少數部分に止まる。實際は同法の強制規定の適用を見なかつたけれども其の存在するといふことに依つて任意合同を促進した場合もあるし又一九二七年及一九二八年の財政法（Finance Acts）中の既設會社の合同には印紙登錄稅を免ずるの規定により、炭礦業法中の同種の規定を用ひずに終つた場合もある。それ故炭礦業法實施後の合同又は協調の程度を調べるのには、同法に基いて出來た合同ばかりでなく、それ以外の多くの合同の事例をも考察せねばならぬ。又完全な合同ばかりでなく、今日まで存して來た炭礦業に於ける「割據主義（"Individualism"）を稀薄ならしめるのに役立つた凡ゆる種類の施設をも考究せねばならぬのである。

合同の各方法の效果に付て相互比較を試みるのは本報告の目的でないし、又今迄の經驗の範圍内では、たとひ不可能ならずとも甚だ難かしいことであるが、「合同」（amalgamation）の形式に付て見るに、炭礦の所有權なり支配權が完全に統一される場合もあるし、動力の供給とか排水に付て、又販賣方法、市場の開拓、値段の一定とか競爭の制限に付て協力する場合もある。

炭礦業合同に關して完全な調査を得んとすれば、更に炭礦業が動力を共通の供給所から供給されて居る程度とか、販賣や輸送の機關を共通にして居る程度とかも勘定に入れなければならぬ。蓋し是等は各炭礦

會社と電力會社又は販賣輸送機關との間の協定になるものであつて、炭礦相互間の協力ではないが、その協定は全体の立場から見て各炭礦の「割據主義」を薄めるのに有效であるからである。

炭礦業法の目的とする合同は、炭礦の事實上の所有權又は支配權の統一による合同であるが、同法實施後今日迄の此種の合同は成立數一七を數へ、一七二坑十二萬六千人の勞働者を包含するが、その中で南「ウエルス」無煙炭礦會社の合同が行はれたので、合同成立數は一四に減じた。

通常時の勞働者雇傭數の點では、ポウウエル、ダフリン系（Powell Duffryn group）の合同が第一位で、三萬五千人、坑數は三六である。之に次ぐはオウシャン石炭會社系（Ocean Coal Company group）で二萬人、一九坑。第三位は南ウエルス無煙炭同盟で一萬七千人、六〇坑。それからカールトン、メイン會社（Carlton Main Company）の一萬五千人、Collieries）の一萬三千人、五坑といふ順序である。

右に述べた一四の合同の他に、合同談進行中のものがあるが、報告に載せてよい程度に到達して居るのは唯一つで、「ランカシヤ」の炭礦會社五又は六の合同で一萬六千乃至二萬人の勞動者、二十餘の坑を包含するもので、重要なものである。此は既に各當事者の同意を經、單に形式が完成するのを俟つばかりなのである。

合同中南「ウエルス」無煙炭合同は英國無煙炭産出高の七五「パーセント」近くを産出する炭坑の統一

又は支配である點に於て特に興味がある。殘餘の英國無煙炭産出坑の一部分は「スコツトランド」にあるが、此等の間には南「ウエルス」に於て見るが如き利害關係の融合が進んで居ないし、又完全な性質のものではないが、石炭の輸出に付て單一販賣機關に依る旨協定が出來て居る。他の新しい販賣協定の例は「ロザハム」地方炭礦聯合（Rotherham & District Collieries Association）であつて、「ジヨン、ブラウン」會社（John Brown Co.）外四會社が全産出炭の販賣を上述の聯合に委ねて居るので、包含坑數九坑、勞働者數一萬七千人である。尙「バーンスレイメイン」炭礦會社（Barnsley Main Colliery Co.）と「バロウ」赤鐵礦會社（Barrous Hematite Steel Co）（屬傭勞働者數合して五千人）もその販賣部を合同した。

次に炭坑排水に關する協定は南「ヨークシヤ」附近の廣汎な地域に關するもので、一九二〇年制定の炭礦法第一八條に基く商務省炭礦局長官の命令によつて實行されることになつて居て、右命令の草案は既に公表せられ、異議申立人の全部の同意はまだ得られないが改訂命令草案が作られ、公に南「ヨークシヤ」石炭業聯合（South Yorkshire Coal Trade Association）の採用する所となり、協議が進行して居るから、命令が議會に提出されるのも近いことゝ思はれる。

然し何ごと云つても各種協定中規模大きく全体的立場から炭礦業將來の安寧に關係すること大なのは、生産過剩を防止し競爭竝に價格を統制し海外輸出市場を發展させるといふ目的を以て廣汎な地域に亘つて實行されて居る地域的協定である。最初に實施せられた此種の協定は「スコツトランド」の炭坑主が行つた

もので、本年三月六日に成立した。右協定の内容は、

（一）炭礦業關係諸事業竝に炭坑自身入用の石炭を除く國内消費の石炭一噸當り六片を超えない程度で課金（levy）を徵する。

（二）特殊種類消費者に販賣する石炭に付て特定の課金を徵する。

（三）右二種の課金徵收によつて出來た資金で、生産可能なのを一坑區又は一坑若くは一坑の一部分の閉鎖により、又はその他の方法で採掘停止又は縮少したのに付て、協定率に基いて補償金を支拂ふ。

こいふので、「スコツトランド」産出炭の殆ど九〇「パーセント」に適用されるのである。協定の主要目的は、市場が吸收出來ると推定される高の石炭の生産を現在の狀態で最有利な炭坑に集中しようこいふのにある。

第二の協定は本年四月上旬より實施されてる英國中部地方の炭坑に關するもので、地域は最初は「ヨークシヤ」「ノツテインガム」「ダービイ」の豫定だつたが、現在は「ランカシヤ」「チエシヤ」「キヤノツク、チエイズ」「レスタシヤ」北「スタフオドシヤ」「ウオリツクシヤ」を包含して居る。右協定の内容は、

（一）産出炭全部に、一噸當り三片を超えざる課金を徵する。

（二）生産制限を左の方法に基いて行ふ。

（イ）各協定加入者に對し、産出の基礎噸數を決定する。それには先づ、一九二七年三月以前十五ヶ年中各員の自由に選定した年の年産額を基礎とする。

（ロ）右決定の基礎噸數に對し毎月前以て一定比率（又はパーセント率）を適用する。

（三）若し斯く定められた比率を一「パーセント」以上ごの月でも超えたら、超過噸數に對し一噸當り三志の罰金を支拂はなければならない。超過を組織的に行ふときは一層重い罰に處する。

（四）第一項の課金竝に第三項の罰金で積立てた資金から、輸出石炭竝に外國炭庫用石炭に對して補助をするのであるが、それが中間者の食ひ物にならぬ樣取定めること。

（五）船積部を設けて海外市場に於ける各員の利益に付て監視する。

こいふのであつて、此協定の適用される炭坑地方の産額の約九〇パーセントは協定の適用内にあるので一年一億噸の石炭が其の支配をうけるわけである。協定の目的は先づ第一にハンバー河口から輸出する石炭の海外市場を補助額（前揭第四項に依る）の支給をうけて擴張して過剩生産を處理するこ共に、第二に比率制の採用によつて生産を制限しようこ云ふのである。

南「ウエルス」でも、地域的協定に關し協議が進行中であるが、その原案によるこ、

（一）南「ウエルス」産出の石炭に對し一噸三片を超えざる課金を徵する。

（二）石炭を集中するこ竝に各集中に對し最低値段を一定する。

（三）最低値段實施の結果、石炭の賣行悪くなり、不用こなつた交代品（Bills）に付き一噸二志を超えざる割合で補償する。

（四）協定最低値段以下で賣つた場合は一噸二志の罰金を課する。

こいふので、卽ち生産の一定制限をせず、また必ずしも坑を閉鎖せずに生産制限の目的を達しようこ云ふのが、その主旨である。現在の所では、まだ協定は完成して居ないが、發起人は三月初に差當り出來るのはステイム用石炭に對し最低値段制度を任意的に採用するにあるだらうこ聲明した。右最低値段制度は今日でも實行されて居るが、協定案の他の點は實行されて居ない。「ノザムバランド」竝に「ダラム」では何等形式的地域的協定はないが、輸出の爲の協定最低値段は大分長く實行されて居る。此等の協定は凡て一定地域を單位こする。此はそれ丈けでも英國炭坑主の政策上の著しい發達であるが、もつこ廣汎な基礎を有する協定に進む一段階こ見られる。同一地方の各炭坑の間に於ける協力ばかりでなく、地方地方が互に協調の方法に付て商議すべしこいふこごは、既に主義こして何人も同意して居る所であつて、目下討究されて居るのである。

露國に於ける鐵材不足狀況

（昭和三年十二月六日附在オデツサ帝國領事島田滋報告）

ソヴイエト聯邦内に於ては今年度中著しき鐵材の不足を來し、農具製造工場其他各種工業計劃上に大支障を惹起せり。例年鐵材は充分なる供給を爲す能はざるが、需給の間に本年の如き大なる開きを生じたるは稀なり。國内製鐵業も年々發達を示し來れるも需要增加の度を追ふ可くも非ず、今年に至りて遂に恐るべき鐵恐慌を誘致せり。今昨年度ニ本年度ニに於ける國内製出高の不足量を對照するに

品名	本年	昨年
鑄鐵	二一五、〇〇〇噸	五八、〇〇〇噸
條鐵	二八六、〇〇〇	二〇三、〇〇〇
鐵棒	二〇、一〇〇	二、七〇〇
鐵板	一三五、〇〇〇	八二、五〇〇
屋根用鐵板及亞鉛板	七五、〇〇〇	五〇、〇〇〇

にして、七十數萬噸の大不足を示し居れるが、實際に於ては其缺乏更に甚しきもの、如く、需要充足率は金屬工業七七・二%自治經濟及建築事業五七・七%市村個人消費者五六・六%に過ぎず全需要の約二五%

の不足を來せり。之が對策は頗る當局の頭を惱し居るところなるが、斯かる大量の鐵材を海外より輸入することは露國現在の財政にては殆ど不可能のことなれば、昨年の例に從ひ國內に於ける鐵屑及古鐵の大規模買上を計畫せり。買上高は合計九〇〇、〇〇〇噸とし、之を左記の如く分配負擔し當該官衙には責任を以て之に處することゝなりたり。

鐵道	三〇〇、〇〇〇噸	三三・三%
軍事關係古船解體	七〇、〇〇〇	七・八
工業及自治經濟	二四五、〇〇〇	二七・二
都市及農村に於ける古買上	二八五、〇〇〇	三一・七
計	九〇〇、〇〇〇	一〇〇・〇

都市及農村に於ける古鐵の小口買上は本年初て行はれたるところにして、之に對し二八五、〇〇〇噸、卽ち全買上高の三二%にも上る高を課したるは、鐵材不足の如何に深刻なるやを思はしむるものにして、同時に斯かる買付の所期の結果を擧げ得ざる可きを認めざる可らず。オデツサ市の如き右鐵材買入れの爲莫斯科より特に買付委員派遣せられ、十一月五日より十五日に至る十日間を古鐵買集め期として宣傳大に努め、先づ屋根鐵、古ストーヴ、軌條切端、鍋釜破損品、其他一切の屑鐵を一般市民の間に求めたるも、豫期の目的を達せず月末迄之を續行したる結果漸く五六百噸を集め得たる趣なり、戰前工業大に振ひ古鐵

の保藏多しと見られたるオデツサ市にして既に然り、所定の買付の困難なるや理を質すの要なかる可し。若し夫れ買付價格を引上げんか尙著しき効果を擧げ得可しと雖、今年度に於ては既に斯かる財源なし、鐵道當局と雖三〇〇、〇〇〇噸てふ大量の引受額を果して履行し得るや否や疑問なり。特に前年に於て既に多量の負擔を引受け居るに於てをや。今年度に於ては之が爲貨車一一、四〇五車、旅客車一、六五〇車機關車四、三四四臺を解體して鐵材を捻出するの悲慘さを曝露せり。工業及自治經濟に對する割當額も無理なるものと見る可く、假令本年は何とかして辻褄を合はすことするも、來年度に於ては斯かる古鐵買上げの源泉無き理なるを以て甚だ悲觀する可き狀態に在り。製鐵事業の大擴張を行ふことするも其効果は到底慢性の鐵不足を救ふ可き程度以上なるを得ざる可しと觀測す。

雜報

佛蘭西の銑鐵アンタント更新

（商務省着在巴里マクレアン貿易官發電）

佛蘭西に於ける含燐銑製造業者の組織するアンタントは十二月三十一日を以て期限滿了となるが、同アンタントは同じ條件の下に於て向二ヶ年間更新せらるゝ筈なり尚、佛、白及ルクセンブルグの生產業者を含む國際含燐銑アンタントも亦十中八九までは同じく二ヶ年間更新せらるべしと報ぜらる

獨逸の鉱力板生產高增加

獨逸漢堡十一月二十三日

獨逸の十月中鉱力板生產高は、一三、二五九瓲（二九二、二二八箱）に達し之れを一九二七年十月の一一、〇〇一瓲（二四二、四六二箱）に比すれば增加を示せり。鉱力板十月の生產額は新レコードなるがこは英米鉱力板協定に從ひ英國商人との取引の增加が其の一原因を成すものとす。十一月の生產高はロックアウトなかりせば更に一層の增加を示したるものと見らる、The Hoesch Steel Co. は輸出取引の增進に依

り其の鉱力の生産能力を約三千屯即ち六六、一二〇箱の増加を計畫す

獨逸製鋼會社南阿に滿俺鑛を求む

獨逸漢堡十一月二十四日

エッセンのフリードリツヒクルツプ合同會社及オーベルハウゼンのグーテホフヌングスヒユツテ會社は南阿の滿俺鑛に頗る注意を向けつゝあり、兩者の滿俺鑛輸入額は合計年約十二萬噸に上る。右兩會社は、滿俺鑛山を管理する南阿ボストマスバーグのグロースター採鑛會社に利害關係を有し、鑛山より海岸に至る鐵道の完成と共に、鑛山開發に要する設備の輸送と技術上の援助を與ふる筈なり

萬國工業會議に關する米國委員の會合

明年東京に於て開催せらる萬國工業會議は、十二月六日紐育の技師倶樂部に開かれたる亞米利加委員の會合に依り頗る注目を惹くに至れり同會合には賓客として東京帝大、機械工學敎授加茂正雄博士の列席あり、加茂博士は、萬國工業會議の計畫委員長にして同會議參列者に對する接待及慰安上の諸準備に就いて詳細に說明する所あり。尙歐洲主要國の參加者に就ても大略を述ぶる所ありき

アイアン・エーゲ一九二八年十二月十三日

以上

合衆國の組合勞銀率稍々增進す

合衆國勞働統計局の報ずる所に依れば、勞働者七十五萬人を土台として、一九二八年に於ける組合勞働者に對する平均賃銀率は、一時間一弗一五九を算し、一九二七年の一時間一弗一五四に比し僅少の增加を示せり然れども同時に、フルタイム週賃銀に於ては若干の減少を示せり、こは、一週平均フルタイム作業時間の減少が每時間率の增加より大なるに因れり

昨年の一週平均作業時間は、四十四時間九を算したり

一時間當りの賃銀を一九一三年を土台として指數にて示せば

一九一三年	一〇〇
一九二七年	二五九・五
一九二八年	二六〇・六

にして、一九二七、二八、兩年の數字は、我國有史以來の最高數字なり、然れども、一週のフルタイム作業時間は左の割合を示せり（一九一三年を一〇〇とす）

一九一三年	一〇〇
一九二七年	九二・四

一九二八年　九一・九

卽ち一九二八年の數字は、反對に最小レコードなりこす、週フルタイム作業時間を土台こせる賃銀の指數は

一九二七年　二四〇・八
一九二八年　二四〇・六

にして一九二八年は二七年より減少を示せりこ雖右兩年の數字は共に從來のレコードを破れり

合衆國は世界錫生産高の半ばを消費す

合衆國鑛山局の所報に依れば合衆國の錫消費高は、頗る大にして其の年輸入額は、世界錫産額の約半ばに達す、鑛山局調査の結果合衆國に於て一九二七年中各種の目的に使用されたる處女錫の消費高は、左の通り判明せり

鉛力板類（Tin and terne plate）の製造に消費したる額は二四、五二七噸に達し卽ち全消費高の三五・六五パーセントを算したり

次にソルダー（Solder）製造用こして一三、七三四噸卽ち全消費高の一九・九六パーセントを要したり、次はバビト（Babitt）製造用の八七〇五噸、次はフオイル及コラプシブルチューブ（foil and collapsible tubes）の六九〇三噸なりこす

以上

アイアン・エーヂ一九二八年十一月二十九日

輸出上の割戻制度氣受良し

The Iron Age, Oct. 18, 1928.

製品を輸出する製造業者に對し低廉なる鋼を供給する獨逸の制度

獨逸漢堡九月三十日發

製品を輸出する獨逸の製造業者が購入したる鋼に對し割戻を支拂ふ同國の計畫は、既に成功を收め居れるが、其他の歐洲生產諸國は、之れに刺戟せられ類似の方法を採用せんこしつゝあるこ明かなり斯の如き制度の適用は鋼に關稅を課せらるゝ國に取つては望ましきものなりこす

本制度の唱道者は謂ふ、獨乙に於ける割戻制度の成功は、金屬製品例へば、機械、ボールト、ナツト、リベツト、線及一般鐵器類の輸出が絕へず增加しつゝあるこに於て秤量せらる

獨乙の非鐵金屬工業に於ては、同樣の計畫を採用し居れるが一方人絹、ガラス、及陶器の諸工業に於ても其の輸出品に要する原料に割戻制度を樹立せんこ目論みつゝあり

佛、白、ザール、墺太利、波蘭及チエコスロバーキヤは鋼に關稅を課せらるゝを以て、割戻制度は結局

是等の生産國にも輸入せらるゝものゝ見做さる、既に墺太利に於ては、獨乙の計畫に模倣せる割戻制度を適用し居れり、又チエコスロバーキヤの壓延工場に於ては、年末迄に輸出業者と協約を締結する見込なり、佛蘭西に於ける冶金業委員會は同國鋼の消費者と同じ目的に對して商議を重ねつゝあり又白耳義のボールト、レベット、線及機械の製造業者は斯くの如き制度の採用を切望しつゝあり

割戻制度の唱道者は、指摘して曰く、內國に於ける鋼市場の高相場は、頗る低廉なる輸出鋼を購入する同種製品の外國製造業者と競爭せざるべからざる輸出品製造業者に取つて、頗る不利益なり、一例を擧ぐれば、ヘーゲンに於ける獨乙のボールト製造業者とヘルモンドに於ける和蘭のボールト製造業者は共に其の原料をヘーゲンの壓延工場より購入す

和蘭製造業者に對する其の價格は、一佛屯六磅二志六片（二九弗七七）此れにボールト品質として八マーク（一弗九〇）を加ふ、一方獨乙の製造業者は、一五〇馬克を支拂ふが故に若し割戻制度無しとすれば、其の競爭者よりも、四弗〇三仙丈高く購入することゝなる

線及釘の英國製造業者は、獨乙の線材を一屯六磅（二九弗一六）にて購入し得れども同じ工場より買入る、獨乙の製造業者は、割戻無しとすれば一五九馬克（三七弗八四）にて購入することゝなる

輸出品製造業者に對し割戻の支拂はれざる生産諸國に於ては、製造者が其の原料を外國に求むるの必要なることは明かなり何こなれば、其の製品の輸出稅の大部分は、還元せらるゝことゝなればなり

ワシントン十一月二十七日

メロン大藏大臣は。獨乙よりの銑鐵輸入に對する反投賣條令の廢止を去る木曜日に布告せるが。こは豫期せる所であつた。一九二七年一月二十九日本條令施行後の獨乙銑鐵輸入額は少量であつて、一九二七年中の輸入額は九、二一一英噸で、本年十月迄の分は合計三九五噸に過ぎない

反投資料金は、別に大した影響なく却て獨乙銑鐵の輸入を防止することに於て生產費の增進を招くものゝ考へらる。目下獨乙の銑鐵生產費は、合衆國のものゝ同樣であつて、尙著名な獨乙の生產業者の最近聲明する所に依れば、アラバマ地方に於ては獨乙よりも低廉に銑鐵を生產してるゝ云ふことである

抑も此の反投資條令は、獨乙の國內相場よりも低廉なる價格を以て襲來する多量の獨乙銑鐵に對する東部銑鐵製造業者の抗議に依りて發布せられたるものである。亦關稅委員會に對し銑鐵關稅五割の引上を申請中であつたが、こはクーリッヂ大統領に依りて公布せらるゝに至つた然し此の增稅が銑鐵の輸入を阻止する上に多大の效果を及ぼしたかは疑問である。一噸當り三七、五仙の關稅增加は之を生產費の增進に比較するときには別に大した增額でないこせられてるる反投資條令の廢止に當りメロン大臣は、本條令發布

獨逸の銑鐵投賣に對する合衆國の反投賣條令廢止

The Iron Age, Nov. 29, 1928.

の原因たる行爲の更生を防ぐ爲め絶へず精査を怠らざるやう稅關吏に注意する所があつた

合衆國の一九二七年中の耐火物生産高減少

ワシントン十一月二十七日

非粘土耐火物の一九二七年中の生産高は二二、六四五、六三三弗の價格に上り之れを一九二六年の二四、五〇五、五一九弗に比すれば七・六パーセントの減少を示せり。硅素煉瓦の生産高は一二、七五六、九九四弗に達したるが一九二六年は、一三、六一四、〇三三弗を算したり、マグネサイト及クローム煉瓦は一九二六年の四、七六二、六四五弗に對し三、八七四、一七六弗の生産を見たり、又耐火セメント（マグネサイト其他）の生産高は、前年の一、〇四五、四六八弗に對し一、一八四、一二一弗を算し、シリコン・カーバイト及鐵礬土煉瓦を含む其の他の耐火品は、前年五、〇八三、三七三弗に對し四、八三〇、三四二弗に達したり

一九二七年中の耐火煉瓦の生産高は、三七、七五〇、二三〇弗の價格に上り前年の四二、七〇六、九三二弗に比すれば、一一・六パーセントの減少を示せり

Iron Age, Nov. 29, 1928.

漢堡十二月二十二日

歐洲加奈陀間の大洋運賃率値引

アイアン・エーヂ、一九二九年一月十日

大陸、加奈陀間の鋼材運賃は、五分乃至一割方値引せられたり。新運賃表に依ればヴアナジユーム合金鋼の運賃（一屯當り十三弗）は一二弗五〇、に、又以前百封度に付一七仙なりし、アングル、バーシート及プレート（長さ四五呎を超へざるもの）の運賃は一六仙に値引せられ、四五呎を超ゆるものに對しては、二〇仙より一九仙に値引せられたり。又線材に對する値引は、百封度に付以前の一七仙五〇は一六仙に、棄線は、同じく百封度に付二九仙より二七仙へ値引せられたり

日本の米國鉄力板購入

紐育一月八日

日本との鋼板取引は前週末までの年末年始の休みに依り著しく減少したり

最近日本石油會社より、石油鑵用鉄力板合計三五、〇〇〇箱以上の引合來れるが勿論こは五ヶ所の米國壓延工場へ註文せられたるものなり

獨逸の賃銀爭議落着とバルチツク海造船業の罷業繼續

僅少の賃銀値上と若干の作業時間短縮とに依り落着せり

アイアン・エーヂ一九二九年一月十七日

伯林一月三日

獨逸西北部製鋼所の賃銀爭議に關しては、勞資双方共先きに仲裁審判に服することを聲明する所ありしが、仲裁官は愈々裁決を與へたり

卽ち時間勞働者に對しては、一時間當り一乃至六ペニツヒ（五厘乃至三錢）の値上を行ふこと、せり高賃銀を受くる勞働者に對する增進率を小ならしめたるが爲め賃銀上の懸隔は餘まり大ならざるべし。新賃銀は職別に從ひ一時間當り六六乃至九〇ペニツヒ（三三錢乃至四五錢）となれり、因に前賃銀率は六〇乃至八九ペニツヒ（三〇錢乃至四四錢）なりき

一方功程拂勞働者に於ては以前は平均率より一割增の賃銀保證に於て働けるが、今後は一割五分增を保證せらるゝことゝなれり。然れどもこは、功程拂勞働者の大半が、現に平均賃銀率より一割五分以上の賃銀を受けつゝあるが故に影響する所殆んどなかるべし

作業時間に於ても若干短縮せらるゝことゝなれり。一週六十時作業の部に於ては五十七時間に短縮せられたり。賃銀の改正を受けたる二十二萬の職工中約十萬人は鐵鋼工場に働けるものにして其の約八割五分は功程拂職工なりとす。殘餘の十二萬人は金屬製造工場に働き其の六割の職工は、功程拂を以て支拂らはるる

賃銀の增進は到つて僅少なり、而して新賃銀の制度復雜せるが爲め製鋼費に關しては未だ何等の見積を見ず、鋼の價格が增進するやは不明なるも、製鋼團体其の他の「シンヂゲート」に於ては同一相場を以て先物渡を契約しつゝあり

最近勞働組合聯合會に於ては、鐵鋼業の管理を公開し以て勞資双方の合議に依りて管理せんとする要求を提出したり

バルチツク及北海造船業に於ける罷業は今尙繼續中にして第四ケ月目に入れり

獨逸の勞働爭議

昭和三年十二月一日付在伯林商工省事務官小島新一氏より中井長官宛所報

前略――滯英二ケ月にて當地に參り近く伯林を去つてチエツコの工業を視察し伊佛を經て英國に戻る豫定に有之候各地にては大体鐵鋼業を主眼として見學致居りチエツコも「スコタ」の工場を見る事と相成居

候白耳義にては三個の工場に就て所謂一貫作業視察致居候處相當活氣を帶び大量生産を營み居り候職工賃銀は從來高騰の傾向に在りて唯今普通よき職工にて一日五十フラン程度の由に有之候獨逸にては目下西北部にて鐵鋼業爭議繼續中にて（既に御承知の事と存候）勞資共强硬調停の見込も無之模樣にて御座候本年十一月一日賃銀改訂期に際し企業家側先づ「賃銀現狀維持」を聲明せむとしたるに端を發したる爭議は遂に「ロックアウト」と成り調停官の裁定ありしも勞働者のみ贊成し企業家側は假令四分程度の增額にても此際賃銀の增額は生產費を高め鐵鋼業の經營を困難ならしむるものとして之に應ぜず勞働法の規定に從ひ勞働大臣は行政處分を以て右裁定に法律上拘束力を附與したる趣なるも企業家は依然之に服せず手續に欠缺ありとし遂に裁判を仰ぐ事と成り前後二回無效有效の判決あり目下高等法院にて審議中の由に有之候議會其他一般には右黨者を除き勞働者側に同情を寄する者多きらしく然るにも不拘鐵鋼業者は一年前より每月職工一人當り五麻づつ醵金しつゝあり以て此爭議の資金に充當せる趣にて彼等は將來國家の基本工業の經營が勞働者の主張に依りて左右せらるゝは國家の深憂なりとして斷乎として對峙し一般企業家團體の聯合亦最近決議を以て銑鋼業者の態度を支持する旨公表するに至り候一方勞働者側は資本家の頑迷を論難し自ら卽時就業の準備ありと稱し賃銀問題は擧げて判決の決定に委ぬべきものと主張し一般の同情を求めつゝある狀況に有之候議會にても若干論議せられ候へ共何等決する事なく判決を俟つべきものとせられ居候遵法的精神に富む獨乙國民の事に候へば判決確定するに至らば案外速かに解決を見るに至るべしと觀測せられ居り候株式市場等は此永き爭議にも不拘割合平靜に經過致居候銀行側の統制宜しきを得たる結果に外ならず候本爭議の結果政治問題としては將來勞働爭議に關する處分をなす際には何等かの形式に於て經濟大臣を參與せしむる要無きや法律の改正案として議會に於て論議せらるゝにあらずやと政界の一部にて强く觀測せられ居候「序に現勞働大臣は社會民主黨所屬、經濟大臣は勞資協調、產業保護を主張する國民黨所屬に有之候」——後略

獨逸の賃銀爭議仲裁裁判に附せらる

アイアン・エーゼ一九二八年十一月八日

獨逸伯林十月二十三日

ライン●ウエストフアリア鋼業の賃銀爭議は仲裁裁判に附せられたり

職工側が一時當り一五ペニヒの賃銀値上を要求するに對し傭主側は「本年の賣上に依る平均利益は增加し居らず、故に賃銀の値上要求は正當ならず」と主張す。

半成品、鐵道及建築鋼材を管理するシンヂケート並に棒鐵シンヂケートの報告に依れば、平均利益は、昨年十月に於けるよりも三%一七低下せり

價格は增進したりと雖全販賣高に對する直接及間接の輸出販賣割合は三二%より五〇%に增進せり、而

して輸出價格は國內價格より著しく低廉なるが爲め工場側は事實上損失を招けりと云ふ
爭議の中心は前述の數字に在り若し仲裁裁判の決定にして双方の拒否する處となれば、産業大臣は、罷業又は工場閉鎖を防遏する一九二三年の法令に基き强制裁判を下すの權利を有す

獨逸の工場閉鎖は斯業の五分の四に亘れり

伯林十一月五日無線
十一月一日より開始せる鐵鋼業從業員の罷業は今尙繼續中にして其の數二十二萬人に及ぶ。獨逸鐵鋼總産額の八割を生産する諸製鋼所は工場を閉鎖せり。製鋼シンヂケートに於ては、內外の注文引受を拒絶し居れり
生産業者及商人の手に在るストックは玆暫くは內國の需要に應ずるに十分なりと雖ザール地方及佛蘭西よりの輸入增加豫期せらる。獨逸は爭議の決定を見るまでは國際市場より全く手を引かざるべからず。罷業の結果西歐洲鐵鋼製品價格は上向傾向なりと傳へらる。

獨逸の鋼鑄物シンヂケート組織

The Iron Age Jan. 24, 1929.

華盛頓一月十八日
商務省着の報に依れば、獨逸鋼鑄物製造業者シンヂケート組織せられ近々中其の運用を實施すべしと傳へらる。加入者約九十會社を數へ其の鋼鑄物の合計年産能力は三十七萬五千瓲を算す。新團体は純然たる販賣機体にして特別委員の決定せる價格を以て單に國內市場のみに働くものなり。組合の規則には、各組合員の生産品は全部其の品質又は大きさに頓着なく組合の管轄に委ぬることを規定せり。而して價格或は販賣の何づれに關しても輸出方面の取引には何等の規定を設けざるも、只其の販賣に關しては全部組合に報告すべしとなせり。事務所は、ヅッセルドルフに置かるゝ筈

白耳義製鋼職工の賃銀增進

華盛頓一九一九年一月二十二日
在ブラッセル亞米利加商務官よりの報告に依れば、白耳義製鋼業の勞働者は全部、一月十五日より一日一法の賃銀を値上せられたり。尙、同國製鋼職の賃銀は一九二六年一月一日以來五一・九パーセントの增進を示せりと報ず

國際線材カルテルの價格値上

華盛頓一九二九年一月二十二日

巴里發商務省製鐵課宛の無線に依れば、一月十一日ルクセンブルグに開催せられたる國際線材カルテルの會議に於て、同カルテルの管轄する生産品の價格を、アントワープ渡一噸當り六磅五志（三〇・三八弗）と決定し二志六片（六一仙）方の引上を見たりと報ず

獨逸は國際鋼カルテルより脫退せん

漢堡一九二九年一月七日

エッセンのフリドリツヒクルツプ合同會社の重役は、ウエストフエリアの組合商業會議所に陳述書を提出して曰く

「獨逸製鋼業は、現在の基準に於ては國際鋼カルテルの組合員として持續すること恐らく不可能なるべし」と

同カルテルの規約期限は、一九二九年十月三十一日を以て滿期となるが其の際獨逸の組合員は、更に有利の條件に於て更新を求むか或は脫退せんとするは明かなり

鐵鋼市況　（其の一）

Iron Trade Review Jan. 3. 1929

一九二八年の歐洲鐵鋼市況概觀

一、總論
二、英國に於ける鐵鋼市況
三、佛國〃〃
四、獨逸〃〃
五、白國〃〃
六、伊太利〃〃
七、東部歐洲地方諸國に於け鐵鋼市況

繁榮の途上に在る歐洲鐵鋼業界

歐洲各國民の生活上の自信の大なると同時に購買力も亦增大すー一世界鋼材相場の一般的高昇ーーアンタント及シンヂケート其の存在の意義を大いに發揮すー一北米合衆國の競爭の徵候大いに注目に値す

歐洲大陸諸國は一九二八年に於て世界平和恢復以來初めての繁榮に遭ふものと言ふべく否寧ろ一九二八年に於ける繁榮程强固なる基礎の上に立てるものはなしと認めらる、然れども之が例外をなせるものなし

こせず卽ち最も注意すべき二箇の例外を存す、これ一は獨逸にして他は之を英國なりこす。然も此等例外ありこ雖もなほ前述歐洲大陸諸國が一九二八年に於て確固たる基礎に基き平和恢復以來初めての繁榮を享受し得たりこの事實は枉ぐることを得ず、何者例外をなせる兩國の生産額は著しき減少を見たりこ雖も歐洲を全部こして見るこきは少くこも一九二七年こ同樣否以上の生産額を示し居れるを以てなり。地理的に見て英國は鋼材生産國こして確に有利なる地位を確保するものなれごもしかも大陸工場に於けるが如き低廉なる生産費には一籌を輸せざるべからず、これ一部分大陸諸國の組織的聯絡に基く所なれごも、英國製鋼業者に於てもこゝに見る所ありてか、炭坑業者の合同に刺戟せられてか目下合理的經營法に向つて一步を進めつゝあり、而して輸入鋼材に對する關稅賦課は一層緊急なりこ思料せられつゝあるも其の制定や確ならず

近年來獨逸が高く揭げて以て其の誇こなしたる工業能率至高の旗印は無慘にも動搖を見るに至りしもしかも尙其の基礎の堅實なるは流石こ點頭かしむる何者かを見る。一年前工業能率增進の步調は一日八時間勞働制の强行によりて妨げられしも、其の調整は直になされたるもしかも一九二八年末に於ては遂に勞賃値上げの要求のため一大蹉跌を見るに至りしは實に獨逸工業界にこりて大なる悲慘事こ言はざるべからず、而してこれが原因たるや勞働階級の增加こ新なる資本の缺乏こに存する所にして目下獨逸工業界にこりて最必要なるは實に勞働こ資本この協調にありこなす

一九二八年に於ける銑鋼業界に於ける特に注意すべきの特徵は世界的相場の殆んご繼續的の增加なりこす、しかもこの相場は假令戰前程に達せずこするも殆んご其の壘を摩するものあるに於ておや。全歐を通じて政治狀態の益々確固こなるこ共に各國貨幣爲替相場の順調更に各國人民の徒らに後顧せずして眼を前方に着くるに到れる傾向の增々增大せる等の事實は相俟つて自信の度を增大せしめ更に生活狀態の改善の希望を强からしめるに至り、延いて生活必需品に對する要求を增大せしむるに至れり、然れごも國際的協定及國內的シンヂケート等は歐洲スチールアンタントの力こ相俟つて徒らに相場を狂奔高昇することを制しつゝ相場安定に盡したる力は實に一般の認めらるゝ所なりこす

工業家は自信を以て來るべき年の活動に入らむこすこ、しかも現實する困難に對しては盲目ならず、或種の觀察者は相場高昇しつゝある時期に於ては消費者は必要以上のものを用意するを以て遽ては沈靜期の到來するは明なりこ信ずる向尠からず、英國工業の保護は遠き彼方に姿を表しつゝあり、しかも歐洲生產業者の更に懸念する所は或種市場に於ける北米合衆國の競爭の增大せることにして歐洲に於ては更に侵略的政策の鋭鋒を認められつゝあり、茲に於てか歐洲各國に於ては必ずや大陸製鋼業者間に於ては更に協定を固くするに至るべく、その結果實に健全なる競爭による有利なる影響を將來するに到るべし

英國

英國に於ける恢復緩漫

取引一般に靜穩――生産額減少を示せるも輸入額は著しく低減す――輸出不變――相場不滿足――鐵力板工業最も繁榮を來す

一九二八年は悲しくも英國鐵鋼業に對して懷かれたる希望の實現を見するに至らず、動搖多き一年を經して當業者等は目下光明の到らんことを期して大空を望むのみ。茲に明に萬人の心に認め得るは工業保護問題にして或種業間に於ては銑鋼輸入品に對して課稅すべしとの要望喧し、而してこの問題たるや一九二九年春期を期して執行せらるべき英國總選擧戰に於ける題目として各黨派の間に是非の論を闘はすべく期待さる。現に十月ヤルマウスに於ける保守黨の大會に於て首相スタンレー、ボールドウイン氏は其の演說中に述べて曰くこの問題解決は目下の保護を受くる目的を以て工業保護條令の適用を希望する工業の踏まざるべからざる現在の煩雜なる手續を簡單にすることにありとし更に氏は銑鋼業は勿論すべての工業は該審理委員會に其の事件を提出審理を求め得る機會均等を得せしめざるべからずと喝破せり。この演說は目下外國輸入鋼材に對する課稅が國內銑鋼業を救濟するの途なりと固く信じつゝある銑鋼製造業者の希望を煽るに至れり、然れども茲に注意すべきは當該意見が主要銑鋼業者、技術者、造船業者等に於て未だ一致

British Iron and Steel Exports

(Gross tons)

Principal commodities	1928	(First nine months) 1927	1926
Pig iron	280,985	180,136	263,552
Ferro alloys	39,360	42,592	27,482
Ingots	1,170	2,154	1,151
Semifinished steel, bars, shapes and wire rod	231,522	278,487	175,407
Special and tool steel	3,444	4,025	3,925
Bands, hoops and cold-rolled strip	45,062	36,515	40,097
Plates and sheets, black and galvanized	898,331	953,933	748,000
Tin, terne and coppered plates	404,191	364,124	310,836
Wire products	95,500	81,762	80,950
Wire nails, screws, nuts and bolts	36,552	38,258	40,207
Rails and track material	387,116	401,378	228,945
Tires, wheels, axles and other material	99,610	109,532	55,152
Constructional steelwork	59,298	87,852	40,117
Cast iron pipes and fittings	79,874	86,307	72,703
Other iron castings	18,932	17,394	20,984
Cables, chains and anchors	10,886	12,709	10,336
Forged, tubes, bedsteads, hollow-ware	212,823	198,374	175,190
Hardware	119,101	117,579	122,502
Miscellaneous	218,576	177,570	173,543
TOTAL	3,224,834	3,181,581	2,601,079
Scrap	243,072	186,722	52,096
TOTAL, including scrap	3,487,906	3,368,403	2,653,175

British Business Progress in 1928

(Gross tons 000 omitted)

Monthly Ave.	PRODUCTION Coal	Pig iron and ferro-alloys	No.* furnaces in blast	Steel ingots and castings	IMPORTS Iron ore	Pig iron and ferro-alloys	Steel†	EXPORTS Coke	Pig iron and ferro-alloys	Steel†
1913	23,951	855	338	639	603	18.0	168	.....	93.7	320
1925	20,618	520	141	616	365	23.8	203	102	46.7	264
1926	10,523	205	78	300	172	41.0	271	31	26.1	223
1927	21,339	608	149	758	430	51.1	316	67	27.6	322
1928										
Jan.	21,727	560	148	626	369	18.4	265	124	25.5	307
Feb.	20,926	551	148	764	404	14.5	272	117	30.2	287
March	22,706	593	150	793	431	19.7	252	83	47.9	361
April	18,490	563	149	644	359	9.9	243	78	31.8	313
May	18,378	592	148	753	379	10.0	227	72	45.1	314
June	19.167	564	141	709	441	7.5	203	115	39.3	327
July	18,387	538	131	667	317	5.3	214	147	32.3	301
Aug.	18,410	519	130	648	428	7.4	265	161	32.5	337
Sept.	19,580	504	131	719	272	10.2	174	177	35.9	259
Oct.	.....	544	136	756	331	6.2	255	203	43.4	334
Mo. Av.	19.752	553	136	708	373	10.9	227	128	36.4	314

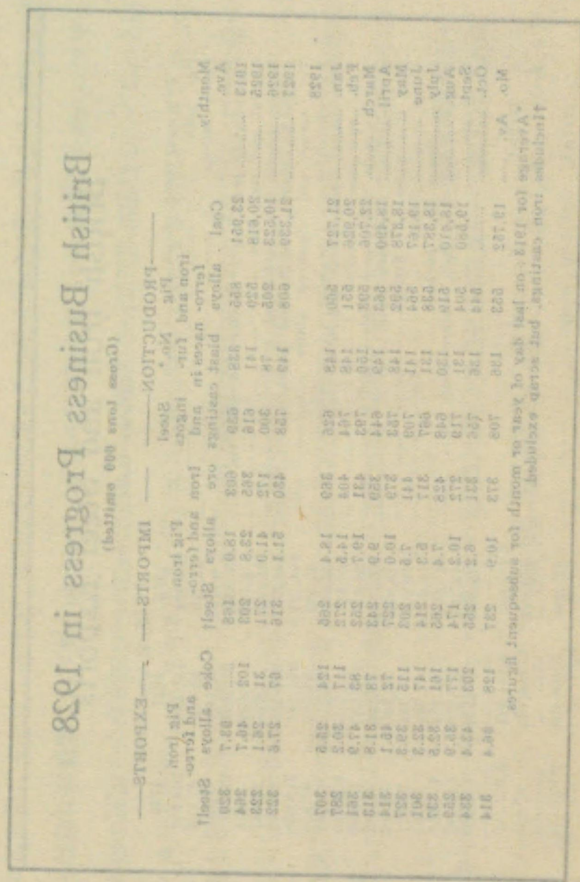
*Average for 1913; on last day of year or month for subsequent figures.
†Includes iron castings, but scrap excluded.

を見ざる所にしてしかも審理委員會に於て工業保護條令を適用し得るや否やについての審理をなすに當りては先づ第一に關稅を課せらるべき銑鋼に附帶せる諸種の工業に對する反動につき大いに考究せらるべく從つて未だ直に銑鋼の立場よりする保護計畫の結果は不明なりと斷ぜざるべからず

勞働界に採りては平穩なる一年なりき

一九二八年は實に英國勞働界に採りては實に平穩なる一年なりき、然れども一九二六年に於けるかの無慘なる騷動の瘡痍未だ癒へず其の影響未だ所々に認めらる、然れども十月末に於ては銑鋼業從事職工二二〇、〇〇〇人の上に及びたる工場閉鎖の行はれたる獨逸に向つて凡ての注意は轉ぜられたるを見る

若し海外貿易上の統計にして當該事業界の傾向を指示する何等かの者たりこせば英國は既に眞直なる狹路に入りしものと言ふも過言にあらざるべし卽ち一九二八年一月一日以降十ヶ月間に於ける英國銑鋼輸出額は一九二七年同期間內に於ける三、六五七、〇〇七屯に比較して總額三七七五、六七一屯なり、而して更に國內工業に採りて幸福なる刺戟は輸入額に於ける著しき減少なりとす、一九二七年一月乃至十月の十ヶ月間に於て輸入額三、九一一、一三〇屯なりしもの、一九二八年同期間に於ては實に二、五三〇、一九九屯に低落せるを見るなり、之を更に少しく嚴密に檢するに注目すべき事實は實に銑鐵の輸入に關して存す卽ち一九二七年最初の十ヶ月間に於て英國が國外より購入したる鑄物用銑鐵は二二一、一二二屯を下ら



ざりしに不拘、一九二八年同期間に至りては其の輸入額實に單に三五、三三六屯に過ぎざるに至りしもの
にして亦更に鹽基性銑鐵に至りても一九二七年最初の十ヶ月間に於ける輸入額二六六、七八八屯なりしも
の實に四四、三〇八屯に下りたるを見る此等事實に徴するも大陸産銑鐵は既に英國消費者にとつては競爭
圈外にあるものと見ざるべからず

然れども不幸にして序上の如きは單に一小部分にすぎず他の各種材料特に半成品の如きに至りては多數
の輸入を見、一九二七年に比し遜色なきが如きの狀態にして此れ實に工業保護條令擁護者が其の論據とす
るの輸入品なりとす、反之、一九二八年に於ける輸出狀態を檢するとき英國銑鐵生產業者の地步の益々竟
固を加へつゝあるの證左を見る卽ち一九二八年一月に於て一二、五七六屯なりしもの十月に於て一九、二
九三屯の輸出を見たるが如き更にこれ等材料の需要者が主として大陸に於ける英國に近き地方に存ずるを
見るも明なる所なり

一九二八年に於ける生產額を檢するに前年に於けるレベルに達せず唯一度鋼材生產額に於て一九二七年
の平均を突破せるあるのみ。これ三月にしてしかも不思議にも過去二年間中に於ける最高生產月なりとす
然して更に銑鐵生產額に就きて之を見るに年間を通じて一九二七年に於ける月平均生產額六〇七、七〇〇
屯に及ばず、最高生產高月たる三月に於てさへ五九二、六〇〇屯に過ぎざるなり、現に英蘭土、ウエール
ス、蘇格蘭に於て十月末日現在作業中の高爐は一三六基にして一九二七年十二月末日現在に於ける一四九

基に比するも實に一三基の減少なりとす、然れども茲に記憶すべきは新式高爐は概して舊式のものに比し
て能力の大なるを考慮に入れざるべからず、こは製鋼方面に於ても同樣なりとす

失業者率依然高し

失業者問題は多少改善されたる所を認め得るも、今日に於てなほ一年前と同樣重大なる問題なりとす、
一九二七年十二月に於ける銑鋼製造業に於ける失業者率は二二・七%なりしに對し、一九二八年九月二十
四日迄には二〇・九%に低落せり。更に之等に細別せむに銑鐵生產業に於ては一九二七年十月中の一四・
一%に對し同樣一九二八年九月二十四日迄には一八・四%に達し造船業に於ても失業者は著しき數字に上
り甚だ不滿足なる狀態を表しつゝあり

各種事業界に於ける現在の失業者率につき一九二六年を除き過去數年間に於けるものと之れを比較する
に今日の狀勢は實に失業者の增加に向ひつゝありと見ることを得、しかれども茲に注意すべきは今日に於
ては就業者總數も亦一九二六年以前に比して大いに增加せるを見ざるべからず、故に十月末に於ける失業
者約一、三〇〇、〇〇〇人以上を算すと云ふ大なる數字のみを以てしては直に全勢働者との比に於ける失
業者數の眞の數字と見ることを得ず、故に、單に失業者の方面のみを以て直に英國工業界の繁榮なんとの
指尺となすことは早計なりとす。現に過去二三年間に於て異常なる發展を遂げたる事業多かるべきも、就

中自動車工業と電氣機器機械の製造業は鉄鋼業と密接なる關係を有し兩者共に多數の勞働者を使役す

最近大繁榮を享受せし事業の一は特に秋期に於て大發展をなせるものはサウスウエールス地方に於ける鉱力板工業なりとす、生産制限は目下も行はれつゝありて、この結果該業は比較的堅實なる生産額を持續しつゝあり。鍛鐵業界は未だ健全なりと云ふことを得ず

車輛製造業界を見るに一九二八年は稍活景氣なるものなりき、賣上高に於ては大したるものを見ざるも輸出方面に於ては增加の傾向を示しつゝあり、一九二八年十ヶ月間に於ける機關車の輸出額は一九二七年の同期間内に於けるものに比し大いに增加を示せるも普通貨客車の輸出額は却つて減少を示す、英國内鐵道に於ては大々的緊縮方針を採りたる結果、英國製造家側に於ては主として殖民地との間に契約をなすに過ぎざるの狀態なりとす

割戻し制度滿足すべき狀態に在り

英國鋼材販賣に關する割戻し制度は目下尚實施中にしてしかも總ての點に於て滿足すべき作用をなしつゝあるが如し。更に運賃率の低下の形式を採りての救濟方法も亦十二月一日より實施を見るに至れり、これは政府が減稅の形式に於て鐵道業及各種生産業に對し救濟をなさむことを目的とする政府の計畫を豫期して實行されたるものなり、目下工業界の大部分特に銑鋼業、造船業等は地方稅の形式に於て大負擔を負はざるべからず、而して此等の稅は各州に對する政府の補助によりて著しく低減せらるゝに至るべきなり。豫期する所によればこの減稅計畫は石炭、銑鋼業等に其の利益の及ぶが如き仕組を以て先づ鐵道會社に對して適用せらるゝに至るべく、その結果により更にこの減稅計畫は石炭、銑鋼業等それ自身に對しても適用せらるゝに至るべしと思料せらる、斯くして英國重量工業界の生産費に於ける低減は豫期し得るに至れり

銑鋼製造業者の財政狀態合同により改善さる

英國に於ける大製鋼會社の多數の財政狀態は大いに改善さるゝを見る一年前に於ては多大なる損失につき凄まじき風評專らなりしも近來に於ては右の如きは單に一時的にして利益もたゞ少量なりと雖も主要會社に於て之を計上し得るに至れり、而して此等の結果は主として激しき財政上の組織替による所なりとす、而して銑鐵製造業より延ひて機械製造、造船業等にまで活動せる主要なる會社は數箇の强固なる連結をなして合同をなすに至れり、而して此等の合同は一般に著しき減資及負債の決濟の後行はれたる所にして此等の會社は採算の採れる程度にまで減資を實行し或場合に於ては或種負債に關しては支拂猶豫をなしたるものありとす斯くして此等會社は今や實に强固なる地歩を占むるに至りしなり、而して此等組織替は概ね或種工場の閉鎖に伴ひ其種成品につき最も經濟的の地位にある工場に集中せしむるが如き仕組を以て

爲されたるを見る

多少の極少量の動搖は之を認むることを得たるも、一九二八年に於ては相場の上に眞の動きと云ふが如きものは認むることを得ず、然れども過去數ヶ月間に於て半成品に於ては大陸方面よりの供給の缺乏に伴ひ英國製造家側の地歩の强固となるによりて上昇傾向を見たり。ミツドルスボロー地方產三號銑鐵は一九二七年一月に比し一志方高きも他の地方に於ては數志の讓歩を餘儀なくせられたり、これの自然の結果として東北海岸地方に於けるミツドランド地方冶金業者よりの競爭を誘致するに至れり。重量物鋼材業界に於ては此が市場を司配するアソソシエーションはプレート及ビーム相場を五志方引上げその相場は以來常に市場を司配す。現在の業界の實狀を以てすれば更に相場の高昇を望むことは不可能にして相場は辛じて採算の程度にありとす、然れども年間を通じて可成の景氣を出したる亞鉛引鋼板製產業者は一月相場に比し十志方の上昇を享受したり

佛國

佛國冶金業界繁榮

年間を通じ生產額レコードを示す——銑鋼取引業界は、國內並に國際間の協定によりて有利に展開す

French Business Progress in 1928

(Metric tons 000 omitted)

	PRODUCTION						IMPORTS		EXPORTS	
	Iron ore	Coke*	Pig iron and ferro-alloys	No. furnaces in blast†	Steel ingots and castings	Coke	Pig iron and ferro-alloys	Steel‡	Pig iron and ferro-alloys	Steel‡
Monthly Ave.										
1913	1,826	336	434	131	391	256	4.2	10	9	43
1925	2,943	255	708	148	621	417	4.3	12	59	272
1926	3,269	314	786	155	702	463	4.1	12	59	265
1927	3,723	339	775	142	690	396	5.6	6.5	70	363
1928										
Jan.	4,122	357	809	144	753	473	3.1	3.7	58	328
Feb.	3,890	343	785	149	738	411	6.7	7.5	50	415
March	4,209	369	853	149	804	446	11.2	8.9	58	377
April	3,699	350	834	150	738	483	4.6	10.3	47	320
May	3,973	368	871	150	794	527	5.4	10.8	49	319
June	4,201	360	844	148	797	459	3.4	13.1	41	323
July	4,081	370	836	148	757	427	3.4	9.9	53	260
Aug.	4,232	364	858	150	793	445	2.9	8.9	56	376
Sept.	4,093	354	821	149	759	425	3.8	14.1	62	340
Oct.	.....	.....	857	150	834	.....	.....	.....	.....	.....
Mo. Av.	4,061	361	837	150	777	458	4.9	9.7	53	340

*Coke production at the coal mines; in addition the iron and steelworks produce approximately 3,500,000 tons annually.

†On last day of year, or month.

‡Includes ingots, semifinished steel, all rolled products, forgings and scrap.

French Iron and Steel Exports

(Metric tons)

Principal commodities	(First nine months) 1928	1927	1926
Pig iron	467,205	652,594	500,509
Ferroalloys	7,094	5,119	3,336
Ingots	43,587	42,270	24,437
Semifinished steel, bars and shapes	1,875,907	2,165,954	1,517,706
Special and tool steel	1,634	1,217	1,146
Wire rod	183,043	135,348	79,930
Bands, hoops and cold rolled strip	90,784	69,294	29,184
Plates and sheets, black and galvanized	182,007	218,723	160,305
Flats	10,918	7,905	6,261
Tin, terne and coppered plates	16,976	23,264	14,393
Wire products	49,262	40,484	30,405
Wire nails, screws, nuts and bolts	40,825	38,748	31,778
Rails and track material	301,492	312,324	267,471
Tires, wheels and axles	14,970	15,495	14,106
Constructional steelwork	177,690	195,171	142,286
Cast iron pipe, columns, etc.	206,961	255,825	199,433
Other iron castings	13,127	13,903	13,979
Cables, chains, anchors and barbed wire	18,122	15,238	8,734
Forged tubes, boilers, reservoirs	68,792	63,800	49,003
Hardware	26,951	27,506	31,869
TOTAL	3,797,347	4,300,182	3,126,271
Scrap and turnings	288,416	292,704	131,510
TOTAL, including scrap	4,085,763	4,592,886	3,257,781

一九二八年四月に擧行されたる總選擧の結果强固なる政府の形成されたる爲め一九二八年は佛國に採りて實に光輝ある恢復の一年となれり。新議會最初の重要なる行爲は、法の法定にありき、而して法定法の率は事實上一九二七年を通じて保たれたるものなれば此の爲めに商工業界は豪もみだされることなく新なる信念の下に活氣は更に其の度を進むるに至れり、卽ち選擧前に於てさへ其の結果は殆んど度外視されたるを以て國內取引には何等著しき沈靜を見ざりしなり。因に一九二八年中に於ける佛國銑鋼輸出額は前年度に達せざりしも石炭の輸入減少せる一方原料及加工材の輸出は概ね增加を示したるは注意せざるべからず

銑鐵生産額增加す

銑鋼業に關し特に注意すべきは、一九二八年初九ヶ月間に於ける銑鋼生産月當り平均額は單に一九二七年の平均生産額のみならず、一九二六年度のものをも凌駕する所にして、一九二八年初期九ヶ月間につき其の月當り平均銑鐵製產額を見るに、一九二七年に於ける七七五、〇〇〇屯及一九二六年に於ける七八六、〇〇〇屯に對して八五〇、〇〇〇佛屯を算す。スチール、に關しては一九二八年最初の九ヶ月間に於ける月當り平均生産高は一九二七年に於ける六七五、〇〇〇屯及一九二六年に於ける六九〇、〇〇〇屯に對し七五〇、〇〇〇屯を算す。而してこは、七〇%は鹽基性轉爐鋼にして二七%は平爐鋼、三%は酸性轉爐鋼、電氣爐鋼、坩堝爐鋼にして、ローレン地方は依然として鹽基性轉爐鋼及平爐鋼に對する最大の生産の

中心をなすも北部地方に於ては高級鋼の生産に關して戰前獲得し居たる地位を再び恢復せむとする傾向あり、且同地方に於ける或種工場は、ダンカーク港に近き位置を有するを以て特に輸出向に從事せられつゝあり

鋼成品の生産額は單に見積りに過ぎざるも、察するに一九二八年に於ける月當り平均生産額は約六〇〇、〇〇〇佛屯なるべく中約三分の一はマーチヤントバーなりとす。而して鋼成品につきては總て生産增加を認め得べく特にワイヤー、ロツド、の生産額に至りては、一九二六年に比し二〇%方の增加と云ひ得べし。而して此の種成品は一部分コンクリート工事に使用せらるゝも大部分はワイヤー成品製造用に使用せらる所にして、ワイヤー製品製造業者の地位は大いに改善され、一九二六、七兩年に亘れる危機の如きは既に之に打勝ち事實上多數工場は能力一杯の作業を持續し居れり。自動車工業も亦活況を示したる所にして其の製造數に於て世界第三位を獲得するに至り、其の資上高は一九二〇年に比して約五倍に達したり

此等佛國に於ける生產額の增加は仲買人及加工業者側に於ける著しき買氣と相俟つて相場は高昇を示すに至りしなり。而して一九二七年十月以來銑鋼市場は益々硬化し國內市場よりの註文は漸次其の量を增し、遂に註文は常に手一杯となりて引渡期間は一月二月と延期せらるゝに至れり。斯くして引渡期間は漸次延され一九二八年末に至りては半成品、マーチヤント・バー、形鋼、ワイヤーロツド、ワイヤー製品の引渡は註文接受後三、四ケ月より五ケ月にまで延さるゝに至れり

一九二七年十月及十一月に於ては二吋ビレツトの相場は四九〇フラン乃至五〇〇フラン（一九・一〇弗乃至一九・五〇弗）なりしも、一九二八年一月に入りて A-product コムプトアの成立する事が確實となり、買手筋に於ては相場の高昇を恐れて買爛りをなすこと、なりたり、コムプトアーは二月に入りて組織成立し、鹽基性轉爐鋼ビレツトの標準相場を五五五フラン（二二・四〇弗）に決定せり。而してこの相場は九月迄維持され九月に入りて五九〇フラン（二三弗）に昇騰せり。自由競爭市場たるマーチヤントバーは、一月初めに於ては約五八〇フラン（二二・五〇弗）を以て販賣されたるも年末に至りては、七二〇フラン乃至七六〇フラン（二八弗乃至二九・五〇弗）相場となれり。ワイヤーロツド、の相場も亦進展し、ワイヤー、ネイル相場は一〇〇〇フラン（三九弗）より一二〇〇フラン（四六・七五弗）に昇騰せり。輸出向相場も亦これに隨つて上昇し年初に於てアントワープ渡四磅十六志六片（二三・四〇弗）なりし。マーチヤント、バー、は年末に至りては六磅五志（三〇・二五弗）に上騰を見るに至り一般に見て一九二八年末迄に於て相場の高昇は約二〇%乃至三〇%なりとす

生產統制大いに實行せらる

序上の如き結果を招來せるは主として大陸銑鋼生產業者がスチール生產に關して統制に服したる結果に依る所にして佛國及近隣の諸國に於ても、工場家側に於ては各自國內に於ける製品の販賣に關して多數の

協定をなし、複雜せる關稅制度による大陸各國間に於ける障害を除去するために幾分の貢獻をなす所あり。一九二八年を通じて歐洲スチール、アンタント、の機能も亦遺憾なく發揮され各組合員國の生產割當額は佛蘭西、獨逸、白國、ルクセムブルグ及ザール地方に對し年間二九、二八七、〇〇〇佛屯の標準を定め一九二八年最初の三ケ月間に於て佛國は其の割當額六、七七八、八〇〇屯を一三六、六六三屯だけ超過生產をなしたり

スチール、アンタント、は各種スチール製品に關スル協定成立に對する一階段にして現に、一九二七年十一月に於ては國際ワイヤーロツド、シンヂケートの組織を見滿足すべき結果を與へたり。この協定によりて一九二八年佛國ワイヤーロツド生產額は增加され同時に國內市場に於ても輸出市場に於ても採算上有利となりたり。元來ワイヤーロツド、シンヂケートは佛國、白耳義、ルクセムブルグ、ザール地方獨逸のワイヤー製品製造業者間に於ける國際的アンタントの組織を見ることを前提として成立を見たるものなるを以てワイヤーロツド、シンヂケート、の期間は假に一年間と定められたるなり。而してワイヤー製品に關する協定は未だ實現されざるも該シンヂケートは大いに滿足すべき結果を與へたるを以て一九二九年六月迄其の生存期限を延期することに決定を見一九二九年六月迄にはワイヤー製品に關する協定成立に至るべしと豫期さるゝ所なり。更に ERMA. として知らるゝ、ユーロピーアン、レイルメーカース、アソシエーションも亦活動せしも、不幸にして 消費國よりの取引量には芳しからざるものありしを遺憾と

す

取引界に與ふる、コムフトア の利益多大なり

以上の如く佛國は各種國際的組織の一員たる反面に於て國內的シンヂケート、一九二八年二月に入りて成立するに至れり。こは A-product コムプトアとして知らるゝ所にして半成品、建築用鋼材の國內販賣を統制するものなりとす。このシンヂケートは其の管轄內に於ける註文を統括し且相場を決定するの機能を有し、この組織により て該業の受くる利益の多大なることは一般の認むる所にして、ために此種製品の壓延工場に於ては大いに活氣を益し一九二八年末に近づくに及びては、半成品に於ては消費者の需要を充すことの困難を感ずるに至りし程なりとす。故に此種製品に對し國際的販賣シンヂケート組織につき他國との間に再び商議の開始さるゝ時に於ては佛國內に於ける此のシンヂケートの存在は該商議の成立を助成するものあるべしと思量せらる。銑鐵に關する共同組織も亦依然繼續せられ、尙佛國には鋲力板製造業者のシンヂケート、及靴釘製造業者のシンヂケート存在す兩者共に其の成立は一九二八年とす。尙目下プレート、シート、フープ及スケルプに對するコムプトアの組織につきても商議のなされつゝあるを見る。總じて今日迄に於ては、現存のコムプトアは其の目的を達成し居れり卽ち價格を統制し有利にして且買手筋の買氣を冷さざる程度に價格を維持するの機能に於て缺ぐる所少きを認む

工業界に於ては協調的行動を採る

此等の進展は一面に於て一九二八年を通じ佛國銑鋼業界が協調に向つて大なる歩調を踏出せるを示せるものにして銑鋼製造業者をして今や彼等製品の市場確保の問題に當面するに至れり。何者目下佛國に於ける生產能力は佛國內市場の消化能力を超過する事大にして佛國は、スチール生產高の約五〇%を輸出せざるべからざる事情にあるを以てなり。而して目下佛國に於ける一人當りスチール消費量は隣國に於ける約二五〇キログラムなるに對し單に一五〇キログラムに止る所にして Comite des Forges の主たる者は國內消費量を增加せしむることは可能なるべきことを表明すると同時に一團となりて、スチールの各種利用方法を廣告せむと計畫しつゝありて此の宣傳の計畫は佛國民をしてスチールの有する使用方法を敎ふるために準備されつゝあり

一九二八年に於て、佛國銑鋼工業の大發展及鐵鋼取引業の繁榮を見ることは難、尙佛國重量物工業界に於ては多數の困難及負擔を負はざるべからず卽ち、佛國市場に特有なる一問題は賠償として獨逸より受取るべき獨逸製品を消化せざるべからざるの問題にして更に一九二八年を通じて佛國工業は重稅の賦課を蒙り一方鐵道運賃も亦三月一日以來十%方値上げをなされたるなり。此等は自然生產費の上に反響を及すことゝなりたるも、鐵道會社方面に於ては目下重量物工業の蒙れる負擔を或程度迄救濟し得べき計畫を研究しつゝあり。更に佛國鐵鋼業の進步を妨ぐる點は勞働力の不足にして、こは特に北部及中部地方に於て著し

一九二八年を達觀するときは此の年は尙解決すべき幾多困難存在せりと雖佛國鐵鋼業に取りては比較的繁榮の一年なりしと言ふべく、此の結果は會計年度末に於ける各社の考課狀に於て明となるべし

今來るべき新年度に於ける佛國鐵鋼業界を見るとき前途は希望あるものと思料せらる所にして國際取引に關しては各種シンヂケートの存在は尙有用なるものとして活動すべく國內市場に關する限りに於ても國內コムプトアの存在は將來に於ける安定を豫期せしむるものあり。加之多數家屋建築に對する政府の補助を約束せる Loucheur 案も既に通過せるを以て、スチール業界に於ける有利なる結果を與ふるに至るべし。更に一九三〇年に於ては、アルゼリア殖民地百年記念の大博覽會及一九三一年に於ては重要なる國際殖民地博覽會の開催巴里に於てなさるべく、過去の經驗よりするも、かゝる催に直前する年に於ては鐵鋼業界に對しては非常なる刺戟を與ふる所あるべし

獨逸生產額減少す

工業界に於ける活氣薄の結果國內減少す——獨逸全生產能力の七五%に及べる工場閉鎖——輸出貿易上の增加新年度に於て豫期せらる

一九二八年に於ける獨逸の經濟狀態は僅少乍ら前年度に比し、滿足すべき狀態にあらず。銑鋼に對する國內需要は減少し獨逸銑鋼業界に於ては、この減少せる國內販賣高の償を輸出方面に求めざるべからざる狀勢にありたり。而して昨年中に於ける輸出額は一九二七年に於けるよりも約十二%增加を示す、同時に、獨逸銑鋼生產額は減少を示し一九二八年十月に於ては鋼材生產高の單に七〇%のみが國內市場に於て販賣せられたるを見るのみ、これを一九二七年中に於ける七八%に比するときは國內取引の沈靜を窺ふに足る所あるべし。この狀勢は延いて各生產工場の利益に及す不利なる影響を來したり、何者國內相場は輸出相場に比して有利にして輸出相場の如きは一九二八年後期に入りては生產費以下に低落したる程の狀況なりしなればなり

ロツクアウツトは多大の損失を招來す

年末に入りての大問題は更に、ライン、ウエストファーレン地方に於ける銑鋼業界の勞働爭議にして、こは十一月の頭初より初まり遂に數週間に亘りて獨逸全生產能力の約七十五%の停止の結果を招來したるものにして、實に工業界に及す損失たるや實に大なるものありと言ふべし。因に調停官の仲裁裁判により て命ぜられたる使用者側に於て拒絕したる三乃至四%の勞賃率の增額は實に約一乃至一¼%の生產費の增加に等しく他面には銑鋼生產者及消費工業の上に蒙る年間の犧牲出費は實に二〇、〇〇〇、〇〇〇乃至二

German Iron and Steel Exports

(Metric tons)

	(First nine months)*		
Principal commodities	1928	1927	1926
Pig iron	174,697	267,320	299,563
Ferroalloys	30,076	31,535	37,166
Ingots and semifinished steel	417,419	265,627	302,679
Bars, shapes, hoops and bands	914,467	692,882	860,122
Plates and sheets, black and galvanized	315,993	412,732	401,443
Tinplates	26,099	21,647	12,295
Wire rod and wire products	405,499	398,819	421,584
Wire nails, screws, nuts and bolts	77,560	65,811	72,740
Rails and track material	429,944	283,627	376,411
Tires, wheels and axles	48,436	47,138	40,390
Constructional steelwork	35,381	48,358	30,541
Forgings and malleable castings	162,172	162,046	125,763
Cast iron pipe	67,824	61,296	56,724
Other iron castings, except malleable	112,901	100,638	83,389
Anchors, anvils, hammers, blocks, etc.	5,706	4,994	5,138
Forged tubes	260,691	216,533	224,878
Boilers, reservoirs, etc.	55,308	48,540	41,874
Hardware	30,349	30,125	28,733
TOTAL, including items not specified	3,719,638	3,298,456	3,562,572
Scrap and turnings	186,655	190,545	326,056
TOTAL, including scrap	3,905,693	3,489,001	3,888,628

*1927 and 1928 include reparations deliveries.

German Business Progress in 1928

(Metric tons 000 omitted)

Mo. Ave.	PRODUCTION* Coke	Pig iron and ferroalloys	†No. furnaces in blast	Steel ingots and castings	IMPORTS‡ Pig iron and ferroalloys	IMPORTS‡ Steel§	EXPORTS‡ Coke	EXPORTS‡ Pig iron and ferroalloys	EXPORTS‡ Steel§
1913	2,532	910	.....	994	11	41	534	71	470
1925	2,234	848	83	1,016	17	104	315	19	277
1926	2,188	804	109	1,028	9	96	615	43	403
1927	2,688	1,092	116	1,359	24	218	733	30	348
1928									
Jan.	3,046	1,180	116	1,469	27	235	736	14	349
Feb.	2,897	1,222	115	1,323	23	217	748	22	369
March	3,006	1,170	113	1,422	19	229	711	26	408
April	2,713	1,045	107	1,161	27	219	724	20	393
May	2,738	1,044	104	1,248	27	160	625	18	380
June	2,746	1,021	103	1,295	31	146	643	21	433
July	2,938	1,035	100	1,311	30	153	833	24	443
Aug.	2,944	1,031	99	1,329	36	160	769	30	476
Sept.	2,867	985	99	1,190	26	150	786	30	450
Oct.	2,937	1,016	94	1,306	.....	.....	.....	.....	.....
Mo. Av.	2,883	1,075	94	1,305	27	185	731	23	411

*Figures for 1913 are for Germany in her present boundaries.
†On last day of year or month.
‡Figures for 1913 for prewar boundaries and include Luxemburg.
§Includes iron castings and scrap.

五、〇〇〇、〇〇〇マークに達するものなりこす、先之既に一九二七年十二月に於ても、賃銀率値上を命じたる仲裁々判によりて工場閉鎖を懸念されたるも當時に於ては、事業の狀勢は好景氣に向ひつゝありて製鋼業者側に於ては勞賃の高昇は辭て償ひ得べしこ期待し得たる狀態なりしも、一九二八年度に入りては生産者側に於てストックの山積したるため作業能率は低下を見るに至り獨逸工業全体こして活氣薄のため遂に銑鋼に對する需要の減少を招來せり、此の狀勢を見るに及びて生産業者に於ては國內外販賣を一諸にして成品の販賣より得る利益は、たこひ國內外相場共に著しく良好こなりしこはいへ、近日に於ける平均利益は實に一九二七年十月の九六、八三%に過ぎざるに至れるを以て更に重き負擔に堪へ得ざる旨を言明せり、而して生産費も亦大いに增大を見、一九二五年の勞賃に比して十%、一九二六年に比して六%以上一九二七年に比して十二%以上だけの增加こなり居るを以て更に三乃至四%方の增加をなさむこするこゝは、使用者側に於ては堪へ得られざる所なりこ絕叫されたり

一九二八年に於て生産業者側の利益減少の說明は以下二社の利益配當を見るも充分なり、卽ち各獨立せる二大會社ヘツクネル製鋼會社及ヘツシュ製鋼會社の年報を見るに、兩者は一九二七年に於て株主配當を增額したるも、一九二八年に於ては、前者に於て七步より六步に、後者に於ては八步より六步に引下げたるを見る、ハルペン炭坑會社も同樣に減配せり、他方ゲーテホフヌングスヒュッテ會社に於て六步より七步に配當を增額せり、これより見るこきは全獨逸生產額の約五〇%の生產高を有する聯合製鋼會社に於て

は再び六歩の配當をなすに至るべしと確認せらる

事業の擴張せられたるに拘らず、産業合理化の發展の結果は聯合製鋼會社に於て使役する職工の數は却て減少するの結果を來し、一九二八年九月末日現在に於て一年前一九三、一七九人なりしに對し、一七二、五九五人に過ぎざるに至り、同樣職員に於ても一五、七四〇人たりしもの一五、三九四人に減員を見たり、因に會計年度の終に於て手持注文量は昨年に比し三一、九%少量にして、ために新年度に於ける事業の前途は前年度末程に活氣を覺ゆる所薄しとなす

聯合製鋼會社の生産高は依然として滿足すべき狀態を持續しつゝありたるも獨逸全般の數字を見るときは減少を示す、試に一九二八年及一九二七年に於ける最初の十ケ月間に於ける生産屯數を比較すれば左の如し

（單位佛屯）

	一九二八年	一九二七年
銑鐵	一〇、六五四、二七九	一〇、八三三、四六三
スチール、インゴツト及キヤスチング	一三、〇五七、八二一	一三、五三七、二二六
壓延鋼材	一〇、三三一、七四一	一〇、六九七、七〇一
石炭	一二六、九一五、九九〇	一二七、四九四、七〇九
高爐用骸炭	二八、八三二、四五五	二六、四九二、九五七

以上の如く褐炭及骸炭を除きては凡ての原料は一九二七年に比し其の生産量少し、而して更に一九二八年全年を通じて見積を立つるときは、ライン、ウエストファーレン地方に於ける、ロックアウツトに基因して更に減少を示すに至るべし、卽ち一九二八年に於ける全生産額を豫想して之を前年と比較するに

（單位佛屯）

	一九二八年	一九二七年
銑鐵	約一一、五〇〇、〇〇〇	一三、一〇三、〇〇〇
ロー、スチール	約一四、〇〇〇、〇〇〇	一六、三一〇、〇〇〇
壓延材	約一一、五〇〇、〇〇〇	一二、八三九、〇〇〇

而して此の生産額の減少の結果として獨逸が歐洲スチール、アンタントの共同財源に對して支拂ふべき生産割當超過に對する罰金總額の減少なりとす、卽ち其の結果一九二八年最終の三ケ月間に於ては、アンタント組織以來初めて獨逸は支拂ふ額よりも、共同財團より受くる所多かるべく豫想さる、因に一九二八年に於て獨逸の支拂ひたる額は、最初の三ケ月間に於て、二、五七八、〇〇〇マーク（六一五、〇〇〇弗）第二の三ケ月間に於て一、六五一、〇〇〇マーク（三九五、〇〇〇弗）卽ち、生産一屯當り、第一期、〇・六四マーク（〇・一六弗）第二期〇・四七マーク（〇・一一弗）なりとす。之を罰金總額の低落を見ざる前年同期間に比するに、前年に於ては二・八二マーク（〇・六七弗）及一・一マーク（〇・二

六弗）なりしなり、更に獨逸生産業者をして國内取引の減少の場合に輸出販賣額の増加を可能ならしむるため、一九二八年に於ては、獨逸の輸出向割當額は第一の三ケ月間に於ては、二二五、〇〇〇佛屯なりしもの、第二期に於ては二七五、〇〇〇佛屯、第三期三〇〇、〇〇〇佛屯に迄アンタントによりて増額されたり。一九二八年を通じてスチール、アンタントの鋼材市場に及ぼす勢力は各種成品につきての國際的セリング、アソシエーションの組織の實現を見るに至らざりし事實により大いに弱められたるを見る

獨逸の銑鋼輸出額は一九二七年最初の九ケ月間に於て三、四八九、二七八佛屯なりしもの、一九二八年同期間内に於ては三、九〇五、六九三屯に増加を見たり即ち、一月に於ては同年中の最低月なるが三六三、〇〇〇佛屯なりしも、一躍して三月には増加を示し、五月迄は減少を辿り爾來其の間アントワープの罷業等に一時的阻まるゝ所ありしも、八月に入りて五〇六、〇〇〇佛屯に上りたるも、其の後の外國販賣高はルール地方に於ける、ロックアウット等に災さるゝ所ありたり。世界的市場相場の高昇は常に外國向販賣につきては生産費を割りてまで輸出したりし獨逸輸出業者の損失を初めて低減するに至り、九月末に於ては遂に輸出相場は獨逸生産費以上に達するに至れり。獨逸の生産費を例示せんに、マーチャントバーの生産費は一佛屯當り約一二三マーク（二九・四〇弗）にして一月に於ける輸出相場は九六マーク（二二・八五弗）十一月に於ては一二六マーク（三〇弗）となりしなり。概ね年間を通じて輸出事業は活氣横溢し動もすれば屢々生産業者はスチール、アンタントの許容せる輸出割當額を突破する虞あるためその輸出

向販賣を中止せざるを得ざるが如きことに遭遇せり、即ち、八月及九月の如きは之に屬す、而して殆んど總ての商品につきて輸出額は一九二七年に比し増加を示し減少を示せるものは單に極少の商品にして就中主要なるものはプレートなりとす。而して新年度に於ける獨逸輸出業界は大いに輸出額の増加を見るべしと期待せらる。即ち一般に獨逸に於ては國内消費量は減少の傾向を辿るも、他方、獨逸賠償金支拂の増加は獨逸をして輸出貿易の大發展に向はしむるものなりと思惟せらる

一九二八年に於ける銑鋼輸入額は一九二七年中に於けると殆んど同樣のレベルに在り即ち、最初の九ケ月間に於ける輸入額は一九二七年同期間に於ける二、〇七〇、三五九屯に對し一、九〇七、六四二佛屯にして即ち、輸入額が二九九、〇〇〇屯に達したる一九二七年十月以來殆んど例外なく減少の傾向を辿り一九二八年一月に於ては二六二、〇〇〇屯なりしもの九月に於ては一七六、五〇〇屯に下りたり。この輸入減少は殆んど大部分の商品につき行はれたるも、マーチャント、バー、建築用形鋼、シート及コールドロールド、ワイヤーは例外となす。斯くして獨逸銑鋼の輸出超過は一九二八年最初の九ケ月間に於て一九二七年同期間に於ける一、四一九、〇〇〇屯を超過して一、九九八、〇〇〇佛屯を算するに到り、優に一九二七年に於ける損失を償ふて餘りありとなす。然れどもこの輸出方面に於ける發展は、大部分一九二八年後半に於ける事業界の漸次沈靜となりしに基く獨逸國内消費額の減少による所なりとす。而して第三の三ケ月間に於ては手持註文量は約二五%方の減少を來したり、これ、建築業界の活氣が新資本の涸渇の爲め

制限を受くるに至りしこと、鐵道方面に於て、其の軌條及枕木の購買力が年間單に四〇、〇〇〇屯程度に卽ち普通の半分に低落したる等更に機械製造工業が能力の七五%より働き居らざる事實其他鐵鋼消費工業が概ねこの類に屬せるによる所なりこす

獨逸は外國産銑鐵を購入す

銑鐵に關しては獨逸は輸出國より一變して輸入國こなりたりこれ、アルサス、ローレン銑の自國市場輸入の增加せるこ他方英國向輸出額の一九二七年最初の九ケ月間に於て七四、八八〇佛屯なりしもの殆んご皆無こなりしに依るものなり、而して英國も亦一九二八年を通じて海外市場に於ける獨逸銑鐵の强敵こなり、ために獨逸銑鐵輸出額は一九二七年最初の九ケ月間に於て二六七、三〇〇佛屯なりしもの一九二八年同期間に於ては一七四、七〇〇屯卽ち全産額の一・八%のみに止まるに至れり。これに反し銑鐵輸入額は一八六、八〇〇佛屯より二三七、二〇〇佛屯に增加を見たり。銑鐵生産額は漸次減少し作業中の高爐數は減少し一年前に於て一一四基なりしに比し一九二八年十月末日現在に於て單に九四基に止まるに至れり、因に十一月に於ては、ルール地方ロックアウトのため單に三〇基のみ作業をなせり。而して最初の九ケ月間に於ける銑鐵の國內消費量はストツクに關係なく、前年中に於ける、九、六〇〇、〇〇〇屯に對し九、七〇〇、〇〇〇佛屯なりこす

原料の外國よりの供給量は一九二七年に比して非常なる減少を示す卽ち最初の九ケ月間に於て鐵鑛石の輸入額は前年度の一三、三五八、四〇〇屯に比し單に一〇、七〇〇、七〇〇屯にしてこの減少は主こして、スエーデン鑛石の輸入減少に依る所にして、これら供給國の主たるものは、スペイン、スエーデン及佛國なりこす。而して、七月に於ては、主たる獨逸銑鐵生産業者は、ブリテイツシュ、イムペリアル、プロダクシヨンス、コンパニーこの間に調印を了し、年間ワバナ鑛石約七〇〇、〇〇〇佛屯の供給を十年間受くるこごに契約を了し、一九二九年一月一日より實施せらるゝこごゝなれり。而して最初の九ケ月間に於て、スクラップの輸入超過額は、前年度の二六八、〇〇〇屯より一二七、三〇〇屯に低下を見るに至れり、これ主こしてオランダ及白國よりの輸入減少せし結果なりこす。石炭に關しては、石炭輸出に對し炭坑主側よりの奬勵金の增額せられしに拘はらずその輸出は大いに減少したために生産額も著しく低落するに至れり。然れごも、瓦斯の遠距離供給及窒素製造に對する石炭利用に關し最近着手されたる計畫は生産費を下ぐるにあづかつて力あるべくために炭坑主側の地位を大いに有利ならしむるに至るべしこ豫期せらる

白國

白國銑鋼界の進歩の一ケ年

國外消費者よりの需要の激增——生產額は總ての從來の、レコードを破る——勞働賃銀及鐵道運賃率增加す——石炭業界に於ける危機未だ去らず——將來の繁榮期として俟つべし

一九二八年は價格の點に於て不滿足なるものありしも、巨大なる生產額を見るとき、實に同年は、白國鋼業界にとりては、生產額に於てレコード年にして且有利なる一年なりき。白國內市場は單に自國產額の約二十%を消費し得るに過ぎずして努力は主として輸出貿易方面に集中されつゝあり。支那に於ける政狀の平穩ならざりたる結果該市場よりの取引々合は多數に上るに至り更に、南米、印度、日本との取引も活氣を呈したり。因に此等國外市場に於ても白國の獨舞臺にあらずして、佛國及或程度迄は獨逸の競爭をも感ぜざるべからず但し獨逸の競爭は、年間の大部分を通じて獨逸國內市場の活況なりしため差して激烈ならざりしなり

一九二八年中白國に於ける銑鋼生產額は一九二七年の生產額を著しく凌駕す。第一期の三ヶ月間に於ける白國スチール、生產割當額は、スチール、アンタントより二、六〇二、八五五佛屯と定められたるも實際生產額は二、九二〇、四八二屯にして其の超過三一七、六二七屯にして、これに對しては白國は罰金を支拂ひたる所なりとす。然れども更に、スチール、アンタントにして生產制限に對する勢力を振ひ供給過多を防ぎ相當の相場を維持するここなかりしこせば、各國の生產額は更に增加を見たるべくこは單に白國のみならず、佛獨に至りても同樣なりしなるべし。白國に於ける一九二八年中銑鋼生產額の最高レコード

Belgian and Luxemburg Business Progress in 1928

(Metric tons 000 omitted)

	PRODUCTION— BELGIUM				PRODUCTION— LUXEMBURG		IMPORTS		EXPORTS	
	Pig iron and ferro-alloys	Steel ingots and castings	Coke*		Pig iron and ferro-alloys	Steel ingots and castings	Pig iron	Steel†	Pig iron	Steel†
Monthly Ave.										
1913	294	207	206		212	111	48†	26†	1.4†	130†
1925	343	212	212		197	174	27	18	8.0	242
1926	413	283	281		209	187	28	27	13.1	304
1927	449	313	309		226	206	32	28	11.3	387
1928										
Jan.	489	315	316		230	213	38	35	6.7	293
Feb.	455	302	310		220	205	40	38	7.9	406
March	495	327	326		240	220	44	32	11.9	465
April	481	313	305		227	203	37	30	9.6	329
May	506	329	325		234	215	36	33	15.3	342
June	489	321	329		230	215	44	34	7.5	387
July	501	321	320		225	208	42	37	7.4	350
Aug.	505	329	342		234	224	46	40	7.7	299
Sept.	492	325	331		231	209	....	....	.....	....
Oct.	498	344	356		236	229	....	....	.....	....
Mo. Av.	491	323	326		231	214	41	35	9.2	359

*Production at the coal mines. †Belgium only ‡Includes iron castings and scrap.

Belgian and Luxemburg Iron and Steel Exports

(Metric tons)

Principal commodities	(First nine months) 1928	1927	1926*
Pig iron and ferroalloys	72,354	111,253	101,189
Ingots	23,903	17,045	33,163
Semifinished steel	453,118	700,230	534,209
Bars and shapes	1,408,464	1,472,647	1,039,177
Special steel	1,449	1,941	503
Wire rod and wire	205,318	141,686	79,781
Bands and hoops	101,374	82,913	28,839
Plates and sheets, black and galvanized, etc.	463,633	413,242	195,306
Tinplates	2,171	1,137	260
Wire nails, screws, nuts and bolts	104,180	86,843	77,380
Barbed wire and fencing	28,457	29,834	20,341
Rails and track material	195,693	244,620	175,687
Tires, wheels and axles	13,174	12,624	8,303
Constructional steelwork	25,763	26,654	16,824
Cast iron pipe	24,869	32,378	12,628
Other iron castings	22,947	20,880	15,065
Cables and chains	2,210	1,943	988
Forged tubes	30,793	30,126	12,029
Hardware and sundries	41,975	44,469	46,226
TOTAL	3,228,845	3,472,465	2,397,898
Scrap	176,212	140,373	96,451
TOTAL, including scrap	3,405,057	3,612,838	2,494,349

*The first nine months of 1926 were influenced by floods and strikes. Exports increased in the last quarter.

に達したるは、十月なりこす

相場は満足すべき狀態にありき

ブラッセル銑鋼取引所相場は前年度に比して著しく好調を示したり因に輸出市場に於ける獨佛の競爭の爲め多少の動搖ありしは止むを得ざる所なりこせざるべがらず。此等佛獨兩國は自國內市場の狀況に應じて侵略の度を上下し相場は競爭の狀態に應じて上下するの傾向を存じたり。然して、こゝに注意すべきは、年末に至りて、アントワーフ港渡マーチヤントバーの相場が年初に於ける四ポンド十七志（二三・五〇弗）なりしに對して、六ポンド二志六片乃至六ポンド五志（二九・七〇弗乃至三〇・二五弗）に奔騰せるの事實にして同樣の高昇は半成品プレート等に於ても認めらるべく年末に於ける相場は一般に一月に比して二〇乃至三〇％高に當る所にして現に相場は常に高相場を持する英國が時こして銑鐵、造船用鋼板、シート及平爐鋼塊片等に於てさへ大陸市場に於て競爭可能の地位を占めたるが如きレベルに達したるなり

一九二八年に於ける相場は白國工業に採りては有利なるものありしも同時に生活費も亦高昇したために勞働者をして勞賃値上げ要求をなさしむるに至れり、これ等の要求は或程度迄使用者側に於て容れられたるも、遂にアントワープ港に於ける波止場人足のストライキこなり數週間の罷業繼續を見るに至れり。過激主義者の宣傳に支持されたる此のストライキは白國鐵鋼業界に或程度での不便を與へたるも、多數商人は

、ストツクを蓄積する側ら、ロッテルダム及ダンカーク港によりて輸出貿易を繼續したるを以て、生產額の上に大減少を來すことを免れたり。一九二八年中に於て、白國鐵道側も亦其の運賃率を骸炭につき十%、鐵鑛石につき五%方高めたり

概括的に觀るときは、白國銑鋼工場は實に活氣ある一年を享樂したるものと言ふべく一方相場上昇の一面に於て勞賃及運賃の增加を見るに至りしものにして各種國際協定の活動に依りて滿足すべき相場は維持されたるも一方白國銑鋼業者は事業の合理化を計ることによりて生產費を低下すべく努力を惜まざりし所なりとす。大工場の合同は過去二三年間に於て大いに進み一九二八年來に於ける主たるグループを上ぐれば

Cockerill, Ougree—Marihaye, Angleur—Athus, Esperance Longdoz, La Providence, Sambre—et—Moselle, Clabecq, Gustave Boel, Usines Metallurgiques du Hainaut,

にして此等九ケのグループは全部にて五七基の高爐を作業し、此等製銑作業の外製鋼工場、壓延工場、ワイヤーミルを有す。其の他、數ケのグループを見る所にして各自合同によりて大なる利益を享受しつゝあり

石炭業界に於ける狀勢は一九二七年に比しては良好なるも、尙不滿足なる狀態にあり、最初の三ケ月間に於ける生產額は一九二七年同期間のものに比して增加を示すと共に一九二八年を通じて增加は持續せ

り、而して一人當り一交代生產額も亦增加を見るに至り一日一人當り約五六〇瓲に達するに至れり

石炭界に於ける發展の傾向は主として石炭消費工業に於ける滿足すべき操業に基く所にして骸炭の生產額も月當り平均に於て、一九二七年に於ける四四八、八八〇屯に對し約四七五、〇〇〇佛屯を算するに至れり。抑々石炭危機は主として國內石炭に關するものにして特別委員會は石炭業界の狀態につき研究を怠らず政府も亦救濟を與ふる爲めに準備に着手し、此の危機の國際的觀點よりして國際聯盟に對し此の問題を提出せり

石炭業の組織を變更し各種炭坑を合同せしむるためには各種の企てのなされたるを見るも、多大の困難あり、然れごも、銑鋼工場によりて直接作業をなしつゝある骸炭工場を除き他の總ての骸炭製造工場を包括せる、シンヂケートの組織を見るに至れり。此のシンヂケートの年產骸炭量は約三、五〇〇、〇〇〇佛屯にして、このシンヂケートの目的は相場の統制にありて多分一月一日より實施さるゝに至るべし

伊太利

伊太利鐵鋼業界危機に打勝つ

一九二八年後半に於て狀勢漸次恢復す——水力電氣事業の發展大規模——壓延工場能力自國需要額を凌駕す

一九二八年前半に於ては、伊太利鉄鋼業界は前年中に於ける經濟界の不況の影響を受けて業績芳しからざりしも、夏期の末頃より恢復の徴現れ年末に近づくに從ひて狀勢は漸次良好の度を加ふるに至れり。一九二二年現政府の權勢を握りてより以來伊太利工業の活躍は時に多大の動搖を見たるも、一九二五年に於ては、スチールの生產額は頂點に達し同年末に於ては一九一三年の生產額の約二倍に達するに至れり。一九二六年に入りても前半中は、電氣事業、自動車工業、機械製造業及建築計畫等の發展のため依然滿足すべき狀態を現出せるも伊太利貨幣相場の建値替よりして工業界には大沈靜を來すに到りしなり

一九二七年の全部及一九二八年の大部分を通じて伊太利主要工業家の努力は主として彼等工場の組織變更並に合同計畫に向つてなされたり、而して彼等は亦協同して彼等成品の市場司配の方法改善に向つて活動を惜まざりき。而して一九二八年末に近づくに及びて彼等の努力は鐵鋼生產額の上に於ける著しき增加こなりて現れたり。この生產額の增大に伴ひて鐵鋼の輸入額卽ち實際輸入額の上に大減少を來すに至れり

鐵鑛石採掘業大發展す

伊太利鐵鑛床は多大の材料を供給す。然も一時採掘不可能なりと稱せられたる、エルバ島に於てさへ新なる資源を發見するに至れり。近年に入りて Cogne 鑛山は商業的に採算可能の域に達し極端なる良成分の磁鐵鑛を供給す。而して他面大いに利用さるゝ、鑛石資源は硫酸滓にして、硫酸滓の生產額は年間約三〇

Italian Production

(Metric tons)

	Iron ore	Coke	Pig iron	Steel ingots and castings
1913	603,115	498,440	426,755	933,500
1918	694,675	371,405	313,575	992,530
1919	613,095	302,735	239,710	731,825
1920	389,965	95,725	88,070	773,760
1921	285,460	34,020	61,380	700,435
1922	314,410	167,955	157,600	982,520
1923	360,100	275,235	236,255	1,141,760
1924	237,670	309,970	303,970	1,358,855
1925	513,250	512,265	481,800	1,785,530
1926	522,785	591,530	513,425	1,779,159
1927	425,300	.....	494,705	1,594,527
1928*	.....	.....	500,000	2,000,000

*Estimated.

○、○○○佛屯に達す。更に伊太利高爐により適合する鑛石を供給し得べき礦山地中海方面に多し。目下伊國鐵鋼業界に於て最重要なる原料の一はスクラップにして、この原料の不足のために當國鐵鋼業界は惱まされ來れり

一九二八年を通じ當國に於ては、水力電氣事業の開發續けられ、これに伴ひて電氣爐鋼製造業の發展を來し、該業は當國に於ける主要工業の一なるに至るも遠からざるべし。一九二八年末に於ては約五〇の水力發電所建設中にしてこのため一、六〇〇、〇〇〇、〇〇〇キロワットの增加を來すべく、平均五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇キロワットに達せる現在出力を更に增大するに至るべし。然れども、現在に於ては尙スチールの大部分は平爐によりて生產されつゝありて、電氣爐に於て生產さるゝものは極少部分に過ぎず。他方電氣爐はスチール、キアスチングの製造のため極端に利用せられつゝあり。更に他方面に於て直接製鋼法に向つて大いに研究をなされつゝあり

他の多數の諸國に於けるご同樣に、戰爭のために招來されたる銑鋼の大需要は當國鐵鋼工場の著しき發展を來したる所にして伊太利に於ては、この發展は主こして壓延工場の建設に於て之を認むるを得べく目下壓延能力は製鋼能力を遙に凌駕すご稱せらる。目下伊太利製鋼業は高率關稅を以て保護を受けつゝあるも、經濟的に操業をなし得ざるが如き工場は遂には閉鎖さるゝに至るべしご期待せらる

國内的シンヂケート奬勵さる

國内國外兩市場に於て鐵鋼製品の販賣を取扱ふべき組織機關は存在す。而して、更にかゝる組織を奬勵發展せしめ必要なる材料特にスチール、スクラップ購入の目的を以て各工場を統一合同せしむべしこの提議を見つゝありて更に此等組織は自國市場を自國工業のために確保するの凡ゆる可能なる手段を採るに至るべく豫期せらる。而して伊太利生産業に採りて有利なる一原素は近來大いに訓練を經比較的低廉なる賃銀を以て滿足せる勞働力の豐富なるにありこす

伊太利銑鋼業界を達觀するに、輸出業の可能性は大いに制限を受けつゝあるこ同時に國内市場も亦制限されつゝありこ見ざるべからず、卽ち、其の國の形狀の細長きは著しき遠距離に沿ひての運輸を必要こすること、るが故にして、殆んご一層の發展を期し得ざるは此等困難の事情あるに因る、現に或工場は作業を休止するか又は他の目的のために使用するを餘儀なくせらるゝものあるべしこ稱せらる。故に伊太利の進むべき途は、量にあらずして寧ろ質に於て進歩改良の途あるのみこなす

年末に際して伊太利鐵鋼業界に於ては多大の註文を受けたり、これ政府が公共的工場、電化及鐵道建設の爲めに多額の經費を支出すべく決定されたるによる所にして他方造船業其の他工業會社よりの需要も增加を來したり

一九二八年中に於ける伊太利鐵鋼相場は依然可成の確實さを持續し一九二八年末に於ては、四ミリメーター、ブラックシート佛屯當り一一〇〇リラ（五八弗）にして、一九二七年に於けるこ同樣なり。伊太利は年間を通じて鐵鋼約一〇、〇〇〇佛屯の輸出をなしたるに止るも外國この間に電氣機械器具、自働車の販賣に於て注目すべき多量の取引を見たるなり

東部歐羅巴地方

東部歐洲地方に於ける取引活況

一般に生產額增加――各國國内市場は相互協定に依りて確保せらる――輸出貿易は不變――露國は野心ある生產計畫を立つ

一九二八年を通じて東歐地方工業界は滿足すべき狀態を現出したりチエツコ、スロバキヤ國に於ては一般經濟狀態は恢良を見るに至り失業者數も減少を見、事業擴張に對しては充分なる資本の充當を見つゝありて、政狀の安定こ相俟つて事業界は大いに活氣を呈したり。年間を通じ作業中の高爐數は十二基にして月當り生產額は銑鐵一二〇、〇〇〇佛屯に達す。他方製鋼工場は月當り、ロー、スチール、一五〇、〇〇〇佛屯を產す。而して、年初十ケ月間の實際生產數量を見るに、銑鐵一、二八五、〇〇〇佛屯、ロー、ス

チール一、四三五、〇〇〇屯なりとす。卽ち、之を前年度に比較するときは十七%方の增加にしてこの增加の原因は主として國內市場の活氣にありとす。更に之を細分するに、最初の三ヶ月間に於て註文銑鐵數量は一九二七年同期間に超過すること二十八%にして、第二の三ヶ月間に於ては前年同期間に比し四七%方の增加にして、壓延材に於ても同樣なりとす

銑鋼の輸出額は前年度と同樣にして月當り平均約四〇、〇〇〇佛屯にして、主たる向地は東部及南部歐洲にして西歐洲よりの需要は特殊製品に限らる。各會社の財政上の結果は滿足すべきものあるべく信せらるゝも、稅金賦課の高率なると社會事業費の增加、及會社自体の經濟狀態の確保の必要等のため株主配當の如きは殆んど增配なきものと豫期せらる

一九二八年中に於ける國內相場は殆んど不變にして事實上一九二七年と同樣のレベルにあり、而して主たるチエツコスロバキヤ工場は總て、セールス、オルガニゼーションの組合員にしてこの組合は一九二一年に形成され註文を受け之を各組合工場に分配するものなりとす而して、この組合は漸次輸出業にも手を出さむとす。一九二八年六月迄はチエツコ、スロバキヤ、オーストリヤ、ハンガリーは中歐スチール、アンタントを組織し、其自体國際スチール、アンタントの一員と認められ居たりしも、一九二八年中頃に於て中歐スチール、アンタントは解體して各組合員國は各自獨立して、國際スチール、アンタントの一員となり各自獨立の生產割當額を有するに至れり。チエツコ、スロバキヤは自國內市場に關しては何等の制限

Production in Eastern Europe

(Metric tons)

Pig Iron

	1913	1927	1928*
Russia	4,635,000	2,900,000	3,250,000
Czechia	1,200,000	1,260,750	1,540,000
Poland	1,040,000	617,435	700,000
Austria	605,000	435,000	455,000
Hungary ..	190,000	299,330	280,000
Rumania	.....	63,500	64,000
Yugo-Slavia ...	.....	15,000*	15,000

Raw Steel

	1913	1927	1928*
Russia	4,435,000	3,500,000	4,100,000
Czechia	1,450,000	1,875,000	1,800,000
Poland	1,590,000	1,255,000	1,400,000
Austria	890,000	551,000	630,000
Hungary	440,000	471,680	480,000
Rumania	.....	116,700	150,000
Yugo-Slavia	.....	30,000*	30,000

*Estimated.

を受けざるの得點を有するも、輸出額に於ては四三二、八三六佛屯の割當額を有す。チエツコ、スロバキヤ製鋼工場は主たる隣邦と協約に調印をなし相互に自國領土の不侵を約す。チエツコ、スロバキヤ國鐵鋼業の前途は好運に惠まれつゝあり

一九二八年に於けるポーランド國鐵鋼業の狀勢は滿足すべき狀勢にありて、スチールの生產額も戰前のレベルに同じ、年初八ケ月間に於ける銑鐵の生產額は四四七、六〇〇佛屯にしてロー、スチールの生產額は九一一、二〇〇屯なりとす、而して、一九二八年全年中の鐵鋼生產額は一九二七年に比し約九%增加すべしと豫期せらる。一九二八年末に於けるポーランド鐵鋼工場從事勞働者數は六五、〇〇〇乃至六六、〇〇〇人なりとす。而して、ポーランド工業の前途も光明ありて更にオーストリア、ハンガリー、チエツコ、スロバキヤ、ポーランド間に締結したる自國內市場確保の協定は多分更新を見るに至るべし

オーストリー鐵鋼業は主として Alpine montangesellschaft of Vienna によりて代表せらるゝ所にして當工場作業は滿足すべき狀態にありたり。而して一九二八年第二の三ケ月間に於ける註文量は戰爭終了以來最高のものなりしと稱せらる。一九二八年を通じて作業中の高爐數は三基にして銑鐵生產高は一九二七年に於ける四三五、〇〇〇屯に對し約四五五、〇〇〇佛屯にして、スチール生產高は前年中の五五一、〇〇〇屯に對し六三〇、〇〇〇屯にして銑鐵に於て約四・六%、スチールに於ては約一四・五%方の增加とす。七月に入りて、アルビン會社は歐洲スチール、アンタントに於ける獨

立組合員となり、六月末に於ては、高爐作業率は能力の六一・四八%、製鋼工場は八九・五四%を表せり。前途希望に充つ

匈牙利に於ては年間を通じて作業高爐數は四乃至五基にして、工場作業能率は能力の約八五%にして、鐵鋼生産額は一九二七年に比し一九二八年に於ては少しく減少を示す

羅馬尼に於ては銑鐵生産額約六四、〇〇〇佛屯にして一九二七年と殆んご同樣なるも、ロー、スチールの生産額は一九二七年の一一六、〇〇〇屯に比し一五〇、〇〇〇屯にして增加を示す

ユーゴー、スラヴィア國に於ては一九二八年於ける生產額は前年と事實上同樣にして當國に於ては、二箇の主要鐵鋼會社ありて兩者合同の計畫行はる

ロシヤよりの報道は該國に於ける一九二八年を通じて作業中の高爐數は六五基なるを報ず、而して一九二八年前半に於ける銑鐵生産額は一、六八四、〇〇〇佛屯にして、ロー、スチールの生産額は增加しつゝありて更に、ソヴイエットの計畫に依れば、次年度の增額は一九二八年に對し二三%を增すの計畫なりとす

Belgian Prices in Belgian Francs Per Metric Ton

	Jan.	Feb.	March	April	May	June	July	Aug.	Sept.	Oct.	Nov.	Dec.
Foundry No. 3 pig iron, Silicon 2.50-3.00	590	590	590	585	587	590	585	585	590	592	595	595
Basic bessemer pig iron	541	547	540	535	540	540	540	540	560	595	595	595
Furnace coke	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
Billets	800	800	825	850	875	865	900	925	945	985	955	925
Standard rails	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1210	1250	1250	1250
Merchant bars	872	914	945	933	965	1020	1000	1030	1100	1087	1080	1085
Shapes	850	902	915	894	915	914	900	950	920	945	945	935
Plates, ship, bridge and tank	1086	1160	1215	1109	1130	1140	1125	1150	1150	1147	1135	1120
Sheets, black, 24 gage	1759	1775	1900	1850	1840	1870	1880	1880	1885	1900	1850	1800
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	2825	2825	2925	2925	2530	2495	2975	2975	2975	2975	2975	2975
Plain wire	1400	1400	1410	1450	1450	1500	1500	1500	1550	1550	1585	1600
Bands and strips	1105	1230	1230	1188	1225	1345	1285	1315	1400	1450	1435	1325

	Jan.	Feb.	March	April	May	June	July	Aug.	Sept.	Oct.	Nov.	Dec.
Basic pig iron	462	475	490	480	480	480	475	475	475	475	485	485
Furnace coke	155	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
Billets	509	532	550	560	565	565	565	565	565	565	590	590
Standard rails	755	755	755	755	820	820	820	810	810	810	810	810
Merchant bars	587	640	675	676	677	682	700	710	712	726	719	749
Shapes	550	597	635	630	650	650	650	650	656	675	675	675
Plates, ship, bridge and tank	724	747	785	799	840	840	850	850	855	855	855	855
Sheets, black, 24 gage	1345	1407	1510	1510	1520	1505	1580	1620	1620	1620	1620	1620
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	1865	1855	1900	1900	1900	1900	1900	1920	1945	1945	1970	2050
Plain wire	915	950	950	950	950	950	950	950	955	1033	1075	1075
Bands and strips	737	756	775	787	770	775	780	785	790	830	850	850

二八年前半に於ける銑鐵生産額は一、六八四、〇〇〇佛噸にして、ロー、スチールの生産額は增加しつゝあり更に、ソヴィエットの計畫に依れば、次年度の增額は一九二八年に對し二三%を增すの計畫なりと而して一九二六年を通じて作業中の高爐數は六五基なるを報ず、

European Iron and Steel Domestic Prices in 1928

At Works or Furnace

British Prices in Pounds Sterling Per Gross Ton

	Jan. £ s d	Feb. £ s d	March £ s d	April £ s d	May £ s d	June £ s d	July £ s d	Aug. £ s d	Sept. £ s d	Oct. £ s d	Nov. £ s d	Dec. £ s d
Foundry No. 3 pig iron, Silicon 2.50-3.00	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-3	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0
Basic pig iron	.....	.....	.....	.....	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0
Furnace coke	0-12-0	0-12-0	0-12-0	0-12-0	0-12-9	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0
Billets	5-15-0	5-15-0	5-15-0	5-15-0	5-17-6	5-19-3	6- 0-0	6- 0-0	6- 0-0	6- 7-0	6- 7-6	6- 7-6
Standard rails	8- 0-0	8- 0-0	8- 0-0	8- 0-0	8- 0-0	8- 0-0	8- 1-0	8- 5-0	8- 5-0	8- 5-0	8- 5-0	8- 5-0
Merchant bars	7-10-0	7-10-0	7-10-0	7- 9-6	7- 2-6	7- 2-6	7- 4-6	7- 5-0	7- 5-0	7-14-6	7-15-0	7-15-0
Shapes	7-12-6	7-15-0	7-17-6	7-17-6	7-17-6	7-17-6	7-17-6	7-17-6	7-17-6	7-17-6	7-17-6	7-17-6
Plates, ship, bridge and tank*	8- 7-6	8-10-0	8-12-6	8-12-6	8-12-6	8-11-3	8-12-6	8-12-6	8-12-6	8-12-6	8-12-6	8-12-6
Sheets, black, 24 gage	11-10-0	11-10-0	11-10-0	11- 6-0	10-10-0	10-10-0	10-10-0	10-10-0	10-10-0	10-10-0	10-10-0	10-10-0
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	13- 0-0	13- 3-9	13- 7-6	13- 3-6	13- 2-6	13- 7-6	13- 7-6	13- 7-6	13-11-3	13-14-0	13-13-0	13-12-6
Plain wire	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0
Bands and strips	10-10-0	10-10-0	10-10-0	10- 9-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 0-0	10- 0-0

*Delivered.

German Prices in Marks Per Metric Ton

	Jan.	Feb.	March	April	May	June	July	Aug.	Sept.	Oct.	Nov.	Dec.
Foundry No. 3 pig iron, Silicon 2.50-3.00	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78
Basic pig iron	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88	88
Furnace coke	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50	21.50
Billets	112.50	115	115	115	118	120	121	121	121	121	121	121
Standard rails	140	140	140	140	140	140	140	140	140	140	140	140
Merchant bars	135.50	137	137	137	139	141	141	141	141	141	141	141
Shapes	132.50	134	134	134	136	138	138	138	138	138	138	138
Plates, ship, bridge and tank	149	153	153	153	...	158	158	158	158	158	158	158
Sheets, black, 24 gage	220	220	220	220	222.50	225	225	225	225	225	225	225
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350	350
Plain wire	195	215	215	215	215	230	230	230	230	230	230	230
Bands and strips	156	158	158	158	161	164	164	164	164	164	164	164

French Prices in French Francs Per Metric Ton

	Jan.	Feb.	March	April	May	June	July	Aug.	Sept.	Oct.	Nov.	Dec.
Foundry No. 3 pig iron, Silicon 2.50-3.00	427	440	445	445	445	445	440	440	440	440	450	450
Basic pig iron	462	475	480	480	480	480	475	475	475	475	485	485
Furnace coke	155	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
Billets	509	532	550	560	565	565	565	565	565	565	590	590
Standard rails	755	755	755	755	820	820	820	810	810	810	810	810
Merchant bars	587	640	675	676	677	682	700	710	712	726	735	740
Shapes	550	597	635	650	650	650	650	650	656	675	675	675
Plates, ship, bridge and tank	724	747	785	799	840	840	850	850	855	855	855	855
Sheets, black, 24 gage	1345	1407	1510	1510	1520	1505	1580	1620	1620	1620	1620	1620
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	1865	1855	1885	1900	1900	1900	1900	1920	1945	1945	1970	2050
Plain wire	915	950	950	950	950	950	950	950	955	1033	1075	1075
Bands and strips	737	756	775	787	770	775	780	785	790	830	850	850

Belgian Prices in Belgian Francs Per Metric Ton

	Jan.	Feb.	March	April	May	June	July	Aug.	Sept.	Oct.	Nov.	Dec.
Foundry No. 3 pig iron, Silicon 2.50-3.00	590	590	590	585	587	590	585	585	590	592	595	595
Basic bessemer pig iron	541	547	540	535	540	540	540	540	560	595	595	595
Furnace coke	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
Billets	800	800	825	850	875	865	900	925	945	985	955	925
Standard rails	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1210	1250	1250	1250
Merchant bars	872	914	945	933	965	1020	1000	1030	1100	1087	1080	1085
Shapes	850	902	915	894	915	914	900	950	920	945	945	935
Plates, ship, bridge and tank	1086	1160	1215	1109	1130	1140	1125	1150	1150	1147	1135	1120
Sheets, black, 24 gage	1750	1775	1900	1850	1840	1870	1880	1880	1885	1900	1850	1800
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	2825	2825	2925	2925	2530	2495	2975	2975	2975	2975	2975	2975
Plain wire	1400	1400	1410	1450	1450	1500	1500	1500	1550	1550	1585	1600
Bands and strips	1105	1230	1230	1188	1225	1345	1285	1315	1400	1450	1435	1325

European Iron and Steel Export Prices

	Jan. £ s d	Feb. £ s d	March £ s d	April £ s d	May £ s d	June £ s d	July £ s d	Aug. £ s d	Sept. £ s d	Oct. £ s d	Nov. £ s d	Dec. £ s d
Billets	4– 7–6	4–11–9	4–13–9	4–11–6	4–14–6	4–16–6	4–14–9	4–16–9	4–18–0	5– 0–6	5– 1–0	5– 1–0
Wire rods	5–10–6	5–10–0	5–13–9	5–15–0	5–15–0	5–16–9	6– 0–0	6 –0–0	6– 1–3	6 –2–6	6– 2–6	6– 2–6
FINISHED STEEL												
Standard rails	6– 7–6	6 –7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6–10–0	6–10–0	6–10–0
Merchant bars	4–17–6	5– 3–9	5– 6–3	5– 4–6	5–11–9	5–15–0	5–13–9	5–17–6	6– 2–9	6– 3–9	6– 3–9	6– 2–6
Structural shapes	4– 7–3	4–12–9	4–14–9	4–13–0	4–15–6	4–17–6	4–16–9	4–17–6	4–19–6	5– 2–6	5– 2–0	5– 1–0
Plates, ship, bridge and tank	5–18–9	6– 1–9	6– 5–0	6– 4–0	6– 6–9	6– 7–9	6– 6–0	6– 7–3	6– 8–0	6– 7–6	6– 7–6	6– 6–6
Sheets, black, 24 gage	9–15–0	10– 5–6	10–12–6	10–10–0	10–12–3	10–14–0	10–11–6	10–15–0	10–16–3	10–11–3	10– 6–9	10– 3–9
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	15– 0–0	15– 0–0	15– 0–0	15– 0–0	13– 5–0	13– 4–3	13–11–3	13–11–3	13–12–6	13–13–9	13–13–9	13–13–9
Bands and strips	5–18–0	6– 2–3	6– 2–0	6– 0–0	6– 6–6	6–15–3	6–13–6	6–16–9	7– 1–6	6– 5–3	6– 5–0	6– 5–0
Plain wire, base	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 5–0	7– 5–0	7– 7–6	7–10–0
Galvanized wire, base	8–17–6	8–17–6	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 2–6	9–10–0	9–15–0
Wire nails, base	7– 5–0	7– 5–0	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7–10–0	7–12–6	7–16–3	8– 0–0

*French francs.

Belgian Prices in Francs or Sterling Per Metric Ton

F.o.b. Antwerp

	Jan. £ s d	Feb. £ s d	March £ s d	April £ s d	May £ s d	June £ s d	July £ s d	Aug. £ s d	Sept. £ s d	Oct. £ s d	Nov. £ s d	Dec. £ s d
PIG IRON												
Foundry, No. 3, Silicon 2.50-3.00	3– 2–0	3– 3–3	3– 4–0	3– 3–6	3– 2–6	3– 3–0	3– 3–0	3– 3–0	3– 3–0	3– 3–0	3– 3–0	3– 3–0
Basic bessemer	2–19–0	3– 0–0	3– 0–0	3– 0–0	3– 0–0	3– 0–0	3– 0–0	3– 0–0	3– 0–9	3– 1–0	3– 1–0	3– 1–0
SEMIFINISHED STEEL												
Billets	4– 7–6	4–11–9	4–13–9	4–11–6	4–14–6	4–16–6	4–14–9	4–16–9	4–18–0	5– 0–6	5– 1–0	5– 1–0
Wire rods	5–10–6	5–10–0	5–13–9	5–15–0	5–15–0	5–16–9	6– 0–0	6– 0–0	6– 1–3	6– 2–6	6– 2–6	6– 2–6
FINISHED STEEL												
Standard rails	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6– 7–6	6–10–0	6–10–0	6–10–0
Merchant bars	4–17–6	5– 3–9	5– 6–3	5– 4–6	5–11–9	5–15–0	5–13–9	5–17–6	6– 2–9	6– 3–9	6– 3–9	6– 2–6
Structural shapes	4– 7–3	4–12–9	4–14–9	4–13–0	4–15–6	4–18–0	4–16–9	4–17–6	4–19–6	5– 2–6	5– 2–0	5– 1–0
Plates, ship, bridge and tank	5–18–9	6– 1–9	6– 5–0	6– 4–0	6– 6–9	6–7– 9	6– 6–0	6– 7–3	6– 8–0	6– 7–6	6– 7–6	6– 6–6
Sheets, black, 24 gage	9–15–0	10– 5–6	10–12–6	10–10–0	10–12–3	10–14–0	10–11–6	10–15–0	10–16–3	10–11–3	10– 6–9	10– 3–9
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	14–15–0	14–15–0	14–15–0	14– 9–0	13– 5–0	13– 4–3	13–11–3	13–11–3	13–12–6	13–13–9	13–13–9	13–13–9
Bands and strips	5–18–0	6– 2–3	6– 2–0	6– 0–0	6– 6–6	6–15–3	6–13–6	6–17–0	7– 1–6	6– 5–3	6– 5–0	6– 5–0
Plain wire, base	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 0–0	7– 5–0	7– 5–0	7– 7–6	7–10–0
Galvanized wire, base	8–17–6	8–17–6	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 0–0	9– 2–6	9–10–0	9–15–0
Wire nails, base	7– 5–0	7– 5–0	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7– 7–6	7–10–0	7–12–6	7–16–3	8– 0–0

European Iron and Steel Export Prices in 1928

F.o.b. Ports of Shipment

British Prices in Pounds Sterling Per Gross Ton

	Jan. £ s d	Feb. £ s d	March £ s d	April £ s d	May £ s d	June £ s d	July £ s d	Aug. £ s d	Sept. £ s d	Oct. £ s d	Nov. £ s d	Dec. £ s d
PIG IRON												
Foundry, No. 3, Middlesbrough	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-6	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0	3- 6-0
Basic, Middlesbrough	....	....	....	....	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0
Scotch Foundry	3-11-3	3-10-0	3-10-0	3- 9-9	3- 9-0	3- 9-0	3- 9-0	3- 9-0	3- 9-0	3- 9-9	3-10-0	3-10-0
Hematite, East Coast	3-10-3	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3- 8-9	3- 8-6	3- 9-0	3- 9-9	3-10-3	3-11-0
SEMIFINISHED STEEL												
Billets	5-15-0	5-15-0	5-15-0	5-15-0	5-17-6	6- 0-0	6- 0-0	6- 0-0	6- 0-0	6- 6-0	6- 6-9	6- 7-6
Wire rods	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	8-15-0	9- 1-9	9- 5-0	8-10-0	8-11-0	8-12-6	8-12-6
FINISHED STEEL												
Standard rails	7-15-0	7-15-0	7-15 0	7-15-0	7-15-0	7-15-0	7-15-0	7-15-0	7-15-0	7-15-0	7-15-0	7-15-0
Merchant bars	7- 5-0	7- 5-0	7- 5-0	7- 5-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 2-3	7- 2-6	7- 2-6	7-12-0	7-13-9	7-15-0
Structural shapes	7- 2-6	7- 5-0	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6
Plates, ship, bridge and tank	7-17-6	8- 0-0	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6	8- 2-6
Sheets, black, 24 gage	11- 0-0	11- 0-0	11- 0-0	10-16-0	10- 0-0	10- 0-0	10- 0-0	10- 0-0	10- 0-0	10- 0-0	10- 0-0	10- 0-0
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	13- 0-0	13- 3-0	13- 8-9	13- 3-6	13- 2-6	13- 7-6	13- 7-6	13- 7-6	13- 8-9	13-11-6	13-10-6	13-10-0
Bands and strips	10-10-0	10-10-0	10-10-0	10- 9-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 5-0	10- 0-0	10- 0-0
Plain wire, base	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0	9-15-0
Galvanized wire, base	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0	13-10-0
Wire nails, base	11-10-0	11-10-0	11-10-0	11-10-0	11-10-0	11-10-0	11- 2-6	11- 0-0	11- 0-0	11- 0-0	11- 0-0	11- 0-0
Tinplate, base box 108 pounds	0-18-0	0-18-0	0-18-0	0-18-3	0-18-6	0-18-8	0-18-4	0-18-3	0-18-3	0-18-3	0-18-0	0-18-0
Furnace coke	0-12-0	0-12-0	0-12-0	0-12-0	0-12-9	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0	0-13-0
Ferromanganese††	20-10-0	20-10-0	20-10-0	20-10-0	20-10-0	21-10-0	21-10-0	21-10-0	21-14-0	21-14-0	21-13-3	21-13-0

††Delivered Atlantic seaboard, duty-paid.

German Prices in Pounds Per Metric Ton

F.o.b. Rotterdam or Northern Sea Ports

	Jan. £ s d	Feb. £ s d	March £ s d	April £ s d	May £ s d	June £ s d	July £ s d	Aug. £ s d	Sept. £ s d	Oct. £ s d	Nov. £ s d	Dec. £ s d
PIG IRON												
Foundry, No. 3, Silicon 2.50-3.00	3- 1-0	3- 3-0	3- 4-3	3- 4-0	3- 4-0	3- 4-0	3- 4-9	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0	3- 5-0
Basic bessemer	3- 0-0	3- 0-9	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0
Hematite	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0	3-10-0
SEMIFINISHED STEEL												
Billets	4- 7-0	4-10-0	4-13-0	4-12-0	4-13-0	4-15-0	4-17-0	4-17-3	4-18-0	5- 0-0	5- 0-0	5- 0-0
Wire rods	5-10-6	5-10-0	5-11-9	5-15-0	5-15-0	5-16-9	6- 0-0	6- 0-6	6- 2-3	6- 2-6	6- 2-6	6 -2-6
FINISHED STEEL												
Standard rails	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6-10-0	6-10-0	6-10-0
Merchant bars	4-17-0	5- 0-6	5- 7-0	5- 6-0	5- 9-3	5-16-0	5-13-6	5-17-6	6- 2-9	6- 5-0	6- 5-6	6- 5-0
Structural shapes	4- 9-6	4-10-0	4-13-0	4-15-0	4-15-0	4-18-0	4-17-9	4-17-6	4-19-9	5- 0-0	5- 1-6	5- 2-0
Plates, ship, bridge and tank	6- 7-6	6- 2-6	6- 5-0	6-13-0	6-10-0	6- 6-0	6- 8-0	6- 8-0	6- 8-9	6- 9-0	6- 7-9	6- 8-0
Sheets, black, 24 gage	13- 0-0	13- 0-0	13- 0-0	12- 0-0	12- 0-0	12- 0-0	11- 0-0	10-15-0	10-15-0	10- 0-0	10- 6-3	11- 5-0
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	16- 0-0	16- 0-0	16- 0-0	16- 0-0	15-15-0	15-13-0	15-15-0	15-15-0	15-12-0	14- 0-0	13-17-9	15-10-0
Bands and strips	6-15-0	6-15-0	6-13-0	5-11-0	5-16-0	6- 6-3	6-10-0	6-10-0	6-13-9	6-15-0	6-15-0	6-15-0
Plain wire, base	7- 4-0	7- 3-0	7- 3-0	7- 4-6	7- 5-0	7- 4-3	7- 2-0	7- 2-9	7- 5-0	7- 7-0	7-11-3	7-15-0
Galvanized wire, base	9- 6-6	9- 3-0	9- 3-0	9- 4-6	9- 5-0	9- 4-3	9- 2-0	9- 2-3	9- 3-0	9- 5-6	9-11-3	9-15-0
Wire nails, base	7-16-0	7-12-0	7-12-0	8- 6-6	8-10-0	7-12-6	7-10-0	7-10-0	7-10-0	7-14-6	8- 0-0	8- 0-0
Tinplate, base box 108 pounds	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0	1- 8-0
Ferromanganese	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	15 -0-0	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0

French Prices in Francs or Sterling Per Metric Ton

F.o.b. Channel Ports or Antwerp

	Jan. £ s d	Feb. £ s d	March £ s d	April £ s d	May £ s d	June £ s d	July £ s d	Aug. £ s d	Sept. £ s d	Oct. £ s d	Nov. £ s d	Dec. £ s d
PIG IRON												
Foundry, No. 3, Silicon 2.50-3.00	3- 2-0	3- 3-3	3- 4-0	3- 3-6	3- 2-6	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3 -3-0	3- 3-0
Basic bessemer	2-19-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3 -0-0	3- 0-0	3- 0-9	3- 1-0	3 -1-0	3- 1-0
Hematite*	555	555	562.50	562.50	565	565	565	565	565	565	575	575
SEMIFINISHED STEEL												
Billets	4- 7-6	4-11-9	4-13-9	4-11-6	4-14-6	4-16-6	4-14-9	4-16-9	4-18-0	5- 0-6	5- 1-0	5- 1-0
Wire rods	5-10-6	5-10-0	5-13-9	5-15-0	5-15-0	5-16-9	6- 0-0	6 -0-0	6- 1-3	6 -2-6	6- 2-6	6- 2-6
FINISHED STEEL												
Standard rails	6- 7-6	6 -7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6-10-0	6-10-0	6-10-0
Merchant bars	4-17-6	5- 3-9	5- 6-3	5- 4-6	5-11-9	5-15-0	5-13-9	5-17-6	6- 2-9	6- 3-9	6- 3-9	6- 2-6
Structural shapes	4- 7-3	4-12-9	4-14-9	4-13-0	4-15-6	4-17-6	4-16-9	4-17-6	4-19-6	5- 2-6	5- 2-0	5- 1-0
Plates, ship, bridge and tank	5-18-9	6- 1-9	6- 5-0	6- 4-0	6- 6-9	6- 7-9	6- 6-0	6- 7-3	6- 8-0	6- 7-6	6- 7-6	6- 6-6
Sheets, black, 24 gage	9-15-0	10- 5-6	10-12-6	10-10-0	10-12-3	10-14-0	10-11-6	10-15-0	10-16-3	10-11-3	10- 6-9	10- 3-9
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	15- 0-0	13- 5-0	13- 4-3	13-11-3	13-11-3	13-12-6	13-13-9	13-13-9	13-13-9
Bands and strips	5-18-0	6- 2-3	6- 2-0	6- 0-0	6- 6-6	6-15-3	6-13-6	6-16-9	7- 1-6	6- 5-3	6- 5-0	6- 5-0
Plain wire, base	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 5-0	7- 7-6	7-10-0	
Galvanized wire, base	8-17-6	8-17-6	9- 0-0	9- 0-0	9- 0-0	9- 0-0	9- 0-0	9- 0-0	9- 2-6	9-10-0	9-15-0	
Wire nails, base	7- 5-0	7- 5-0	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7-10-0	7-12-6	7-16-3	8- 0-0

*French francs.

Belgian Prices in Francs or Sterling Per Metric Ton

F.o.b. Antwerp

	Jan. £ s d	Feb. £ s d	March £ s d	April £ s d	May £ s d	June £ s d	July £ s d	Aug. £ s d	Sept. £ s d	Oct. £ s d	Nov. £ s d	Dec. £ s d
PIG IRON												
Foundry, No. 3, Silicon 2.50-3.00	3- 2-0	3- 3-3	3- 4-0	3- 3-6	3- 2-6	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0	3- 3-0
Basic bessemer	2-19-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-9	3- 1-0	3- 1-0	3- 1-0
SEMIFINISHED STEEL												
Billets	4- 7-6	4-11-9	4-13-9	4-11-6	4-14-6	4-16-6	4-14-9	4-16-9	4-18-0	5- 0-6	5- 1-0	5- 1-0
Wire rods	5-10-6	5-10-0	5-13-9	5-15-0	5-15-0	5-16-9	6- 0-0	6- 0-0	6- 1-3	6- 2-6	6- 2-6	6- 2-6
FINISHED STEEL												
Standard rails	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6- 7-6	6-10-0	6-10-0	6-10-0
Merchant bars	4-17-6	5- 3-9	5- 6-3	5- 4-6	5-11-9	5-15-0	5-13-9	5-17-6	6- 2-9	6- 3-9	6- 3-9	6- 2-6
Structural shapes	4- 7-3	4-12-9	4-14-9	4-13-0	4-15-6	4-18-0	4-16-9	4-17-6	4-19-6	5- 2-6	5- 2-0	5- 1-0
Plates, ship, bridge and tank	5-18-9	6- 1-9	6- 5-0	6- 4-0	6- 6-9	6-7- 9	6- 6-0	6- 7-3	6- 8-0	6- 7-6	6- 7-6	6- 6-6
Sheets, black, 24 gage	9-15-0	10- 5-6	10-12-6	10-10-0	10-12-3	10-14-0	10-11-6	10-15-0	10-16-3	10-11-3	10- 6-9	10- 3-9
Sheets, galvanized, 24 gage, corrugated	14-15-0	14-15-0	14-15-0	14- 9-0	13- 5-0	13- 4-3	13-11-3	13-11-3	13-12-6	13-13-9	13-13-9	13-13-9
Bands and strips	5-18-0	6- 2-3	6- 2-0	6- 0-0	6- 6-6	6-15-3	6-13-6	6-17-0	7- 1-6	6- 5-3	6- 5-0	6- 5-0
Plain wire, base	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 0-0	7- 5-0	7- 5-0	7- 7-6	7-10-0
Galvanized wire, base	8-17-6	8-17-6	9- 0-0	9- 0-0	9- 0-0	9- 0-0	9- 0-0	7- 0-0	9- 0-0	9- 2-6	9-10-0	9-15-0
Wire nails, base	7- 5-0	7- 5-0	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7- 7-6	7-10-0	7-12-6	7-16-3	8- 0-0

鐵鋼市況

（其の二）

（アイアン・トレード・レヴィウ誌十一月二十二日號拔萃）

英國銑鋼業活況

ミツドルスボロー地方に於ける注目すべき活況ー大陸產ビレットの浸入減少ー十月中に於ける英國銑鋼輸出輸入額共に增加を示すーールール地方に於ける工場閉鎖は商議の結果終息すべしと信ぜらる

倫敦十一月二十日

ミツドルスボロー地方に於けるヘマタイト銑取引ハ國內取引國外貿易ともに依然活況にしてバロー地方に於ても活氣恢復を見つゝありて大陸產ビレットの提供は停止を見たり。英國工場に於ては目下利益は相當に權衡を保たれつゝあり。小型マーチヤントバーは品薄にして入手困難なり。プレートの取引は貧弱にして亞鉛引鋼板は沈靜なり、鍛力板に對する需要は恢復を見つゝありて大陸方面、南米地方及加奈陀方面よりの取引引合あり

十月中に於ける英國銑鋼輸出額は九月中の二九五、一二三屯及八月中に於ける三六九、七七八屯に對し總計三七七、三九〇屯にして輸入額は九月中に於ける一八四、四六四屯及八月中に於ける二七二、三六八

屯に對し十月中に於ては總額二六一、四〇四屯なりとす

伯林よりの報道に依ればルール地方に於ける鐵鋼從事員に對する工場閉鎖は連續しつゝあるもデユツセルドルフに於ては私に商議進捗しつゝありて早晩解決を見るべきの希望を與へつゝあり。ブラツセルよりの報道に依れば該地に於ける市場强調は依然たりと傳へつゝありて支那、日本、印度及南米方面よりの取引を見つゝあり。巴里よりの報道に依れば英國產銑鐵は佛國海岸地方に於て競爭を演じつゝありと報ずると共に國內相場は依然滿足すべき狀態にあるを報ず。

英國鐵道運賃率引下げの結果製鋼業に有利なる影響を與ふ

（アイアン・トレード・レヴイウ誌十二月六日號拔萃）

一般運賃値下げ計畫に基く第一步實行に入る—市場は活氣增加を示す—亞米利加よりの多量の注文特に耕作器具用鋼材、ワイヤーロツド、低燐銑に對する注文多數—ルール地方ロツクアウツトは事實上仲裁によりて終局を見る

倫敦十二月四日

英國鐵道運賃の引下げ計畫に基く最初の引下げは十二月一日より實施さるゝことゝなり其の結果製鐵業に及す影響實に有利なるものありと期待せらる、目下市場に於ける花形は建築用材にして造船材に對する

需要も亦增加を示せり、輸出向機關車に對する注文も著し

南部地方鐵道は最近に至りて鋼製枕木を使用することに決定し其の最初の注文として五、〇〇〇屯の注文を發したり、亞米利加消費者側に於てはシエフイールド地方より農具用鋼材、ワイヤーロツド及低燐銑の購入をなしつゝあり、亞鉛引鋼板市場は滿足すべき狀態にあるも鉄力板は市況沈靜なり、ミツドルスボロー地方產銑鐵は强含み氣配にありて、ヘマタイト銑に對する先物契約を見る

伯林よりの報道によればルール地方に於ける製鋼業關係勞資兩方面に於て內務大臣の仲裁に應ずることに協議一定し一ヶ月以上に亘りたる罷業は事實上終息するに至りたる旨を傳ふ、巴里よりの報道に依れば佛國銑鋼市場に於ける一般狀勢は買氣に於て幾分保守的氣分を濃厚ならしめたるの觀あるも一般に好況を持續すと報ぜらる

白國に於ける市況は一層靜穩の度を加ふ

英國市場大陸よりの競爭を受くること頓に薄し

倫敦十二月十六日

獨逸罷業の反響は英國にも及ぶ所多く英國內に輸入さるゝ大陸鋼材は漸次其の量を減じたり、然れども特に海外輸出市場に目下活動しつゝあるは白佛兩國にしてルクセムブルグ及ザール地方は、ローレン協定

に基く割當額の制限までその製品を獨逸に於て販賣せむこと努めつゝあり、鋼材相場は戰爭以來未だ見ざるが如きレベルに到達したり、然れども獨逸罷業前たる十月に於て六ポンド五志（三〇・二五弗）の相場を唱へたるマーチヤントバーが最近のブラツセルに於ける銑鋼取引會に於て、ロック・アウツトは短期間に終るべしこの流言に基き六ポンド四志（三〇弗）に下落したるは大いに興味深きものこと認めざるべからず、こは若し獨逸の狀態にして普通狀態なりせば七月に於ける銑鋼相場は大に下落を見たるべしこの感念を或範圍まで裏書せるものこと云ふことを得べし

現在の狀態の下に於ては外國生産者は自然獨逸に銑鋼を供給するの好機會を有するも獨逸ロック・アウツトは假令ロック・アウツトの行はれつゝある、ライン・ウエストファーレン地方は獨逸全國のスチール生産額の約八十%を生産するものこは云へ單に該ルール地方に止るを以て獨逸の他地方に存在する工場は尙暫時は當面の急に應ずることを得べきものなることを注意せざるべからず

チューブの如き製品は特に之を英國に仰ぎつゝあり、これ英國工場は佛國、白國及ルクセムブルグ等に比して短期に引渡し得るの特點を有し居ればなり、亞米利加も亦ハムブルグに於て鋼材特にチューブ、コールドロールド、スチール類、及シート類を供給しつゝあり因に相場は大陸生産者の唱ふるものに比して高きも引渡期間に於て有利なるの地位にあるものこす

英國銑鐵輸出相場は高昇すべしこ信ぜられつゝあり因に目下に於ける鑄物用銑相場は三ポンド三志（一

五・二五弗）乃至三ポンド五志（一五・七五）にしてなりこす。英國製鋼業者は一月一日より新なる保護關稅を課せむこするスペイン政府の意向につき大いに懸念を增しつゝありここは特にシエフイールド地方スチールメーカーに與ふる打擊甚大なるものあるべく更にバーミンガム地方工具類にも及す反響大なるべくなるべく更に鉄力板製造業者の受くる打擊も甚大こなるべければなり、目下英國政府に於ては本國輸出貿易援助のために努力しつゝありて、輸出信用制度も大いに擴張を見たり

英國銑鐵は目下佛國海岸地方に於て佛國製品こ競爭しつゝあるも一般には英國內に於ける銑鐵に對する輸出向需要は盛ならず、目下英國市場に表はるゝ大陸產鋼材は限られたる數量に止まり英國消費者側に於ては大陸物を好まざるに至れり、これ大陸物は引渡期間の長きこ相場の相違も買氣を刺戟する程に大なるものにあらざるに至りしを以てなり

佛國鋼材市場賣過ぎの傾向あり

巴里十一月二十三日

佛國に於ける銑鋼市場の傾向は依然强含みにして取引は尙活氣を呈す、然れども茲に一考を要するは、九月十日に於て發せられたる多量の注文は投機的性質を帶ぶるものなるの嫌ありて總てこれらの注文にし

て現物引渡を終了するこきは全倉庫は巨大なるストツクを以て充滿するに至るべしこの恐あり、目下相場は依然最近の高相場を維持しつゝありて各種コムブトアの會合に於ても相場につき何等の變更を與へず、鉄鐵相場を支配する組織機關に於ても含燐鉄同樣變更を與へず、含燐鉄に對する需要は著大にして鉄鐵輸出相場に或範圍の變更を見ることは有り得べきことゝ思料せらる、既に、スイスに對する輸出相場はBale渡し八六スイスフラン（一五・五五弗）（稅金未濟）に、伊太利向のものは、工場渡三ポンド五志（一五・八〇弗）にまで高昇を見たり、佛、白、ルクセムブルグ鉄鐵アンタントは此等價格の高昇を是認するこ同時に其の他の諸國向の輸出價格をも高むべしこ期待せらる

半成品に關しては尚品薄を免かれず、インゴツトは四九五フラン（一九・二〇弗）ブルームは五六〇フラン（二一・七五弗）ビレツトは五九〇フラン（二三・三五弗）シートバーは六〇〇フラン（二三・三五弗）ビームは五七五フラン（二二・四〇弗）の相場を表しつゝありワイヤーロツド、シンヂケートに於ては標準相場を屯當り二五フラン方高めたり而してこの相場の高昇は、單にワイヤー製品市場の硬化傾向のみならず輸出向に於て獲得し得べき高相場のため生産者を驅つて國際市場に走らしめ國内市場の損害を顧みざるに至る傾向あるよりするも妥當なる處置こ言はざるべからず、而して目下佛國内に於けるワイヤーロツド相場は八五〇フラン（三三弗）なりこす、因に本十一月十三日ブラッセルに於て開かれたる國際ワイヤーロツド、シンヂケートの會合に於ては一九二九年最初の三ケ月間は作業率を現狀のまゝになすこに決定を見たり

マーチヤント、スチールの引渡期間は、或種のものにありては四、五ケ月以上に延さるゝものあるを見る、而して、マーチヤント、バーの相場は東部地方に於ては七二〇フラン乃至七六〇フラン（二八弗乃至二九・五〇弗）にして北部地方に於ては七四〇フラン乃至七六〇フラン（二八・七五弗乃至二九・五〇弗）なりこす、プレート及シート市場は強含みなり

ルール地方ロツクアウツトの白國鋼材市場に及す影響

ブラッセル十一月十六日

白國に於ける鉄鋼市場は獨逸鉄鋼工業界に於ける、ロックアウツトによりて完全に影響を受く、卽ちロツクアウツトの結果こして六〇乃至七〇基の高爐は沈默し、ために獨逸商人側に於ては或範圍迄其の受くる輸出注文を白、佛側商人に移さんこ努力したり

更に現在に於てもなほ獨逸輸出業者は市場より手を引きつゝあるの狀態なり同時にルクセンブルグ方面スチールメーカー側に於てもローレン協定によりて割當てられたる最大限度まで成可く多量のスチールを獨逸に販賣すべく努めつゝあり

凡て此等の原因により、白國鉄鋼業界に於ける取引は極度の活氣を呈するに到り十一月七日ブラッセル

に於ける銑鋼取引會に於ては相場も異常なる硬化を見たり、然れごも本週に於ける會合に於ては獨逸ロツクアウツトは速に終息し獨逸輸出業者方面に於ては輸出向特に英國に對し鋼材を提供せむこの意向ありこの風評專らにして從つて相場は稍々低廉を來したるも尚この相場は滿足すべきレベルにありこ思考せらる

半製品に對しては依然需要旺盛にして二吋ビレツトはアントワープ渡約五ポンド一志（二四・四〇弗）にて販賣せられ四吋ビレツト三吋ビレツト相場は四ポンド十八志六片（二三・八〇弗）なり、シートバーは五ポンド一志（二四・四〇弗）マーチヤントバーは六ポンド四志（三〇弗）にして、ビームは普通型五ポンド二志六片（二四・七〇弗）英國型五ポンド五志（二五・三五弗）にして、シート（十六分の一吋）は六ポンド十八志六片（三五・五〇弗）なりこす

白國內市場に於てはワイヤー・ロツド相場の高昇に伴ひ最近釘及ワイヤー製品に於て相場高昇を見る

歐洲鋼材市場對照の妙を現す

（アイアン・トレード・レヴイウ誌十二月十三日號拔萃）

佛、白兩國に於ける製造家は能力一杯の活動をなすールール地方に於ては高爐活動率三十%壓延工場活動率七十%ーー英國市場沈靜ーーポーランドに於て露國よりシート及バー一二、〇〇〇屯の注文を引受く

倫敦十二月十一日

英國銑鋼市場は週期的沈靜に見舞はれつゝあるも、前途は光明あり、印度よりの報道は印度に於ける鋼材利用の發展に基き英國製鋼材に對して前途甚だ希望に溢つる旨報道す、銑鐵に對する需要少く且現在價格を以てしては引合はざるを以て既に、スコツトランド地方に於ては三基の熔鑛爐の作業休止を見るに至れり

白國產ビレツトは英國內相場の六ポンド五志（三〇・三一弗）に對し、五ポンド十八志（二八・六〇弗）を以てバーミンガムに於て提供されつゝあるも販賣高は僅少なりこす

伯林よりの報道に依れば、ルール地方に於てはロツク、アウツト平定後高爐作業率三〇%壓延工場作業率七〇%なりこ報ぜらるゝも價格は變更を見ず、ポーランド地方工場に於てはロシヤより、スチール、バー、八〇〇〇屯、シート四〇〇〇屯の注文を獲得せりこ報ぜらるも新規取引は減少を示しつゝあり

英國輸出入貿易概況

バーミンガム（英蘭土）十一月三十日

英國商務局報十月號の示す所に依れば、十月中英國銑鋼（スクラツプを含む）輸出總額は九月中に於ける三一一、〇六九屯及昨年十月に於ける四〇六、一八三屯に對し、四〇六、八六六屯を算す、次に輸入額

（仝樣スクラップを含む）は九月中に於ける一八八、九九六屯及昨年十月中に於ける三三八、九九四屯に對し、二六三、二六四屯なりとす

倫敦十一月二十四日

仝英國商務局報十月號の公表せる英屯當り平均輸出相場（實際契約相場の平均）を掲ぐれば左の如し

一九二八年十月輸出平均相場

鑄物用銑鐵	三ポンド一七志九片	（一八・八一弗）
ビーム	八ポンド三志一片	（三九・五四弗）
軌條	九ポンド一九志一片	（四八・二三弗）
プレート	一〇ポンド一三志六片	（五一・七四弗）
プラック、シート（八分の一吋以下）	一二ポンド七志二片	（五九・九二弗）
亞鉛引鋼板	一五ポンド一七志六片	（七六・九五弗）
鉄力板	一九ポンド一一志	（九四・七九弗）

英國製鋼會社の合同

（アイアン・トレード・レヴィウ誌十二月二十日號拔萃）

四ケの大生産者二つの新團体を形成す――英國に於てはストック整理期間に入りて買氣を緩ましむ――

十一月中英國に於ける銑鋼生産額增加――歐洲スチールアンタントに於ては生産割當額現狀維持に決定――佛國相場低廉――ルール地方事業恢復

倫敦十二月十八日

本週中注目すべき出來事は英國大製鋼會社中に於ける二大合同なりとす、卽ち一はウイツカース・アームストロング會社とキヤメル・レアード會社との合同にして他はドルマン、ロング會社とボルコーボーカン會社との合同なりとす

ミツドルスボロー地方及バロー地方銑鐵取引業の一般は良好なり。南部鐵道方面に於てはウオーキントン地方に一六、〇〇〇屯の注文を發したり、造船所方面に於ては過去二ケ月間に於て八十隻の注文を獲得し其の所要鋼材は五〇〇、〇〇〇に達す

車輛製造工場に於ては南阿向貨車三十輛の注文を入手せり、鉄力板市場は消費者側に於けるストツク些少なるに拘らず靜穩にして亞鉛引鋼板製造工場方面に於ては可成の注文を把持し居りて一九二九年度分に及ぶものも少からず

英國十一月中銑鐵生産額は十月中に於ける五四〇、〇〇〇屯に比し五四四、四〇〇屯を算す、因に十一月末に於ける作業中の高爐數は前月に比し一基減の一三五なりとす、更に十一月中に於けるスチールインゴットの生産額は十月中に於ける七五〇、〇〇〇屯に對し七六二、五〇〇屯を算するを見る

十一月中英國の銑鐵輸入額は總計二三二、七六七屯にして十月中の二六一、四〇四屯を比して減少の傾向を示すも輸出方面に於ては十月中に於ける三七七、三九〇屯を凌駕して三九九、四四七屯に上れり

歐洲スチールアンタントに於ては一九二九年最初の三ヶ月間に於ける生産割當額を現在率に保つことに決定を見たり。ブラッセルよりの報道は該市場の靜穩なるを報ず、ルール地方に於ける生産額は漸次原狀に恢復を見つゝあり、巴里よりの報道は英國に於ける相場の低廉なるを報ず

白國市場買氣薄の結果靜穩

ブラッセル十二月五日

白國銑鋼市場は更に靜穩にして注文量も減少を見るに至れり、獨逸ロックアウツトの影響は寧ろ期待を裏切る所多しとなす、目下買方側に於てはルール地方工場恢復の結果は獨逸工場は大口注文を必要とすべくそのため相場の如きも低下せむと努むるに至るべきを期待して目下は注文を發することを手控へしつつあるの狀態なりとす。現に市場の傾向は既に相場の低落を來し特にマーチヤントバーに於て著しきものあり。支那市場よりの需要も亦著しく低下を見るに至れり、これ支那に於ては高率關稅の一月一日より適用さるべきを豫期しそれに先立て最近に於て著大なる注文を發し終りたるに依る所なりとなす

大藏工務の兩相は輸出業者の輸出契約に對する政府保護の金額を增加するの案を議會に提出したり、因に

一九二一年八月七日の法律にかゝる規定額は二五〇、〇〇〇、〇〇〇白國フラン（七、〇〇〇、〇〇〇弗）なりしなり、而して現在の案は之を六〇〇、〇〇〇、〇〇〇白國フラン（一六、五〇〇、〇〇〇弗）にまで增額せむとする提案あり、而してその理由として該案の最初に揭げられるものは實に二五〇、〇〇〇、〇〇〇フランは制定當時の一九二一年に於ては二〇、〇〇〇、〇〇〇弗に當るに過ぎずと云ふにあり

目下當國に於ける銑鐵市場は靜穩にして相場變化なし、二吋ビレツトは目下相場アントワープ渡し五磅一志（二四・四五弗）なりしも買手の强硬なる態度により五磅六片（二四・二五弗）に低下を見たり。マーチヤントバーは目下の相場六磅四志（三〇弗）なれども六磅三志（二九・七〇弗）を以て取引を見る場合少からず。ビームは普通型五磅二志（二四・六五弗）にして英國型五磅四志（二五・一〇弗）の賣價なり

國內市場に於けるワイヤーロツドの價格は十二月渡一、一〇〇フラン（三〇・三五弗）、一月渡一、一二五フラン（三一・二五弗）なりとす亞鉛引鋼線は輸出向販賣値九磅十五志（四七・二〇弗）なりとす。五粍鋼板は六磅八志（三一弗）、八分の一吋シートは六磅十三志六片（三二・三〇弗）にして三十二分の三吋シートは六磅十六志（三三弗）二十四番ものは十磅一五志（五二弗）の相場なりとす

歐洲銑鋼市場恢復

（アイアン・トレード・レヴイウ誌一月十日號拔萃）

英國造船所國內鋼材割戻し制度の適用を受くーー良注文豫期せらるーー車輛製造業者は多大の契約を獲得すーー亞米利加方面より低燐銑の購買多しーー佛國工場は數ヶ月分の注文を把持す

倫敦一月八日

英國造船業の狀態には確固たる恢復を認むることを得、造船業者は國內鋼材割戻し制度の適用を受くることなり從つて製鋼業者側に於ては良注文の來らんことを豫期す。車輛製作業者方面に於ては、埃及、印度、セイロン及シヤム地方との間に著大なる製作契約を見つゝあり、一般に英國鋼材市場の前途は光明に輝く

英國銑鐵に對する需要は更に活氣を增し國內競爭激烈なり、十二月中ミツドルスボロー地方よりの銑鐵輸出額は極少量乍らも增加を示すに至り東海岸地方へマタイト銑の賣行も亦活氣を呈す、バロー地方に於ける鎔鑛爐は佛、獨、白、伊よりの注文ありて或工場に於ては北米合衆國より低燐銑の注文を受けつゝあり

鋼材市場に於ける大陸生產業者よりの競爭は薄く、亞鉛引鋼板に對する需要は强くして鍼力板製造業者

は操業制限を繼續せむとす

巴里よりの報道は銑鋼業界一般に活氣あるを報ずると共に銑鐵の需要は强く大部分の製鋼材工場方面に於ては數ヶ月間の注文を把持す、而して相場は上向き傾向なりとす、白國市場は活況にして强含みにして國內外よりの軌條に對する注文多量に來るべく豫期せらる。伯林よりの報道は該國に於ける輸出向需要の多大なるを報ず

英國業界の恢復緩漫

アイアン・トレード・レヴイウ誌一月十七日號拔萃

壓延工場方面は造船業界に於ける恢復のため利益を受くること大ーー獨逸產ビレツト四、〇〇〇屯英國に流入すーー國際ワイヤーロツド・シンヂケート相場値上げを決定す

倫敦一月十五日

英國銑鋼市場に於ける緩漫なる恢復は一般に其の徵を認む。北東部地方に於ける壓延工場は造船業界に於ける恢復によりて有利なる地位を獲得しつゝあり、銑鐵に對する需要は旺盛の度を恢復しつゝありてバロー地方より國內並に大陸消費者に對するヘマタイト銑の輸出量は增加を示しつゝあり

英國ビレツト市場は弛緩氣味にして大陸產のものの再び輸入せらるるを見る、現に先週中に於て獨逸生

産者よりのビレット輸入は四、〇〇〇屯に達す、英國産亞鉛引鋼板に對する需要は強大にして南米地方より多大の注文あり

ブラッセルよりの報道は該地銑鋼業の活況にして相場は強含みなるを報ず、支那及び南米よりのスチールバーに對する注文大にして英國筋の買手も認めらる

伯林よりの報道は今やルール地方に於ける勞働爭議の解決されたる今日國内鋼材相場の上昇はあり得ざる所なるを示すと同時に輸出方面に於ては大いに恢復を見つゝありて特にバー、フープ等活氣を呈し和蘭陀、英國、南米地方に輸出されつゝあり。

佛國市場は活氣ありてヘマタイトに對する輸出シンヂケートは目下計畫されつゝあり。國際ワイヤーロッド・シンヂケートは相場値上げを決したり

十二月中に於ける英國銑鐵生産額は十一月に於ける五四四、〇〇〇屯及十月に於ける五四〇、〇〇〇屯に對し五四〇、四〇〇屯に增加を示し十二月末に於て一三二基の作業を見つつありて十一月末に比して四基減なりとす、更に十二月中に於けるスチール・インゴットの生産額は十一月中に於ける七六二、五〇〇屯及十月中に於ける七五〇、〇〇〇屯に對し六八三、一〇〇屯を算す

十二月中英國に於ける銑鋼輸入額は十一月中に於ける二三二、七六七屯及十月中に於ける二六一、四〇四屯に比し一八三、六六八屯にして十二月中の輸出額は十一月中に於ける三九九、四四七屯及十月中に於ける三七七、三九〇屯に對し三五八、七四三屯を算す

歐洲市場强調

アイアン・トレード・レヴィウ誌一月二十四日號拔萃

英國産銑鐵輸出額更に活況――軌條工場注文多量――鋲力板製造業者相場上昇を確信す――獨逸輸出貿易恢復――佛白兩國生産業者滿足すべき狀態に在り

倫敦一月二十二日

英國銑鐵市場に於ては更に良好なる調傾を認むることを得。ミッドルスボロー地方生産者は主として國内消費者に對し移出を盛に行ふ。ヘマタイト銑に對する取引引合衆國より來りつつありて幾分は伊太利に輸出を見る

軌條工場方面に於ては國内、殖民地及南米地方よりの注文多數なり自動車用シートの需要も盛にして鋲力板製造業者側に於ては相場高昇を確信す而して良好なる取引引合は大陸方面、極東、南米地方より來りつゝあり。亞鉛引鋼板市場も亦强調なり

巴里よりの報道は佛國銑鋼市場の狀態の滿足すべき現狀なるを報ずると共に製造家側に於ては確信を以て將來に向ひつつありと報ず。伯林よりの報道に依れば獨逸輸出業は恢復を見つつありて南米、南阿、和

蘭陀よりの鋼材取引引合多く市場は強調なるも相場高昇は豫期されざる所なり、白國工場は三月末迄分の注文を把持し居りて該國の市場は強含みなり

統計

佛國銑鐵生産額減少

巴里十一月九日

九月中佛國銑鐵生産額は八月中の生産額に及ばず、因に九月中に於ける銑鐵生産額内譯表を示せば左の如し

鹽基性轉爐用銑	六三三、〇〇〇屯	鹽基性鑄物用銑	一〇五、〇〇〇屯
可鍛鑢銑	六、〇〇〇	ヘマタイト鑄物銑	三〇、〇〇〇
製鋼用ヘマタイト銑	二七、〇〇〇	鐵合金	二〇、〇〇〇

九月中に於けるスチールインコット及キヤスチングの生産額はインゴット七四五、〇〇〇屯キヤスチング一四、〇〇〇屯にして其の内譯左の如し

鹽基性轉爐鋼	五二五、〇〇〇屯	平爐鋼	二二〇、〇〇〇屯
電氣爐鋼	八、六〇〇	酸性轉爐鋼	四、二〇〇
坩堝鋼	一、二〇〇		

因に佛國に於ける銑鋼生産額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均	末日現在作業中高爐數	銑鐵	スチール・インゴット及キヤスチング
一九一三年（戰前領土）	一三一基	四三三、九四〇	三九〇、五八〇
一九二五年	一四八基	七〇七、八四〇	六二〇、五四〇
一九二六年	一五五基	七八五、九六五	七〇二、五〇〇
一九二七年	一四二基	七七四、七八五	六八九、六一〇
一九二八年一月	一四四基	八〇九、〇〇〇	七五三、〇〇〇
二月	一四九基	七八五、〇〇〇	七三八、〇〇〇
三月	一四九基	八五八、〇〇〇	八〇四、〇〇〇
四月	一五〇基	八三四、〇〇〇	七三八、〇〇〇
五月	一五〇基	八七一、〇〇〇	七九四、〇〇〇
六月	一四八基	八四四、〇〇〇	七九七、〇〇〇
七月	一四八基	八三六、〇〇〇	七五七、〇〇〇
八月	一五〇基	八五七、〇〇〇	七九三、〇〇〇
九月	一四九基	八二一、〇〇〇	七五九、〇〇〇

白國銑鋼生産額減少

ブラツセル十一月九日

九月中白國に於ける銑鐵生産額は八月中生産額に比し僅に減少を示すと同時に九月中スチールインゴツト及キヤスチングの生産額も亦八月中に於ける最高生産額に及ばず、因に九月中スチール生産額はインゴツト三二一、六七〇屯、キヤスチング九、一六〇屯なり

白國に於ける銑鋼生産額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均	骸炭	作業中高爐數	銑鐵	スチール・インゴツト及キヤスチング	成品
一九二三年	二九四、〇〇〇	一一	二〇七、〇五五	二〇五、五五〇	一五四、九二〇
一九二五年	三四二、六四五	一一	二一一、八七五	二一二、三八〇	一五一、二一五
一九二六年	四一三、〇〇〇	一一	二八二、二七〇	二八一、一六〇	二三一、八一〇
一九二七年	四四八、八八〇	一一	三一二、六二〇	三〇九、〇四〇	二五五、一八五
一九二八年一月	五五基	三	三一四、五八〇	三一五、六五〇	二七七、八七〇
二月	五五基	三	三〇二、〇〇〇	三一〇、四一〇	二六〇、二九〇
三月	五五基	三	三二六、七二〇	三二六、二八〇	二七七、〇七〇

四月	四八〇、九九〇	五五基	
五月	五〇六、一四〇	五六基	
六月	四八九、二五〇	五六基	
七月	五〇一、二五〇	五六基	
八月	五〇四、七一〇	五六基	
九月	四九一、七〇〇	五六基	

獨逸銑鋼輸出入額減少

（アイアン・トレード・レヴイウ誌十一月二十九日號拔萃）

伯林十一月十日

九月中獨逸スチール（スクラップを含む）の輸出額は年間に於ける最高レコード月たる八月に達せず、同國に九月中に於ける輸出品目の主要なるもの左の如し

バー、形鋼、フープ及バンド	三一三、二二〇	三〇五、一一〇	二五九、〇九〇
ワイヤーロツド及ワイヤー	三二八、八一〇	三二五、一六〇	二七六、二五〇
プレート及シート	三二一、〇三〇	三二九、四八〇	二九一、七五〇
	三二四、三四〇	三一九、六六〇	二六七、三五〇
	三二八、五九〇	三四二、一一〇	二九三、一八〇
	三二五、〇八〇	三三〇、八三〇	二八二、七一〇

フオージド・チューブ	三八、九九二	六八、五六二屯	
半成品	三七、〇四六	一九、一四八	
軌條枕木及軌條付屬品	三三、五三〇	一八、六八一	
フオーヂング	一五、七一九		

次に九月中に於けるスチール（スクラップを含む）の輸入額も亦八月中の輸入額に及ばず、九月中に於ける主要輸入品目を上ぐれば左の如し

バー、形鋼、フープ及バンド	一〇八、四一六屯		
半成品	四一、三二三		
スクラップ	四〇、四一九		

九月中銑鐵及合金鐵の輸入額は八月中に於ける三五、九九四屯に比し二六、四四三屯なりとす。今輸出入額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均		輸入額	輸出額
一九二五年	銑鐵	一七、一九〇	一八、五四〇
	銑鐵以外の鐵及スチール	一〇三、五二五	二七七、一九〇
一九二六年	銑鐵	九五、八九〇	四二、七三〇
	銑鐵以外の鐵及スチール	九二、二三〇	四〇二、九〇五

一九二七年	二三、八九五	二一七、五〇五
一九二八年一月	二七、四九三	二三四、八九九
二月	二三、〇八六	二一七、二三八
三月	一九、〇六八	二二九、二六七
四月	二七、一一三	二一九、二九八
五月	二六、七四二	一五九、七〇八
六月	三一、四二二	一四五、七八三
七月	二九、七六五	一五三、〇〇五
八月	三五、九九四	一六〇、〇六九
九月	二六、四四三	一五〇、〇六八

	二九、九一〇	三四七、六四五
	一三、八七九	三四九、一四七
	二一、五七九	三六九、一九七
	二六、四八八	四〇八、三一〇
	一九、五八三	三九三、二二七
	一八、四四五	三八〇、〇二五
	二〇、六二八	四三二、六〇三
	二三、五五七	四四二、五二八
	三〇、三二〇	四七五、五三七
	三〇、三〇一	四五〇、三四六

佛國骸炭生産高減少

巴里十一月十日

九月中佛國骸炭生産高は八月中の生産高に及ばず、輸入骸炭量も亦八月に達せず。主なる供給をなせる諸國左の如し

獨逸より　三一二、六七四屯

和蘭陀より　四四、九九九

白國より　六七、五二八屯

英國より　一四二屯

更に佛國よりの骸炭輸出向國別を示せば左の如し

伊太利へ　二七、〇九八屯

瑞西へ　一〇、四七七屯

其の他ユーゴースラヴィア、白國、ルクセンブルグ、西班牙其の他の諸國に輸出を見る

因に佛國に於ける骸炭生産高、輸出入額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均	生産額	輸入額	輸出額
一九一三年	三三五、六二〇	二五五、八三五	一七、〇八五
一九二五年	二五五、四一〇	四一六、八八〇	三九、四四〇
一九二六年	三一三、九五〇	四六二、九一五	三九、三二〇
一九二七年	三三九、〇一五	三九五、五八〇	三三、四三〇
一九二八年一月	三五七、四七五	四七三、〇一八	二五、八四〇
二月	三四三、一八六	四一一、四五五	二三、一一九
三月	三六九、三六〇	四四五、六五六	一五、三二四
四月	三六〇、四四六	四八二、五七五	二二、六八九
五月	三六七、七二五	五二六、五九三	一二、三六六

六月　三六〇、一四一　四八九、一四四　三〇、五〇七
七月　三七〇、二五九　四二七、二九一　四二、三四二
八月　三六三、五七九　四四五、二九九　四七、二四三
九月　三五四、四一一　四二五、〇七三　四四、二四〇

佛國鐵鑛石生産額增加

巴里十一月十日

九月中佛國に於ける鐵鑛石生産額はレコード月たる八月に及ばず、生産額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均	生産額	月末現在ストック
一九一三年	一、八二六、五〇〇	一一
一九二五年	二、九四三、二〇四	一一
一九二六年	三、二六九、〇三三	一一
一九二七年	三、七二三、二〇〇	一一
一九二八年一月	四、一二二、三八六	二、六六八、五六九

二月　三、八八九、六四二　二、六二七、五九二
三月　四、二〇八、七四六　二、六二四、三九五
四月　三、六九八、六三一　二、三五八、三七二
五月　三、九七三、四四七　二、三八〇、四四四
六月　四、二〇〇、七九二　二、三一九、六四九
七月　四、〇八〇、八一六　二、二八一、九四三
八月　四、二八二、〇二九　二、三七一、四五四
九月　四、〇九三、〇四四　二、三七九、九三六

ルクセンブルク銑鋼生産額減少

ブラッセル十一月十日

九月中ルクセンブルグ銑鐵生産額は八月に及ばずして鹽基性銑二二八、四七七屯、鑄物用銑二、八八〇屯、可鍛銑一五屯等なり。更にスチール生産額に於ても最近に於けるレコード月たる八月に及ばずして鹽基性轉爐鋼二〇六、九五〇屯、平爐鋼一、五二六屯、電氣爐鋼六八七屯等なり、今當國に於ける銑鋼生産額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均	銑鐵	スチールインゴット及キヤスチング
一九一三年	二一二、三二〇	一一一、三五五
一九二五年	一九六、九四〇	一七三、八五五
一九二六年	二〇九、二九五	一八六、九八〇
一九二七年	二二六、一一五	二〇五、八五〇
一九二八年一月	二二九、六〇二	二一二、九三九
二月	二二〇、一一四	二〇五、〇五三
三月	二四〇、二三四	二二〇、三〇九
四月	二二六、九八三	二〇二、五八六
五月	二三三、八〇六	二一四、七五六
六月	二三〇、四八四	二一四、九二五
七月	二二四、八〇七	二〇七、六八七
八月	二三三、五二一	二一四、一八二
九月	二三一、三七二	二〇九、一六三

獨逸銑鋼生産額スランプに陷る

伯林十一月十日

獨逸に於ける九月中銑鐵生産額は一九二七年二月以來の最少レコードにす、因にこの九月中の生産額は左の如し

鹽基性轉爐用銑	六三三、七九九屯
鑄物用銑	八二、四三四
酸性轉爐用銑	二、一八五
可鍛用鼠銑	一、三八八

次に九月中に於けるスチールインゴット及キヤスチングの生産額を見るにインゴット一、一六七、七五六屯にしてキヤスチング二一、七六五屯なりにす、而してインゴット生産額内譯左の如し

鹽基性平爐鋼	五九〇、八〇九屯
電氣及坩堝爐鋼	一〇、五八三
インゴット・アイアン	四、〇四一

今獨逸に於ける銑鋼生産額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

	銑鐵	スチールインゴット及キヤスチング	成品
月當り平均			
末日現在高爐數			
一九一三年（現地領土）	九〇九、六四〇	九九三、六四〇	九七〇、二四〇

合金鐵	一九二、一二八屯
ヘマタイト銑	七一、五〇三
ディレクトキヤスチング	一、九七六

鹽基性轉爐鋼	五五四、三一四屯
酸性平爐鋼	八、〇〇九

一九二五年	八三基	八四八、〇六〇	
一九二六年	一〇九基	八〇三、六二五	
一九二七年	一一六基	一、〇九一、八七五	
一九二八年一月	一一六基	一、一八〇、二三九	
二月	一一五基	一、一二二、三八四	
三月	一一三基	一、一七〇、四七六	
四月	一〇七基	一、〇四五、四六八	
五月	一〇四基	一、〇四四、〇四六	
六月	一〇三基	一、〇二一、三五〇	
七月	一〇〇基	一、〇三四、六九四	
八月	九九基	一、〇三〇、八三七	
九月	九九基	九八五、四一三	

以上アイアン、トレート、レビウ誌一九二八年十一月二十二日所載

獨逸生産額增加

伯林十一月二十六日

		一、〇一六、二一〇	八五三、八四〇
		一、〇二八、四七〇	八五六、三四〇
		一、三五八、七八〇	一、〇六九、九三〇
		一、四六九、四五五	
		一、三二二、六九五	一、〇四〇、八七五
		一、四二一、五二四	一、一四五、〇七〇
		一、一六一、四〇五	九一七、六七三
		一、二四七、七八一	九八六、四五九
		一、二九四、五八三	一、〇六七、六四六
		一、三一一、一三四	一、〇二六、三三三
		一、三二九　三四五	一、〇六一、七九九
		一、一八九、五二一	九四〇、七九七

十月中に於ける獨逸銑鐵生産額は九月に比し增加を示す、因に十月中に於ける銑鐵生産額内譯表を示せば左の如し

鹽基性轉爐用銑	六五一、二五八屯	鐵合金	一八七、九五九屯
ヘマタイト銑	八九、〇七一屯	鑄物用銑	八四、三二六屯
ディレクト、キヤスチング	一、六七一屯	可鍛用鼠銑	一、六一〇屯

次に、十月中に於けるスチール、インゴット及キヤスチングの生産額も亦九月に比し增加を示す所にして、インゴット一、二八三、五一一屯にして、キヤスチング二二、八二七屯なり、因にインゴット生産額内譯左の如し

鹽基性平爐鋼	六六〇、三二八屯	鹽基性轉爐鋼	五九六、〇九〇屯
酸性平爐鋼	一二、九四八屯	坩堝及電氣爐鋼	一〇、三五九屯
インゴット、アイアン	三、七八六屯		

今最近五ヶ月間の生産高比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

	末日現在作業高爐數	銑鐵	スチール、インゴット、及キヤスチング	成品
六月	一〇三基	一、〇二一、三五〇	一、二九四、五八三	一、〇六七、六四六
七月	一〇〇基	一、〇三四、六九四	一、三一一、一三四	一、〇二六、三三三

八月	九九基	一、〇三〇、八三七	一、〇六一、七九九
九月	九九基	九八五、四一三	九四〇、七九七
十月	九九基	一、〇一五、八九五	一、〇三一、八九一

白國及ルクゼンブルク輸入額增加

ブラッセル十一月二十四日

八月中白國及ルクセンブルグよりの鋼材輸出額は七月に及ばざれごも銑鐵は七月を凌駕す、次に八月中白國及ルクセンブルグ銑鐵輸入額は四五、五八九屯にして最高レコードなり、鋼材の輸入額も亦七月を凌駕す、輸出入額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均	輸入額 銑鐵	輸入額 スチール	輸出額 銑鐵	輸出額 スチール
一九二五年	二七、〇九五	一五、八六〇	八、〇六〇	二四二、三二五
一九二六年	二七、五〇五	二七、二六五	一三、一〇五	三〇四、〇七五
一九二七年	三一、七六〇	二七、七一五	一一、三五〇	三八七、四一五
一九二八年一月	三七、六二五	三四、三五七	六、七九三	二八九、八五四
二月	四〇、二六三	三七、四八一	七、九五二	四〇一、五〇二

三月	四三、六一二	三一、二九四	四五八、三七七
四月	三六、七六九	二九、二〇三	三二五、七二八
五月	三六、五〇六	三一、九七一	三三八、〇五二
六月	四四、三一四	三三、七九三	三八二、七〇〇
七月	四二、三〇五	三五、四〇九	三四四、九七七
八月	四五、五八九	三九、三二九	二九四、七八一

ルクセンブルグ生産高新レコードを作る

ブラッセル十一月二十二日

十月中に於ける、ルクセムブルグ、スチール、インゴット及キャスチングの生産高は近來に於ける最高レコードとなす、卽ち、鹽基性轉爐鋼二二五、一一六屯平爐鋼三、一七九屯電氣爐鋼六七八屯なりとす次に、十月中銑鐵生産額は、鹽基性轉爐用銑二三二、八一九屯鑄物用銑二、九四五屯フォージ、ビック、アイアン六六五屯なりとす

今當國に於ける銑鋼生産額比較表を示せば左の如し（單位佛屯）

月當り平均	銑鐵	スチール、インゴット及キャスチング
一九一三年	二一二、三二〇	一一二、三五五

一九二五年	一九六、九四〇	一七三、八五五	
一九二六年	二〇九、二九五	一八六、九八〇	
一九二七年	二二六、一一五	二〇五、八五〇	
一九二八年一月	二二九、六〇二	二一二、九三九	
二月	二三〇、一一四	二〇五、〇五三	
三月	二四〇、二三四	二二〇、三〇九	
四月	二二六、九八三	二〇二、五八六	
五月	二三三、八〇六	二一四、七五六	
六月	二三〇、四八四	二一四、九二五	
七月	二二四、八〇七	二〇七、六八七	
八月	二三三、五二一	二二四、一八二	
九月	二三一、三七二	二〇九、一六三	
十月	二三六、四二九	二二八、九七五	

以上アイアン、トレード、レビウ誌一九二八年十二月十三日所載

白國に於ける十一月中實産額

ブラツセル一月一日

十一月中白國に於ける銑鐵生産額は略々普通狀態にして十一月中のスチールインゴツトの生産額は三三〇、三一〇瓲スチールキヤスチング九、八〇〇屯なりとす、今參考迄に生産額比較表を示せば左の如し

（單位佛屯）

	月當り平均	骸炭	銑鐵	スチールインゴツト及キヤスチング	成品	作業高爐數
一九一三年		二九四、〇〇〇	二〇七、〇五五	二〇五、五五〇	一五四、九二〇	——
一九二五年		三四三、六四五	二一一、八七五	二一三、三八〇	一五一、二二五	——
一九二六年		四一三、〇〇〇	二八三、二七〇	二八一、一六〇	二三一、八二〇	——
一九二七年		四四八、八八〇	三一三、六二〇	三〇九、〇四〇	二五五、一八五	——
一九二八年一月		——	三一四、五八〇	三一五、六五〇	二七七、八七〇	五五基
	二月	四五五、四八〇	三〇一、〇〇〇	三一〇、四一〇	二六〇、二九〇	五五基
	三月	四九五、三三〇	三三六、七二〇	三二六、二八〇	二七七、〇七〇	五五基
	四月	四八〇、九九〇	三二三、三二〇	三〇五、一二〇	二五九、〇九〇	五五基
	五月	五〇六、一四〇	三二八、八二〇	三二五、一六〇	二七六、二五〇	五六基
	六月	四八九、二五〇	三二一、〇三〇	三一九、四八〇	二九一、七二〇	五六基

七月	五〇、二五〇	三一九、六五〇	二六七、三五〇
八月	五〇四、七一〇	三四三、一一〇	二九三、一八〇
九月	四九一、七〇〇	三三〇、八三〇	二八二、七一〇
十月	四九七、九四〇	三三六、三五〇	三〇九、六〇〇
十一月	四九九、四一〇	三四〇、一一〇	二九〇、四三〇

獨逸に於ける十一月實產額

伯林十二月二十八日

十一月中獨逸銑鋼生產額はルール地方休作業の影響を明に反映す、卽ち十一月中に於ける銑鐵生產額は十月中に於ける一、〇一五、八九五佛屯に對して僅に二六七、四七〇佛屯にして更に之を細別せば左の如し

鹽基性轉爐用銑	一一六、四九二屯
鑄物用銑	六二、一〇〇屯
可鍛鼠銑	二、一三〇屯
合金鐵	六五、一四〇屯
ヘマタイト銑	一九、八二八屯
ディレクトキヤスチング	一、七八〇屯

次に十一月中に於けるスチール生產額も亦減少を示し、スチールインゴット三四三、三一七屯、キヤス

チング一三、八四一屯にしてインゴット內譯左の如し

鹽基性平爐鋼	二二八、九三〇屯
堪場及電氣爐鋼	六、二六二屯

生產額比較表迄參考左記に示す（單位佛屯）

月當り平均	末日現在作業高爐數	銑鐵	スチールインゴット及キヤスチング	成品
一九一三年（現在領土）	——	九〇九、六四〇	九九三、六四〇	九七〇、二四〇
一九二五年	八三基	八四八、〇六〇	一、〇一六、二一〇	八五三、八四〇
一九二六年	一〇九基	八〇三、六二五	一、〇二八、四七〇	八五六、三四〇
一九二七年	一一六基	一、〇九一、八七五	一、三五八、七八〇	一、〇六九、九三〇
一九二八年一月	一一六基	一、一八〇、二三九	一、四六九、四五五	——
二月	一一五基	一、一二二、三八四	一、三二二、六九五	一、〇四〇、八七五
三月	一一三基	一、七一〇、四七六	一、四二一、五二四	一、一四五、〇七〇
四月	一〇七基	一、〇四五、四六八	一、一六一、四〇五	九一七、六七三
五月	一〇四基	一、〇四四、〇四六	一、二四七、七八一	九八六、四五九
六月	一〇三基	一、〇二一、三五〇	一、二九四、五八三	一、〇六七、六四六